

渚

大阪経済大学大樟会

経大人のための情報誌
DENKO

2021年

56号



会長代理就任のご挨拶

大阪経済大学大樟会

会長代理 角脇 忠行(34回)



大樟会の皆様、益々ご健勝で各地域でご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素は、大樟会の運営につきまして、会員の皆様から多大なご理解、ご協力、ご支援をいただき心から感謝申し上げます。

この度、令和2年12月の常務理事会において大阪経済大学大樟会の会長代理に就任いたしました角脇忠行でございます。

長年にわたり会長を務められました田村正晴前会長の代理として職務を遂行させていただきます。コロナ禍での役員交代となりましたが、今後共、大樟会本部・支部役員の方々をはじめ全国の会員の皆様、さらには、大学理事長、学長をはじめ大学教職員の方々のご理解とお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

大樟会の誕生は80年余りに遡ります。発足から現在に至るまで、その時代時代の大学関係者、大樟会会員の皆様に支えられ、会員数も昨年の3月で10万人の大台にのり大きな組織となりました。大樟会の目的は会員相互の融和、親睦並びに社会的地位の向上を図ると共に、在学生支援と母校の発展に寄与することです。そしてその前提となるのが同窓会の「つながる力。」です。

大樟会行事も昨年2月から世界各国に影響をもたらしている、新型コロナウイルスの影響のさなか、令和2年度の理事会は書面決議の対応も含め、かろうじて開催することができましたが、秋の総会は中止となりました。また、全国の支部総会も感染防止のため、中止せざるを得ない状況となりました。その為、各支部の活動状況が把握できておりません。

本部活動の意義は全国支部があつての本部活動でありますので、各支部の課題や運営の動向をしつかりと把握し、さらなる本部機能の充実を推進しながら各支部へのお手伝いをしてまいり所存です。

このような状況の中、昨年は大樟会に長年貢献された田村正晴会長、小林真人副会長、内田敏雄事務局長、竹中亨参与、上田敬二郎常務理事、西平綾太常務理事、事務局員の寺本孝子さんの7名が退任、退職され、大幅な新旧交代となりました。このことを一つの節目ととらえ、新しい大樟会の始まりとして、さらなる発展と充実に向けて取り組んでまいります。

大学ならびに大樟会の90周年、100周年にむけて大学と密接な連携を取りながら、後輩の学生や卒業生の皆様にどのようなお手伝いができるかを模索して行きたいと思っています。

皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

新型コロナウイルス終息後にお会いできますことを楽しみにしています。ありがとうございました。

CONTENTS

2	会長代理就任のご挨拶 大樟会会長代理 角脇 忠行	11	大樟会の奨学金制度	38	ゼミ短信
3	ごあいさつ 大阪経済大学理事長 藤本 二郎	12	クラブ活動の状況	40	お世話になった先生からのお元気なお便り
4	座談会 コロナ禍と大樟会	24	わがまちイチオシ	42	ズームアップ経大人・スペシャル
7	崎田常務理事インタビュー	26	新・北から南から	54	本部だより
8	大樟会「新型コロナ」学生支援活動	36	支部だより	56	大樟会支部長・各種部会会長一覧
10	学生からのお礼の手紙	37	OB・OGネットワーク	57	2021年度 卒回理事一覧

ご あ い さ つ

学校法人大阪経済大学

理事長 藤本 二郎(34回)



皆様こんにちは。理事長の藤本でございます。

昨年7月7日の理事会に於いて、全会一致で理事長に再任され、職務に就いております。この3年間、理事長として「今以上によい大学にする」「バイタリティとセンシティブティ豊かな学生を育てる」ということをモットーに大学のガバナンスの在り方を見直し、いくつかの改善、改革を行って参りました。2期目の就任となり、改めてその職責の重さに身の引き締まる思いではありますが、今後も大学をよくするため、よい大学にするため、微力を尽くす所存です。

大樟会の皆様方には、日頃より大学運営並びに教育活動に対して、ご理解賜り、心から御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス対策に対する支援金や、学生に対するお弁当無償配布など、様々な形でご支援を賜っておりますことを、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、約1年前から新型コロナウイルスが猛威を振るい、様々な行事が中止を余儀なくされ、そして授業はオンライン化を強いられ、夢に描いていたキャンパスライフとは程遠い状況に追い込まれ、不安や不満を抱えたまま大学生活を送ることになってしまいました。また、教職員においても、新型コロナウイルスの感染防止のため、オンライン授業への対応や在宅勤務の実施など、いままでに経験のない対応を求められ、肉体的にも精神的にも大変な日々を送られていること、心苦しい限りであります。さらに、外的要因に目を向けると、少子化はもちろんのこと、高等教育の無償化制度が始まり、経営破綻をする大学が出てくるなど、非常に厳しい危機的な状況にあるなか、本学においても様々な対応を迫られました。

2期目の理事長就任にあたり、これら諸課題を解決していくためには、今まで以上に、組織改革、風土改革を行わなければいけないと強く思いを馳せるところであります。

喫緊の課題として、定員増、学部の改組、教学マネジメント体制の検討、教員評価や学修成果の可視化などがあげられます。定員増や学部の再編といった課題は、まさに大学経営の根幹をなすものであり、学外の理事の方々も含め、理事会で議論を尽くし、意思決定を行っていかねばなりません。今、悪くないからそのまま良いなど、現状維持に甘んじていては他大学に負けてしまいます。一人ひとりが変革するんだという気持ちを持つことが何よりも肝要であり、そのための風土改革に力を注いで参ります。それぞれの組織が、新第一次中期計画をベースに、迅速に果敢に諸課題に取り組み、実行できるよう、推し進めて参ります。

新型コロナウイルスの感染拡大は未曾有の事態であり、まだまだ予断を許さない状況が続きますが、まずは皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、理事長再任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

大学・学生・大樟会の「つながる力。」 コロナ禍のもと、一層の強化を！

新型コロナウイルスの感染拡大で世の中は大きく変化し、大学生活にも多大な影響をもたらした。母校・大阪経済大学の現状を理解し、大樟会の役割を考える契機とするため、2020年12月18日、在学生と教務部・学生部職員による座談会を開催した。



〈出席者〉

学生：経営学部 1 回生 山田 隆太
人間科学部 2 回生 山本健太郎
経済学部 4 回生 松野 花凜

職員：教務部 松山 誠司
学生部 中垣 直樹

司会：大樟会・広報部副部長 西村 幸雄（43 回）

司会 1 回生の山田さんはユーチューバーとして活躍、2 回生の山本さんは硬式野球部のキャッチャー、4 回生の松野さんは学生広報隊と大樟塾のメンバーとのことですが、皆さん、具体的な活動内容など、順に紹介をお願いします。

山田 以前からモノマネが好きで動画投稿アプリ Tik Tok（ティックトック）にアップすると、いわゆるバズった（注目を集める）状態に。大学入学後、麻生太郎副総理などのモノマネを、麻タロウの名でユーチューブに投稿し始めました。その総再生回数が500万回

近くになった5月、大経大の学生ユーチューバーとして新聞に掲載されました。でも実は、コロナ禍でほとんど登校できず、今も大学のことがよくわかっていない状態です。

山本



硬式野球部でキャッチャーをしています。普段は茨木市内のグラウンドで練習しているのですが、コロナ禍で部員半数ずつの活動となり、思うように連携が取れない状況

になってしまいました。

松野

私の参加する学生広報隊は、大学の魅力を学内外にPRする大学公認のグループです。大学発行の広報誌「創発」の担当ページを取材・編集したり、ホームページにアップするキャンパスツアーの動画を制作したり、現在20人ぐらいで活動しています。また、大樟塾は、大学が3回生に向けて開いている就活支援塾です。通常は12月から約1年にわたり、

就活を通して「人間力を高める」活動を行います。私も3回生の冬、面接練習やグループディスカッション、合宿に参加したのですが、春以降の活動はほぼ中止になりました。

司会 学生の皆さん、コロナ禍における大学生活の現状についてお話しください。

山田



2020年の春、「大学ってどんなところだろう」とワクワクしながら入学したのですが、残念ながら前期の講義はほぼ全てオンラインやプリントによる通信制スタイルになりました。プリントによる講義だと、どんな先生が担当されているのかわからないし、メールで質問するにも、何を聞けばいいのかさえわからず、専門知識をあまり蓄積できていない状況です。

山本 野球部では、春のリーグ戦が中止になりましたが、代替の対外試合はいくつか実施されました。練習時間は、去年と比べると半分以下に減りました。チームの連携不足を解消するため、キャプテンがネット会議アプリZoom（ズーム）を導入し、ピッチャーとキャッチャーで話し合ったりしながら試合に臨みました。

松野



私の所属するゼミでは、地域の課題を解決するためにフィールドワークや街頭インタビューを行うのですが、地域へ出向くことができず、ネット検索などオンラインでの情報収集となりました。学生広報隊のミーティングも全てオンラインに。大樟塾では、学生のモチベーションを保つため、就職課の方たちがオンラインミーティングを企画してくださいました。

司会 職員の方、大学としての今年度の取り組みについてお聞かせください。

松山

例年であれば新入生キャンプが友達づくりのきっかけとなっていたのですが、コロナ禍で実施できなかったため、オンライン交流会を開催しました。そのとき、山田さんにZoomを通してモノマネを披露してもらったりしました。その後、9月の授業開始前に対面式の交流会を開催。初めてキャンパスにきた学生、同級生と初めて話げできた学生のほか、その半日のために、実家の広島から来阪した1回生の姿もありました。それだけ貴重な機会だったのだとあらた

めて感じさせられましたね。

授業に関して言えば、春学期は全面的にオンライン授業になりましたが、教職員もオンラインに慣れていない部分があり試行錯誤の連続でした。ただ、時間の経過とともにそれも改善し、学生の皆さんもそれに応えてくれたことで、みんなで乗り切ることができました。

中垣



2019年度の卒業式は少人数に分かれての開催となり、2020年度の入学式・オリエンテーション・新入生キャンプも中止になりました。4月8日から5月25日まで入構制限が続いていたので、特に1回生は実感の持てない不安な大学生活になったと思います。

また、コロナ禍での大学生活では、やはり経済的な問題が心配されています。本学では、全ての学生に一律5万円の修学特別支援金を給付したうえで、緊急修学援助奨学金の枠を20名から500名に拡大し、新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変者に対応するよう取り組んできました。国も、学びを継続するための学生支援緊急給付金を実施し、アルバイト収入が減少した学生に10万円を給付する取り組みを行っており、大学が窓口になって案内しました。

司会 学生の科目履修についてはいかがでしょう。教務部スタッフとしてコロナの影響をどう感じておられますか。

松山



授業内容に加えて、対面か、オンラインか、という授業形態によって科目を選ぶ傾向が見られるようになった気がします。そのほか、Webでの情報が溢れ過ぎていて、自分にとって何が必要なのかわかりにくくなっています。情報の取捨選択、活用の面で、個人によりその差が広がっているように感じています。

司会 学生部スタッフとしては、どのように感じておられますか。

中垣

テレビや新聞では、経済状況に関する報道も多くありましたが、今年度から国による高等教育の修学支援新制度が実施されたこと、そして、本学でも先ほどお話した緊急修学援助奨学金の枠を広げたことにより、影響は最低限にすることができたのではないかと思います。

司会 新入生は、友達をつくるのも難しかったのではないですか？

山田 入学しても登校できず、互によく知らない状態で、SNS上で連絡を取り1対1で会うのはちょっとためられます。かといって、あまり大人数で会うこともできません。私の暮らしている兵庫県に比べると、大阪はコロナ感染者数が多いので、頻繁に訪れるのが怖くもありました。これから2回生、3回生になったとき、どんな風に人間関係を築いていけばいいのか、少し心配です。

山本 私は2回生ですが、だんだん部活以外で登校なくなり、学内での新しい出会いがなくなりました。オンデマンド形式の録画授業が多く、期日までにレポートなどを提出すればよいので、部活の練習時間を延長したことも何度かあります。そのため、野球部としての絆は、逆に深まったかもしれません。

松野 私は4回生なので、大学生活ラストの1年間、登校制限で友達と会えなくなったのが心残りです。1・2回生は友達づくりも難しい状況だったので、学生広報隊でもオンライン交流会を企画しました。大学の掲示板で参加者を募集し、参加者にいろんな話題を投げかけ交流してもらったんです。後日、何人かの新入生から「友達ができた」といってもらえ、手応えを感じました。

司会 大樟会でも、コロナ対策の一環として、寄付や弁当の無料配布といった支援活動を展開しています。その取り組みについて、ご意見・ご感想をお願いします。

松野 一度、お弁当をいただいたことがあります。コロナ禍でアルバイト収入が減った1人暮らしの友人たちにとっても、ありがたい取り組みだと感じました。

山本 大樟会のご支援で、食堂のうどんが50円になったのもうれしいですね。今後、カレーなどメニューも増やしてほしいです。(笑)

司会 コロナ禍での就職活動の現状と大樟会への要望があればお聞かせください。

松山 オンラインでの選考が増えたとはよく耳にしますが、今後はコロナ禍に関係なく、1次、2次選考の段階ではオンラインという形の選考方法が定着するのではないかと思います。

山田 私は1回生で就職活動はまだですが、「航空会社が採用を中止した」などとニュースで報じています。観光・航空業界は学生の人気も高いのですが、採用枠がなければ可能性がゼロになります。それま

でその業界を研究してきた学生が急に志望を変え、別の業界について調べるのは大変なので、企業幹部や人事担当をされている先輩方が大学の掲示板などに企業情報を発信してくださると助かります。学生にとっては「こんな業界、進路があるんだ」という新たな気づきになると思います。

松野 例年であれば大きな会場に30～40もの会社が集まる合同企業説明会が開催されるのですが、軒並み中止になってしまいました。自分で企業を探すと、興味のある範囲しか調べないので偏りが出てきます。大樟会の先輩方に学内で企業説明をしていただく、もしくは、オンラインで企業紹介などをしていただければ、学生の視野が広がり、新しい道が開けるとと思います。

司会 山本さん、硬式野球部員として、卒業生に望むことはありますか。

山本 夏の高知県での合宿のとき、いつもOBの方からスポーツドリンクなどの差し入れをいただき感謝しています。日ごろ練習している茨木グラウンドの施設では、シャワーからお湯が出なくて冬は困るし、近くにコンビニもありません。カップラーメンの自動販売機があればうれしいです。

司会 松山さんはサッカー部の副部長もされていますね。

松山 大樟会は全国に支部があり、大きな大会に参加する際には会場まで応援に来ていただいています。サッカーや野球だけでなく、多くのクラブでそのような光景が見られると、学生にとって心強く、励みになりますので、応援をいただけるとありがたいですね。

司会 中垣さんは、どういった部分で大樟会とのつながりを感じておられますか。

中垣 私が担当する奨学金の観点でいいますと、遠隔地からの下宿生に1回生のとき給付する遠隔地学生奨学金について、従来30人だった枠に、大樟会から20名分のプラス枠をいただき、給付人数が増えて非常に感謝しています。

司会



実は、学生の皆さんも入学された時点で、大樟会の学生会員なのです。大樟会としては、在 student と卒業生の交流をもっと広げ、今後とも大樟会と母校、そして在 student の皆さんが「つながる力。」を実感できる関係を築き、ますます強固なものになるように努めたいと思います。

本日は、どうもありがとうございました。

コロナ禍と 大学運営の現状と展望

学校法人大阪経済大学

常務理事 ^{さきた}崎田 ^{よういち}洋一 氏

聞き手：大樟会副会長・大河内 ^{おおこうち}徹心 (39回)



予期せぬコロナ禍に見舞われた2020年。大学の実情と今後の方向性について、崎田常務理事に伺った。

大河内 先日、コロナ禍で影響を受けた学生を支援するため、大樟会、大樟春秋会、各支部から支援金を寄付させていただいたところ、大学から感謝状をいただきました。ありがとうございました。



崎田 こちらこそ、学生に対して厚い支援をいただき、感謝しております。

大河内 さて、コロナ禍による世の中の変化をどうご覧になっていますか？

崎田 緊急事態宣言(2020年4月)のころから、コロナ対策として企業では在宅勤務が推奨されました。いままでの常識が覆され、ICT化、デジタル化が一気に加速せざるを得なくなりました。本学でも、オンライン講義が広く導入され、またアメリカ、台湾など協定大学とオンラインで留学生の受け入れなどについて協議しました。結果として、費用や移動時間をかけずに意思疎通できるのはメリットだと思います。コロナ前の状態に戻ることが必ずしもベストとはいえず、これを機にこれまで気づかなかった新しい価値観が生まれてくるのではないかと思います。

大河内 大樟会としては、各地の支部総会や11月の総会が見送りになり、同窓会の活動全般を見直す1年となりました。大学でも主要な行事が中止となりましたね。

崎田 卒業式、入学式も開催できず、学生の皆さんに、気持ちの切り替えをしてもらうには大変だったと思います。春から夏までは、基本的にオンライン講義のみとなり、新入生は特につらかったと思います。9月になり、1回生を50名ずつ、午前と午後に分けて、大学に来てもらい、新入生交流会を開催しました。秋学期からは、全体の約3割が対面授業となっています。

大河内 コロナ禍における学生に対しては、どのような支援をされましたか？

崎田 学費の面では、一律5万円給付(修学特別支援金)を実施しました。また、家計急変のあった学生を対象とする学費半額給付(緊急修学援助奨学金)について、通常20名の募集を500名に拡大しましたが、意外にもコロナ禍による採用は30人程度にとどまりまし

た。幸い本学では、今のところ退学、休学者数は例年とそれほど変わりありません。

大河内 本年コロナ禍のなか数少ない同窓会活動でしたが、その中での崎田常務の大樟会に対するエピソードはありますか？

崎田 同窓会に関しては、出張の際に沖縄支部を訪ねたとき、印象的なことがありました。以前、沖縄支部の西里支部長(48回)から「沖縄出身の学生がいれば、相談にのりますよ」とおっしゃっていたのですが、当時の進路支援部長の計らいもあり、沖縄出身の卒業生が沖縄に戻って西里さんが経営する会社に就職していたそうです。その彼が、いま沖縄支部の事務局長をされています。大学内で県人会をつくり、在学中から卒業生の皆さんと交流できる場があると就職や仕事につながる場合があるかもしれません。

大河内 まさに「つながる力。」ですね。さて、本学は2022年に90周年、2032年に100周年を迎えます。

崎田 90周年を契機に定員増や学部の新設などを計画しています。具体的には、国際関係分野の学部新設やデータサイエンス分野のプログラム設置などを検討しています。

100周年については、「自ら学びをデザインできる学生を生み出す」「知の「結接点」となる」「商都大阪の原動力となる」「居心地の良い学びの場を形成する」という4つのビジョンを掲げ、具体的な事業計画を立案しているところです。

大河内 大経大ブランドの価値を高めるため、学生と大樟会に期待されるのはどのようなことでしょうか？

崎田 本学は国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」に寄与することを掲げています。学生のみならず、このことを意識してもらいたいです。また、学生には、「STEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)」を兼ね備えた人材に育ててほしいと考えています。そうした点からも、芸術・芸能分野など、多様な幅広い分野で活躍されている卒業生の方から学生に対しお話しいただく機会を設けたいと思っています。さらに、大樟春秋会など経済界で活躍されている卒業生の方には実践的な内容の講演をお願いし学生に刺激を与えていただきたいと思います。

大河内 大樟会としても協力していきたいと思っています。本日はご多忙の中、ありがとうございました。

(2020年11月26日)



在学生に、日替わり弁当を無料配布!

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、苦境に立っている経大生を支援するため、大樟会では2020年6月24日から前期終了日までの昼休みにB館1F経大サービスで、手作り弁当を無料で配布した。一人暮らしの下宿生・寮生らの食生活をサポートすることで大樟会と在学生、大学の「つながる力。」を実感する活動となった。

大樟会「新型コロナ」
学生支援活動



日替わり弁当を受け取る学生



肉料理をメインに、副菜を2種配して野菜摂取にも配慮した弁当



「徹底した感染対策と、ボリューム感・味わい・栄養バランスに留意しています」とHUB CAFÉの調理士・島田優香さん（左）



初日に参集した大樟会メンバー（左から大山事務局次長、角庵事務局長、角協会長代理、田中広報部部长）

コロナ禍の下、アルバイト収入や親元からの仕送りが減り、困窮する学生が増えた。

一時はアルバイト収入がゼロとなり、6月現在も通常時の約30%に減ったという経営学部2部経営学科の男子学生は「もともと仕送りをもらっていないので、無料弁当は本当に助かる。最近は1食か2食で済ます日も多い」と話した。また、情報社会学部3回生の女子学生は、「緊急事態宣言の期間、実家に帰っていてアルバイトができなかった。現在は自炊だが、栄養バランスを考えたHUB CAFÉの手作り弁当はありがたい」とのこと。

大樟会では、コロナ禍の発生に伴い、常務理事会で在学生支援策を検討。無料での弁当配布を企画し、HUB CAFÉとその運営元である(株)経大サービスをはじめ、大

学・総務部、広報部、学生部などの協力も得て、この事業をスタートさせた。

大樟会の角庵勝巳事務局長は「経大の掲げる『つながる力。』を形に表す活動の一つとなる。大学在学中に支援することで、大樟会に親しみを感じ、大学への帰属意識を高めてもらいたい。そして卒業後は後輩のために協力する、そういう好循環を築いていきたい」と力を込めた。

当初の3日間は50食分を準備し、経大バーチャルキャンパス「KVC」や「経大サービスLINE」配信、学内ポスターなどで広報したところ、想定を大きく上回る応募があった。そのため、翌週から数量を大幅に増やした。弁当のフタには「大樟会 つながる力。」と記したシールが貼付され、連帯感と愛情のあふれる支援活動となった。

大樟会から母校へ寄付金を贈呈

大樟会「新型コロナ」
学生支援活動

— クラブ活動へのスタートダッシュ支援も —

大樟会は、新型コロナウイルスの影響を受けた現役学生支援のため、総額1,500万円(本部から1,000万円、54支部から計500万円)の寄付を行い、2020年8月3日に大学へ目録を贈呈した。その内、本部寄付金の半額500万円は「クラブ活動スタートダッシュ支援」として、部費徴収・新人勧誘も思うようにならない各クラブの活動資金に充当してもらう。6月に開始した「つながる力。日替わりお弁当」に次ぐ学生支援の第2段で、これを機に大樟会会員へ向け、新たな寄付と、さらなる連携強化を呼びかける。

贈呈式で田村正晴前会長は「コロナ禍を受けているのは、どの大学も同様。リスクを恐れず、本学なりのユニークな対処法で克服していくことが大事だ」と述べた。山本俊一郎学長は「地方出身学生への食事支援、活動が停滞

するクラブ活動支援、寄付金贈呈に心より感謝する。コロナ禍で苦勞する学生を今後も温かく見守ってほしい」と謝辞を伝えた。



山本俊一郎学長(右)に寄付金目録を贈呈する田村前会長

アツアツの大樟うどんを50円で提供

大樟会「新型コロナ」
学生支援活動



大樟会ではコロナ禍の影響で苦しむ在学生支援第3弾として、12月14日から1月26日まで、大学生協の協力のもと一杯50円で大樟うどんの提供を行いました。

生協食堂の岩佐陽平店長からは「コロナ禍で生活費が減った学生さん達は、食費を削っているのが心配です。そんな中、この企画はとてもタイムリーで素晴らしいと思います」と全面協力を頂きました。情報社会学部2回生の女子学生は「食費を切り詰めていますので助かります」と話されました。人間科学部2回生の男子学生は「アルバイトの収入が減ったので助かります」とのことでした。

当初、1日50食限定の予定でしたが、初日は開始早々

に30食を超えたため、店長の判断で大幅に増やした結果、80食を超える盛況となりました。その後も在学生のために可能な限り多くの提供をお願いしました。



大学より感謝状を頂きました。

2020年11月17日の大学評議員会の席で、大樟会、大樟会各支部及び大樟春秋会よりの新型コロナウイルス対策支援の寄付に対して、大学より感謝状を頂きました。コロナ禍に苦しむ在学生を、少しでも助けたいとの思いを込めた寄付金は、すでに有意義な形で使われております。大樟会では、今後も在学生に対して様々な支援活動を行う予定です。卒業生の皆さんにはぜひご理解賜り、さらなるご協力をお願い致します。



藤本理事長(右)から感謝状を贈呈される田村前会長

クラブ活動・スタートダッシュ支援への クラブの現役学生から

お礼の手紙

大樟会から母校を通じて、コロナ禍で活動が思うようにできないクラブに対して支援金を贈呈しました。(P9参照)

これに対して、各クラブの現役学生から、お礼の手紙をいただきました。以下にご紹介します。(順不同)

●弓道部(男子)

日頃よりご支援いただき誠に有難うございます。

この度、大樟会の皆様より頂戴することになりましたクラブ活動再開支援金の支給決定につきまして男子弓道部一同厚く御礼申し上げます。頂戴いたしました支援金は使用ガイドラインに基づき活用させていただきます。

現在、男子弓道部では12月に開催予定のインカレに向けて日々稽古に励んでおります。思うような活動はまだまだできておりませんが、大阪経済大学体育会の一員としてより良い結果を出せるよう邁進してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

体育会・弓道部(男子)・主務 寺島圭祐(経済学部経済学科3回生)

●弓道部(女子)

平素よりお世話になっております。

この度はクラブ活動再開のための支援金をいただきまして、誠にありがとうございます。昨日、ご入金を確認させていただきました。

活動再開にあたり、^{あつち}安土(矢を受け止めるための土盛り)の整備が必要になっておりましたので、修復のための道具購入に使用させていただきました。また、感染症対策を徹底した稽古を行うために、マスクやアルコール消毒などの衛生用品にも使用させていただきたいと考えております。

さて、弓道部(女子)は10月4日に行われました地区推薦大学弓道大会選出試合において全勝優勝を成し遂げ、代替女子王座決定戦である地区推薦大学弓道大会(全日本学生弓道女子王座決定戦)の出場権を獲得いたしました。大学最高峰の地区推薦大学弓道大会においても優勝することができるよう、平素よりご尽力くださる皆様のお気持ちを胸に私たちが試合をしてまいります。応援の程よろしくお願いいたします。

季節の変わり目に加え、新型コロナウイルス感染症もまだまだ懸念されておりますので、くれぐれもご自愛くださいませ。

体育会・弓道部(女子)・主務 末永華澄

●硬式野球部

この度は新型コロナウイルス禍の中のクラブ再開につきまして、支援金を提供して頂きありがとうございます。

2020年秋季リーグ戦は4位という結果に終わってしまいましたが、来期は優勝出来るよう奮起していきたいと思っております。

今後ともよろしくお願い致します。 硬式野球部・主務 行成太希

●チアリーダー部

新型コロナウイルスが流行している今、変わらずお過ごしでしょうか。

私たちチアリーダー部は、お陰様で活動を再開することができ、日々感染症対策に取り組みながら懸命に部活動に励んでおります。そしてこの度は、クラブ活動再開支援金を寄付いただき、誠にありがとうございます。部員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。先輩方のこのお気持ちをありがたく頂戴し、より一層部活動に力を注いでいきたいと思っております。

このような状況乗り越え、私たちチアリーダー部は皆様に笑顔・元氣・勇気を与えていきたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。 チアリーダー部・主務 迫ひかる

●自転車部

この度は、クラブ活動再開支援金のご寄付を頂きまして本当にありがとうございます。

自転車部の方でも、コロナ禍で活動の制限等がございまして思うように活動ができていない状況が長く続いておりました。しかし、先月より所属する連盟の試合も一部再開し始めました。少しずつ通常通りの部活動ができる状況が始まりつつありますので、気合を入れて練習に励んでいところでございます。

自転車部では競技の特性上遠征が多く、部員はいつも金銭的に困窮している状況ですので、今回の支援金はとても助かり、部員一同本当に感謝しております。今後とも部員一同練習に励んで参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

体育会・自転車部・会計担当 木下晴音

●準硬式野球部

本日大学側からご連絡頂き、大樟会からクラブ活動再開支援金の寄付をして頂いたことを知りご連絡致しました。

本当にありがとうございます。

私たち準硬式野球部はこれからも全国制覇を目指し日々努力をしていきます。これからもご声援頂けますよう、お願い致します。

準硬式野球部・主務 小川圭吾

●水泳部

この度は、私共に支援金を頂きまして、誠にありがとうございます。有益に使わせていただきたいと思います。厚く御礼申し上げます。すぐにお礼を申し上げるべきところ、遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。今後とも何卒宜しくお願い致します。

水泳部・主将 竹國龍斗

●ソフトテニス部

この度は支援金をご寄付していただき、誠にありがとうございます。皆様からお寄せ頂いたご厚意は、大会費や連盟登録費などに活用させていただきます。

ソフトテニス部はこれからも文武両道、更なるレベルアップを目指して活動を続けて参ります。今後とも、どうぞ末長いお力添えを頂きますよう宜しくお願い申し上げます。 ソフトテニス部 伊藤達哉

●卓球部

支援金をお送りいただいたことにお礼をお伝えすべく本メールを送信致しました。

この度は、多額の援助をしていただき、誠にありがとうございます。今後ともご期待に添えるよう、日々精進します。大樟会の皆様に大事がないことを願っています。今後ともよろしくお願い致します。

卓球部・主務 黒岡実大

●男子バレーボール部

この度は、支援金をいただき、誠にありがとうございます。支援金を有意義に活用し、大樟会の皆様の期待に添えるよう、日々練習に励みたいと思います。この度は誠にありがとうございました。

男子バレーボール部・主将 玉田和久

●ヨット部

お礼の連絡が遅くなり大変申し訳ございません。今回はクラブ活動再開の支援金をいただき誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響もあり普段のような活動は厳しいですが普段の活動に戻れるように頑張っていきたいと思っております。今回はご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

体育会・ヨット部・主務 萩野喜貴(経済学部2回生)

●ラグビー部

本日は、クラブ活動再開にあたり、大樟会様から支援金の寄付を頂きましたことに対しまして、お礼のメールをお送りさせて頂きました。有難うございました。今後ともお世話になりますが、よろしくお願い致します。 体育会・ラグビー部・分析 上岡聖和(2回生)

●日本拳法部

このたびは、クラブ活動再開の支援金ありがとうございました。

まだ、以前のような練習を再開するには時間がかかると思いますが、部員一同精一杯練習に励みたいと思います。

日本拳法部・主務 小林裕美香

「つながる力。日替わりお弁当」の支援に対して、 在学生からお礼の手紙をいただきました。(順不同)

コロナ禍で大変な中、とても長い期間お弁当を用意して下さいありがとうございました。

私は昨年一人暮らしを始め、家事や家計の管理の大変さを知りました。そんな中、新型コロナウイルス感染拡大によりアルバイト等も制限されてしまい、不自由な生活を余儀なくされました。経済的に苦しく、不安な気持ちが続くことでストレスも溜まりつつありました……。大樟会様のお弁当の支援は、私にとってとても大きな支えとなりました。栄養バランスも考えられており、味もとても美味しくて、毎日の楽しみになっていました。支援のおかげで、食事にかかる費用が軽減されて経済面でも精神面でも、とても助けられました。本当にありがとうございました。

お弁当の支援が終わってしまうことに寂しさを感じますが、これからは自分で、コロナに負けない身体作りを心掛けようと思います。コロナで大変な世の中ではありますが、大樟会のみな様も、お身体にお気を付けください。約2カ月間大変お世話になりました。

(経営学部2回生 高岡みらの)

大阪経済大学同窓会「大樟会」、つながる力。日替わり弁当をいただきました。大阪経済大学同窓会大樟会より、大阪経済大学学生を対象としたお弁当を予約制で配布してもらい、経済的に困窮した学生や親元を離れ一人下宿している学生の支援としてやっていただきありがとうございます。

私も下宿しており自粛期間に入りアルバイトもなくなってしまい収入がなくなり、生活費を支払うのが苦しい状態となってしまっていました。その中でお弁当を無料配布してくれるという話をお聞きし、いただくと、味もものすごくおいしく、自粛期間中を生き抜くことができました。

このお弁当に色々な人が関わってきて、それが自分の手に届いたこと、人のあたたかみを感じました。本当にうれしく、満足いたしました。ありがとうございます。

(経営学部第2部4回生 松本虎太郎)

私は現在、一人暮らしをしています。世界でコロナウイルスが流行し、大学も休講になっている時、アルバイト先の社員の方から、「お弁当、無料で食べれるよ」との連絡が入りました。私は全く知らず、すぐに予約しました。お陰様で毎日物凄く美味しいお弁当を食べさせて頂いています。毎日メニューが変わり、味に新鮮さがあり飽きさせない点が素敵だと思います。その中でも野菜の味付けのフオリティが高く、自分では決して再現できない味なので食べていて笑みが溢れてきます。私はほうれん草のおひたしが好きなので、8月24日のほうれん草のおひたしは最高に楽しみです。来週のメニューが何かとわくわくするぐらい「つながる力。日替わりお弁当」に助けてもらっています。いつも美味しいお弁当、本当にありがとうございます。

(経済学部4回生 三谷圭佑)

8月に行われた大樟会によるお弁当の無償配布サービスを利用させていただきました。コロナ禍により授業は全てオンライン化へシフトした生活でした。また、バイト先が飲食店で休業していたため収入が得られない状態でした。その時に大樟会の支援のことを知り、利用するようになりました。毎日バランスよい3品のおかずと、ごはんが入ったお弁当をいただいていた。作りたての温かいお弁当はおいしさ以上に心も温めてくれました。

本当に困っていた時期に、食をサポートしていただいて助かりました。毎日お弁当を食べることが楽しみになり、活力としていました。おいしいお弁当を支援していただき、ありがとうございました。毎日、とてもおいしかったです。

(経営学部3回生 宮田舞香)

今回新型コロナウイルスの影響でオンライン講義となり、実家にも帰れずアルバイトも減ってしまい心細く感じていました。しかし大樟会の方々が「つながる力。日替わりお弁当」を無料で配布してくださり、毎日食べることが楽しみになりました。メニューも日替わりで自分では作れないようなお弁当なので本当に嬉しかったです。人の手料理を食べることが少なくなった今の環境でこの企画をしていただいて本当にありがとうございました。このお弁当のおかげで大変な講義も無事に終えることができました。秋学期も迎えられるようバランスの取れた食事を心がけて頑張ろうと思います。

(経営学部3回生 岡橋穂乃花)

大樟会の奨学金制度について

同窓会設立80周年記念事業の一つとして、2016年度の大樟会理事会で承認された大学の奨学金制度の支援が、2017年度から実施に移されました。大学の奨学金制度のうち、「遠隔地学生奨学金制度」について、大学枠とは別に同窓会枠を設け、援助しています。(2021年1月現在)



○同窓会遠隔地学生奨学金

遠隔地(近畿圏以外、または近畿圏で通学に2時間以上を要する地域)からの入学者を対象とした給付奨学金

支給対象者	対象年次・採用人数	給付金額	募集時期	選考基準
遠隔地からの入学者	新入生 20名	一部生 20万円 二部生 10万円	6月	家計基準 成績基準(修得単位数)

★大樟会の奨学金制度を末永く続けるため、同窓生からのご寄付をお願いします。(同封の振込票をご覧ください)

クラブ活動の状況

2020年、コロナ禍により、在学生のクラブ活動は大きな影響を受けた。例年の試合などが中止や縮小となり、練習も十分にできなくなったクラブも多い。各クラブの状況について、アンケート形式で報告してもらった。

(各クラブの原稿は、原則として2020年度の内容。順不同)

体育会

体育会本部

(所属人数=男子:12名 女子:6名 合計:18名)



今年度の主な活動

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり例年に比べ活発に活動はできませんでした。しかし、コロナウイルスの影響で各クラブの勧誘ができないためKVCを使用した勧誘の支援を行いました。また、2021年1月現在は毎年2泊3日で行っているリーダーズキャンプの代わりに、1日だけのリーダーズ会議の開催準備や感染症対策を行っています。

卒業生に一言

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、各クラブの交流を含めた活動が難しい状態でした。しかし、新たに1回生を6人迎え新体育会本部として活発に活動をしてまいります。また次年度に向け体育会系クラブにとどまらず、芸術会本部・学術会本部の2本部との連携をとり更なるクラブ活動の発展を目指してまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

その他

例年の活動内容

- ・新入生を対象とした「フレッシュマンズキャンプ」
- ・主将・主務を対象とした「リーダーズキャンプ」
- ・大樟祭での「OSF (ドッジボール大会)」
- ・学校清掃の「マナーアップキャンペーン」

などの運営を行っています。

合気道部

(所属部員数=男子:6名 女子:3名 合計:9名)



今年度の主な活動

毎年行っている大会、合宿、OB・OG会、他大学との合同稽古は全て中止となり、今年度の主な活動は学内稽古のみとなりました。そのことから、この一年は基本の動作を特に重視する稽古

を行いました。初心にかえり、基本動作を確認することで技の精度をさらに高めることがねらいです。コロナ禍で例年通りの活動が思い通りにならないことから、感染症対策を踏まえた新しい活動形式を作ることに努力しました。コロナ後一期生としての自覚を持ちつつ、合気道部の伝統を継承していく所存です。

卒業生に一言

卒業生の皆様、お世話になっております。皆様の日々のご支援のおかげで合気道部はこの時世においても不自由なく活動できています。この場を借りてお礼申し上げます。今年度は氣流会が中止になったことからOB・OGの皆様にお会いできませんでした。来年度の氣流会では、コロナ禍でもなんとか稽古に励んだ成果を、是非ご覧いただきたいです。それでは、その日までどうか体にご自愛下さい。私たちも元気な姿を見せられますよう日々精進してまいります。

アイススケート部

(所属部員数=男子:15名 女子:16名 合計:31名)



今年度の主な活動

スピード部門

氷上練習・陸上トレーニング

試合:西日本選抜・全日本選抜・国体予選・関西学生

(2021年2月予定)

フィギュア部門

関西インカレ・関西フリー(2月予定)

卒業生に一言

4回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

日々コツコツとトレーニングに励み、試合で1秒でもタイムを縮められるように努力する姿、とてもかっこよかったです。もう一緒に練習できなくなってしまうと思うと寂しいです。

今年度は、合宿の中止や日本学生の出場の見合わせなど、4回生の皆さんにとっても、私たち後輩にとっても悔しい1年でした。しかし、限られた練習場所、時間のなかで学ぶこともたくさんありました。この経験を活かし、新体制になっても部員同士協力していきたいと思います。

新しい環境でも頑張ってください。4回生の皆さんに出会えて良かったです。ありがとうございました。

アメリカンフットボール部

(所属部員数=男子:35名 女子:18名 合計:53名)



今年度の主な活動

ZOOMを使用したオンライン筋力トレーニング

関西学生アメリカンフットボールリーグ戦

Offense、Defenseの練習時間を分けて、ソーシャルディスタンスを徹底した練習

卒業生に一言

現在は、前年度までしていた体づくりのための練習後にお米を食べる制度は、新型コロナウイルスの影響で中止しています。そのため、各自で体づくりを徹底しています。前年度はお米等の支援をしていただきありがとうございました。また感染対策を徹底して練習しております。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

空手道部

(所属部員数=男子:4名 女子:0名 合計:4名)

今年度の主な活動

新型コロナウイルス感染症の影響でなし

卒業生に一言

2020年度は、数回自主練習を実施しましたが、ほとんど活動することが出来ていません。通常の練習が再開出来るようになれば、部員一同、個人での入賞及び団体での1部昇格を目指して精進してまいりますので、何卒ご支援のほどよろしくお願いいたします。



弓道部

(所属部員数=男子:11名 女子:20名 合計:31名)



今年度の主な活動

<男子>

- 全日本学生弓道選手権大会:予選敗退
- リーグ戦は、コロナウイルスの影響で開催中止

<女子>

- 地区推薦大学弓道大会選出試合(リーグ代替試合) 優勝
- 地区推薦大学弓道大会(王座代替試合) 準優勝
- 第68回全日本学生弓道選手権大会 優勝

卒業生に一言

<男子> 今年度の私たちはコロナのせいで弱かった世代ではなく、コロナを経験して乗り越えたからこそ強かった世代になる、という目標を掲げました。コロナウイルスの影響で思うような活動ができず苦しい状況でしたが、目標に向かって部員一丸となり一年間努力しました。その結果、大会は予選敗退となりましたが、それ以上に今後につながる大きなものを得られた一年となりました。

<女子> 今年は新型コロナウイルス感染症により例年通りの練習・試合を行えませんでした。皆様のご支援のおかげで、関西女子1部リーグ優勝さらに王座決定戦準優勝、インカレ優勝を果たすことができました。この結果は今年だけの取り組みの成果

ではなく、歴代の先輩方から引き継いだ情熱が実を結んだのだと思います。来年度も、弓道部を応援していただいている方々への感謝の気持ちを大切にすること、大阪経済大学の学生としての誇りと弓道部のプライドを受け継いで頑張りたいと決意しています。

その他

<男子> 私たちが目標としている3部昇格はリーグ戦中止という形で、挑戦すらできませんでした。本当に悔しかったです。ただ、例年とは違う今年度乗り越えたことで大きく成長できたと確信しています。この力を活かし、来年度こそは皆様に3部昇格の報告をできるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどお願いします。

競技スキー部

(所属部員数=男子:1名 女子:0名 合計:1名)



今年度の主な活動

4月から12月までは走り込みメインの陸上トレーニングをしてきました。12月には雪上トレーニングを行い、3月の関西インカレに出場する予定です。

卒業生に一言

大学での経験が今後活かされると思います。これからたくさんの方の出来事があって大変かもしれませんが頑張ってください。

剣道部

(所属部員数=男子:30名 女子:6名 合計:36名)



今年度の主な活動

新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、開催される試合に向けて感染対策を徹底し稽古を重ねていきたいです。2020年は全ての試合が中止となり部活動も5ヶ月ほど休止で悔しい年となったので、この気持ちを開催される試合にぶつけ、1つでも多く勝ち上げられるように稽古したいです。毎年2回行っている合宿も中止となり思うように活動できませんが、今できることを精一杯行い、常に何をやらなくてはならないのかを考えて日々を過ごしていきたいです。

卒業生に一言

平素は格別のご高配を賜り、ありがとうございます。新型コロナウイルスの影響で大変な時期が続きますが、先輩方に負けないう私達も日々精進していきたいと思っています。

硬式庭球部

(所属部員数=男子:12名 女子:0名 合計:12名)



今年度の主な活動

- ・部内戦
- ・ストロークやサーブなどの基礎練習

卒業生に一言

今年度はコロナの影響により十分な練習時間が取れなかった上に試合にも参加できませんでしたが、いつ試合があってもいいように日々練習しておりますので、応援の方よろしくお願ひいたします。

硬式野球部

(所属部員数=男子:68名 女子:0名 合計:68名)



今年度の主な活動

私たち硬式野球部は関西六大学野球連盟に所属しており、リーグ優勝を目標に日々練習しています。練習は、平日が午前、午後に分けての2部練習、休日は1日全体練習となっています。ただ、今年度は新型コロナウイルスの影響によって、練習時間の短縮などもあり思うように野球をすることができませんでした。しかし毎朝の検温、消毒液の設置など感染対策もしっかりとし、主将中心に雰囲気もよく、学年関係なくチームワークの良いチームです。

リーグ戦は、春季リーグ戦は代替試合に変更、秋季リーグは勝率制で行いました。春は1勝2敗(大阪商業大学、京都産業大学以外)、秋は4位(4勝6敗)という成績でした。

卒業生に一言

コロナ禍の中でも何とかリーグ戦を開催することはできました。2007年以来全日本選手権、明治神宮大会に出場することができていません。OB会の厚い支援、球場での声援、本当に力になっております。たくさんの人の期待に応えられるよう、今年こそは優勝して全国大会への切符を手に入れたいと思います。

その他

いつも応援の程、誠にありがとうございます。全国大会に出場できるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願い致します。

ゴルフ部

(所属部員数=男子:7名 女子:0名 合計:7名)

今年度の主な活動

今年はコロナによりあまり思うように活動ができず、毎週の練習は再開できたものの、試合はほとんど中止でした。秋季リーグは出場できたのですが、良い結果を残す事ができず悔しい結果となってしまいました。

卒業生に一言

コロナにより思うような活動ができない状況ではありますが、



毎週の練習は今現在1人も陽性者を出さず、元気に練習ができていますが、泉原監督はコロナの陽性者が増えてきているので、念のために休んでいただいています。

コロナにより対面授業がなくなり、オンライン以外での部員勧誘が難しく、新入部員が入って来にくい状態で部員が入って来るように一生懸命、勧誘に取り組みましたが大変危機的状況で困っています。新入部員が入って来にくい原因の一つとして、ゴルフの金銭面での敷居の高さがあると思います。大学生は基本的に金銭的に余裕がなく、一人暮らしの学生であればさらに厳しいです。さらに今回のコロナにより、バイトに思うように入れないなど非常に厳しい状況です。

その他

コロナが無事に終息しましたら、現役生とOB、OGの皆様とのゴルフコンペを開催したいと考えております。詳細はまたハガキにてお送りしたいと思います。

サッカー部

(所属部員数=男子:81名 女子:5名 合計:86名)



今年度の主な活動

関西学生サッカーリーグ 2部Aリーグ 1位
(→1部リーグ復帰)

関西学生サッカーリーグ 第5代表決定戦 決勝進出

卒業生に一言

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。大学で学んだことを生かし、社会で活躍されることを心よりお祈りしております。また私たちが在学は立派な卒業生の皆様を見習い、追いつけるように残りの学生生活を送りたいと思います。改めて、ご卒業おめでとうございます。

自転車競技部

(所属部員数=レース班 男子:11名 女子:3名 合計:14名
サイクルサッカー班 男子:2名 女子:1名 合計:3名)



今年度の主な活動

レース班

日曜日 全体練習

2020全日本学生個人ロードレース大会
男子決勝出場 17位(吉岡秀祐)
2020全日本大学自転車競技大会
トラック ケイリン出場(佐々木瞭)
ロード 3名出場(長崎優佑、吉岡秀祐、宮崎健太)
サイクルサッカー班
木・土曜日 練習
大会無し

卒業生に一言

この度はご卒業おめでとうございます。並びに四年間の活動お疲れさまです。最後の年にコロナ禍による活動自粛や大会の中止があり、納得のいく終わり方では無かったかと思います。僕たちにとっても先輩方の最後の試合を見届けることができず残念に思います。この状況が回復する兆しはまだ見当たらないですが、大会が開催されることを祈って一生懸命練習に取り組んで参ります。最後になりますが先輩方の新天地でのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

自動車部

(所属部員数=男子:11名 女子:0名 合計:11名)



今年度の主な活動

カート練習会
サーキット練習会
整備講習会
ドライブ

卒業生に一言

自動車部は、市販車を改造し競技用車両を制作、制作した競技用車両での大会出場・サーキット走行、カートをを用いたレース・走行会の参加を行っている部活です。本年はコロナウイルスの影響で大会が中止になったものの、新たな部活用車両の導入、複数の新入部員の加入など、明るい話題も多数ありました。今年は学生軽自動車耐久選手権大会への参戦を目標とし、活動する予定です。今後もカーライフ・モータースポーツの魅力の発信に邁進して参ります。応援よろしくお願いします。

その他

自動車部では大経大学外も巻き込んだイベントの積極的な開催・参加をしております。卒業生の皆様も、是非お越しください。Twitterにて日々の活動の様子やイベントの情報を発信しております。是非ご覧ください。Twitter:@oueac

柔道部

(所属部員数=男子:13名 女子:0名 合計:13名)



2021年度の主な活動

4月:大阪ジュニア柔道大会
5月:関西学生柔道優勝大会(団体)

8月:関西学生柔道優勝大会(個人)
9月:金沢学院大学合宿(予定)
3月:皇学館大学合宿(予定)

卒業生に一言

現在、コロナ禍で、接触が激しいスポーツなので活動しにくい状況ですが、感染症対策を万全に取ることで、大学から許可を受け、少人数ながら練習に励んでいます。練習時間に制限があったり、乱取りに取り組める人数が限られていたりと不便なこともありますが、活動ができるということに感謝して、これからも頑張っていきたいと思います。

重量挙げ部

(所属部員数=男子:5名 女子:0名 合計:5名)



今年度の主な活動

オンラインでの新歓
一部の大会参加

卒業生に一言

コロナの影響で活動が制限され、満足に活動はできていませんが、これからの大会に出場できるよう、部員全員がコロナの感染防止に努め、日々練習に励んでいきたいと思っています。応援よろしくお願いします。

準硬式野球部

(所属部員数=男子:50名 女子:3名 合計:53名)



今年度の主な活動

私たち準硬式野球部は全国大会で優勝すること、つまり日本一を目指して日々練習を行っております。その中で近畿六大学3期連続優勝、関西選手権3期連続優勝、全国大会3年連続出場です。もう一つの目標は社会に出て活躍することです、そのために選手である私たちが中心となり練習メニューなどを決め行っています。

卒業生に一言

卒業生の皆様が築き上げてきた伝統と歴史そして記録に恥じないよう日々努力しております。そして、皆様も目標にしてきた日本一を取りたいと思っています。これからも温かい応援よろしくお願いします。

少林寺拳法部

(所属部員数=男子:7名 女子:2名 合計:9名)



今年度の主な活動

関西学生新人大会(12月)

昇段試験(12月)

本部合宿(2月)

卒業生に一言

今年度の活動は新型コロナウイルスの影響により、6月頃からの開始となりました。大会や合宿の中止が相次ぎ、制限のある活動が続きましたが、4人の部員を新たに迎え、新人大会や昇段試験などそれぞれが目標に向かって努力し、部全体が大きく飛躍した1年となりました。

私たちは現在、2回生を中心とした9名で活動しています。今年の6月に予定されている関西学生大会に向け、日々の活動に取り組んでいます。

ソフトテニス部

(所属部員数=男子:15名 女子:0名 合計:15名)



今年度の主な活動

Twitterやteamsなどを活用した新入生勧誘

卒業生に一言

ソフトテニス部はコロナ禍でも元気に活動しています。来年度は1部昇格できるよう、日々練習に取り組みたいです。

水泳部

(所属部員数=男子:6名 女子:3名 合計:9名)



今年度の主な活動

大阪府選手権水泳競技大会出場

関西学生秋季公認記録会出場

関西学生秋季公認記録会 AUTUMN CHALLENGE 出場

幹部交代

卒業生に一言

いつも水泳部を応援してくださりありがとうございます。2020年は、様々な行事ごとや試合が行えず、少し寂しいと思う気持ちもあります。しかし、選手やマネージャーは、変わらず熱い気持ちで練習に臨み、数少ない試合でベストを尽くすために努力し続けています。これからもSNSなどで逐一情報を発信していきますので、応援よろしくお願いします。

その他

2021年の関西学生選手権水泳競技大会は、2019年に2部昇格しましたので、2部で参加することになります。

ソフトボール部

(所属部員数=男子:20名 女子:1名 合計:21名)



今年度の主な活動

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、例年とは大幅に異なる一年となりました。春季リーグ戦が中止となりましたが、秋季リーグ戦と統一して開催された統一リーグに参加することができました。結果は、3部降格という大変厳しいものとなりました。次回開催される春季リーグ戦では2部へ戻れるよう、部員一丸となって取り組みたいと考えます。

卒業生に一言

新型コロナウイルスの感染拡大により、これまでのような活動を実施することが困難になりましたが、部員一人ひとり、それぞれの役割を認識し、部活動に励んでいます。卒業生の皆様には、ぜひ練習や大会にお越しいただき、ご指導ご鞭撻のほどお願いしたいと思います。部員にとってもいい刺激になり、さらなる高みを目指すことができると考えます。これからもソフトボール部は頑張ってもらいますので、ご支援をお願いします。

その他

簡単に、部活の紹介をしたいと思います。大阪経済大学ソフトボール部は先輩後輩の仲が良く、ミーティングなどでも全員で意見を言い合える集団です。試合の時には一人のミスをみんなでカバーし合い、全員で盛り上がり勝利を目指すとてもいいチームです。今回のリーグ戦では他大学には上級生が多い中、2回生を軸に全力で戦いました。目標であった、2部残留は成し遂げられませんでした。次の春のリーグ戦ではもう一度2部リーグへ上げられるようにチーム一丸となって頑張ります。

チアリーダー部

(所属部員数=男子:0名 女子:25名 合計:25名)

今年度の主な活動

例年は単独公演をもって3回生の引退としていましたが、今年度は3回生の引退制作としてPV撮影を行いました。

卒業生に一言

今年度は新型コロナウイルスの影響で応援やイベント、単独公演を行うことは出来ませんでしたが、コロナ対策をしながら出来



る範囲の活動を行なってまいりました。これからどうなるかわからない状況ではありますが、部員一同目の前の出来る事から明るく元気に頑張っていきます！

日本拳法部

(所属部員数=男子:15名 女子:3名 合計:18名)



今年度の主な活動

全国優勝に向け週5日の練習に励んでいます。今年度はコロナの影響で大会が中止になり、十分な練習時間を確保することが難しくはありましたが、それぞれ自主練に励むなど自分たちができることは何かを考え練習に取り組みました。12月に開催された全日本学生拳法選手権大会では、2回戦敗退となってしまいましたが、今のチームに足りない所や課題が明確になる機会となりました。

卒業生に一言

今年卒業される先輩方や卒業後も応援して下さいいるOB・OGの先輩方、いつもお世話になっております。今年度はコロナの影響で試合や合宿が中止になり、日々の練習の成果を発揮できる機会が減ってしまいました。4回生の先輩方は最後の年だったこともあり、悔しい思いもされたと思います。OBの先輩方には様々な支援を頂き部員一同大変感謝しております。また、12月に開催された全日本学生拳法選手権大会でも応援に来ていただきありがとうございました。先輩方の悔しい思いやOBの先輩方のお心遣いを背負い、より一層精進していきますのでこれからも応援よろしくお願い致します。

バスケットボール部

(所属部員数=男子:18名 女子:1名 合計:19名)



今年度の主な活動

6月 練習再開

9月20日～10月25日 リーグ戦

卒業生に一言

今年度はコロナ禍で、例年に比べ練習をまともに行うことができず、11月で引退となった4回生は、悔いの残る年となりました。そんな中、関西学生連盟の皆さんがリーグ戦を開催・運営してくださり、4年間積み重ねてきた練習の成果を出し切ることができました。6月に条件付きで練習が再開し、OB会の方々よりマスク・スポーツドリンク・検温器の支援をいただきました。いつも支援・応援していただきありがとうございます。現在は新チームとなり、条件付きではありますが日々練習に励んでいます。果たすことのできなかったインカレ出場に向けて、チーム一丸となり頑張ります。今後とも、ドルフィンズをよろしくお願い致します！

その他

マネージャーが、クラウドファンディングのキャンプファイヤーでプロジェクトを立ち上げる予定です。コロナ禍で練習ができなかった選手の力になりたく、コーチと共同で考えたプロジェクトです。ご協力の程よろしくお願い致します。また、InstagramやTwitterで、試合速報や練習風景などを更新しております。ぜひご覧ください。よろしくお願い致します！

バレーボール部

(所属部員数=男子:14名 女子:5名 合計:19名)



今年度の主な活動

例年の活動

- ・春季リーグ(※男女とも今年度は中止)
- ・西日本バレーボール大学選手権大会(※男女とも今年度は中止)
- ・秋季リーグ(※男子のみ開催 結果:5部1位→4部復帰)
- ・関西バレーボール大学選手権大会(※男女とも今年度は中止)
- ・大阪府学生大会(※男女とも今年度は中止)

卒業生に一言

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、十分な練習時間が取れず、公式戦もほとんどが中止になってしまいました。そのような状況の中、私たちは基礎練習・体力づくりから丁寧に取り組み、男子秋季リーグ戦では、目標として掲げていた“全勝優勝”を達成しました。本チームは練習時間の少ない中、一人ひとりが高いモチベーションを持ち、効率的な練習を続けています。今後もリーグ戦昇格を目標に活動してまいりますので、応援よろしくお願いします。

その他

バレーボールはチームワークが重要なスポーツだと考えています。そのため、若い世代でも意見を言いやすい環境にすることを大切にしており、その成果もあり練習や試合では1・2年生も堂々と自信をもってプレーすることができています。

ハンドボール部

(所属部員数=男子:27名 女子:1名 合計:28名)



今年度の主な活動

新型コロナウイルスの影響により、体育館やトレーニングルームの人数制限、また、リーグ戦や大会の中止があり、満身に練習することやモチベーションを維持することが難しかったのですが、短時間で集中して練習に取り組むことを意識し、次年度に向けた練習ができました。

《試合成績》 Substitute match 2020 (2位)

卒業生に一言

4年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。今年度はリーグ戦や大会が無くなってしまいましたが、次年度に開催されるときには良い成績を残すことができるように頑張ります。また、試合の応援や練習にも来ていただけると嬉しいです。卒業生の方々の今後の活躍を応援しております。

ボクシング部

(所属部員数=男子:6名 女子:2名 合計:8名)



今年度の主な活動

ソーシャルディスタンスを意識して練習しました。

卒業生に一言

コロナが落ち着いたら、練習に来て頂けると嬉しいです。

ヨット部

(所属部員数=男子:1名 女子:0名 合計:1名)



今年度の主な活動

今年度はコロナウイルスの影響もあり、新入部員の加入がなかったため主な活動は行えていません。

卒業生に一言

4月に部員個人の諸事情で退部するので4月に部を引き継いでもらえるように新入部員を確保できるように頑張ります。

ラグクロス部

(所属部員数=男子:26名 女子:7名 合計:33名)



今年度の主な活動

特別大会

卒業生に一言

<男子> いつも陰ながらご支援頂きまして誠にありがとうございます。ラグクロス部(男子)第30代主将の馬場です。今年は、コロナでスタンドでの応援や、対面でのミーティングの制限で直接的に関わる機会がありませんでしたが、新たにコーチの方々をお迎えし、日々精進していきチーム目標の「1部昇格」を何としてでも達成していく所存でございます。これからも御声援のほどよろしくお願い致します。

<女子> お疲れ様です。新型コロナウイルスの影響で今まで通りの活動ではありませんが、OB・OGの皆さん、今後とも応援よろしくお願いします。

ラグビー部

(所属部員数=男子:28名 女子:5名 合計:33名)



今年度の主な活動

今年度、ラグビー部は新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて、試合数を大幅に減らし自分達での練習を主に活動してきました。また、大阪府に緊急事態宣言が発令されていた時期は各自でランメニューや筋トレに励んできました。そのような状況を経て、10月ごろからリーグ内での親善試合が行われました。十分な練習時間や試合数の確保が難しい年となりましたが、チーム一丸となり、リーグ戦最後の試合まで戦い抜きました。

卒業生に一言

ラグビー部では今後、外部や地域との繋がり、特に小中学生を対象としたラグビーの普及活動の催しを行う予定を立てています。ご自身のお子様や親族、知り合いの方にご興味がある方がいらっしゃいましたら、ぜひご参加よろしくお願いします!

陸上競技部

(所属部員数=【短距離】男子:11名 女子:4名 合計:15名
【長距離】男子:19名 女子:4名 合計:23名)



今年度の主な活動

- 4月 短距離 活動中止
- 6月 中旬ごろ練習開始(全体)
- 8月 短距離 兵庫陸上選手権大会
- 9月 全日本インカレ(全体)
長距離 全日本大学駅伝選考会
- 10月 関西インカレ(全体)
- 11月 長距離 関西学生駅伝
- 1月 長距離 関西学生ハーフマラソン

【短距離】

主要大会以外では8月ごろから感染予防対策を実施しながら記録会に参加。

練習は自主参加という形をとり行なっています。

【長距離】

主要大会以外では感染予防を行いながら記録会などに参加。

卒業生に一言

【短距離】 2019年4月より九鬼靖太先生のご指導の下、関西インカレ入賞・1部昇格、全日本インカレ出場を目標に日々練習に励んでいます。今年度は、コロナ禍でのシーズンとなり、思い通りに活動することができませんでしたが、全日本インカレ出場や関西インカレ男子砲丸投げ優勝、4×400mR3位の実績を残すことができました。大会を開催してくださったことや私たちをサポートしてくださった全ての皆様に感謝しております。来年度は、この結果以上を目標にチーム全体が一丸となり、日々練習に励んでいきますので、今後とも応援の程よろしくお願い致します。

【長距離】 現在、2019年4月より竹澤健介ヘッドコーチ(2008年北京オリンピック出場 元陸上競技選手)を迎え、全日本大学駅伝出場・関西学生駅伝3位と目標を立てて日々練習しています。今年度は全日本大学駅伝への選考会でもチャンスをつかむことが出来ず、関西学生駅伝でも6位という全ての大会で悔いの残る結果となってしまいました。ですが次に繋がる経験にもなり、すでに来年度へ向けて竹澤コーチと共に試行錯誤しながら日々練習に励んでいます。来年度は皆様に良い報告が出来るよう精進してまいりますので、今後とも応援のほどよろしくお願い致します。

芸術会

映画研究部

(所属部員数=男子:32名 女子:16名 合計:48名)

今年度の主な活動

- ・3年生から2年生への幹部交代
- ・12月上旬には新幹部となり、初めての上映会を行った。

卒業生に一言

コロナ禍でも感染対策などをしっかりとこない、少しずつですが活動を再開出来ております。また、このような状況に関わ



らず、幸いにも新入部員も入ってきてくれました。最後になりますが、ご体調を崩されませぬよう、どうぞお大事になさってください。

演劇研究部

(所属部員数=男子:7名 女子:2名 合計:9名)



今年度の主な活動

- ・大阪経済大学芸術会演劇研究部定期公演
吹田メイシアターにて

・オンライン新歓

卒業生に一言

新入生歓迎公演や新人公演が無くなりましたが、様々な方のご協力・ご支援があり最後の定期公演を実施することができました。ありがとうございました。今年は新1回生が3人入部を決めてくれたので演劇研究部を存続することができます。これからの活動は例年通りとはいかないことが多いとは思いますが、これからも見守ってくださると幸いです。

その他

過去の公演をYouTubeにてURL限定公開をしています。視聴を希望される方は、演劇研究部 Twitter (@oue_gekiken) もしくはメールアドレス(daikei.engeki@gmail.com)までご連絡して頂けると嬉しいです。

ギタークラブ

(所属部員数=男子:9名 女子:3名 合計:12名)



今年度の主な活動

- 第54回定期演奏会

卒業生に一言

現在ギタークラブは12名の少人数で活動しております。今年度はコロナウイルスの影響で思うように活動ができませんでしたが、コロナ禍でもギタークラブ一同、ギターの技術の向上のため励んで参りますので温かく見守っていただければと思います。

グリークラブ

(所属部員数=男子:12名 女子:0名 合計:12名、4回生6名含む)



今年度の主な活動

オンラインでの勧誘活動
幹部交代

卒業生に一言

グリークラブはコロナ禍の影響を最も受けた部活動だと言っても過言ではないと思います。定期演奏会をはじめとする発表の機会を設けられず、支部総会、春秋会総会等へのミニコンを計画致しましたが延期となりました。

残念ながらOB総会も開けず皆様とのつながりも希薄になってしまっているのが現状です。新入生の獲得にも苦戦し、歴史のあるグリークラブの存続が危ぶまれる事態に直面しています。ですが、2021年度の活動は新入生の獲得に一層力を入れ、入学式・卒業式での合唱を皮切りに活動を活発化していく予定です。

その他

現役の部員数が少なく、OBの方々のお力添えをいただく機会が増えるかもしれません。その時はどうかお力を貸していただければ幸いです。

軽音楽部

(所属部員数=男子:39名 女子:19名 合計:58名)



今年度の主な活動

今年度は新型コロナウイルスの影響で活動するのが難しい状態でした。その状況下の中、感染症対策をしっかり行い一年生に対し機材説明会を行いました。一年生の発表会も予定しています。他にも部員同士の親交を深めるためにオンラインクイズ大会なども行いました。

卒業生に一言

新型コロナウイルスの影響で活動は難しい状態となっていますが、部員全員で協力してなにかしら活動できるように頑張っています。この状況が落ち着いてきたらライブも行いたいと思いますので、その際はぜひ卒業生の方々にも来ていただきたいです。

茶道部

(所属部員数=男子:8名 女子:5名 合計:13名)



今年度の主な活動

秋季単独茶会

卒業生に一言

本当にお疲れ様でした。社会人になっても、頑張ってください。

写真部

(所属部員数=男子:26名 女子:27名 合計:53名)



主な活動

1946年創部の写真部は、撮影した写真を使って学内外で展示会を開くなどの活動をし、日々技術の向上に努めています。今では珍しくなったフィルムの一眼レフカメラを使用し、撮影したモノクロ写真を暗室で焼くことができます。またデジタル一眼レフカメラを使ったカラー写真も撮ります。風景、ポートレート、日常の一瞬など、部員によって撮るものは様々です。

卒業生に一言

昨年度はコロナ禍の中、部員同士で協力し合い、大阪中崎町のギャラリー「イロリムラ」にて夏、冬の2回部展を行いました。今年も2月から始まる2回生展示、卒業展示など積極的に活動していきますので、どうぞよろしくお願いします。

その他

今後、展示を行う際にはお知らせいたしますので、お時間がありましたらぜひお立ち寄りください。

マンドリンクラブ

(所属部員数=男子:18名 女子:5名 合計:23名)



今年度の主な活動

YouTubeやTwitterへのアンサンブルによる演奏動画の投稿

卒業生に一言

私たちは、新入生に興味を持ってもらうために演奏動画をYouTubeやTwitterに投稿するという新たな試みを行ったり、練習が行えない期間は部員同士でのリモート交流会を催したりするなど、コロナ禍でも出来ることを模索しつつ部活動を行っております。次の定期演奏会がより良いものになるよう、これからも部員一丸となって練習に励んでいきますので、応援のほどよろしくお願い致します。

落語研究部

(所属部員数=男子:13名 女子:6名 合計:19名)



今年度の主な活動

定期公演に加え、新型コロナウイルスの影響で会場に来ることができない人に向けて、インスタライブで公演を生配信しました。

卒業生に一言

今後、どのような状況になるかわかりませんが、定期公演をしていきたいと考えております。今まで通りの定期公演での発表が難しくなっても、なんらかの形でいろんな人に漫才やコントを観てもらって、いろんな人に笑ってほしいと考えております。また、機会があれば、観ていただけると幸いです。

その他

こんな時だからこそ、漫才・コントをして笑いを届けたい!!それが出来るのが、落語研究部だと思っています。まず、私達自身が楽しみ、それを見て笑ってもらうのが1番の落語研究部の姿だと思います。なので、これからも工夫をしながら発表の機会を増やし、活動に励みたいと考えております。応援の程、よろしくお願いいたします。

学術会

将棋部

(所属部員数=男子:6名 女子:0名 合計:6名)



今年度の主な活動

週に1回のオンライン対局

秋季大会の参加

卒業生に一言

将棋部は大会本部の方が機転をきかせて、春の大会には間に合いませんでしたが、秋の大会はコロナ禍でも開催しようと対策を練り、一部分は対面となったものの初となるオンラインでの大会となりました。今まで当たり前に出たことをすることが難しくなっている今、機転を利かせた立ち回りで色々な人と協力しながら沢山の事にチャレンジしてってください。

証券研究部

(所属部員数=男子:7名 女子:0名 合計:7名)



今年度の主な活動

本年度は、コロナウィルスを鑑みまして、主にオンラインでの会議を主に行いました。内容としては、論文作成並びに個別銘柄の分析と市場についての意見交換などを行いました。

卒業生に一言

はじめに、ご卒業おめでとうございます。今年は、世界中がコロナウィルスに見舞われ、就職活動や専攻論文も難航したと思います。今後、生活していく上で今年経験したことは、生きていくと思います。辛いこともたくさんあると思いますが、大学で出来た友達を思い出し、培ってきた経験を活かして頑張っていってください。

パソコン部

(所属部員数=男子:24名 女子:1名 合計:25名)



今年度の主な活動

- 大樟祭での部活動宣伝動画作成
- Discordを用いての部会
- Discordを用いての資格勉強会

卒業生に一言

コロナ禍という日常生活から外れた環境の中で学校に行く機会も少なくなり、活動を行う事が困難でしたが、現在ではオンライン環境下で活動を行う事が出来るようになりました。部員と集まる機会が減ったため以前とはやり方は大きく変わりますが、以前と変わらない活動を行っていきたくと考えておりますので、見守っていただければ幸いです。

簿記会計研究部

(所属部員数=男子:27名 女子:5名 合計:32名)



今年度の主な活動

新型コロナウイルスにより、例年通りの対面での他大学との討論会は春夏秋と中止になりましたが、西日本学生会計学研究会はオンラインでの開催により、無事に実行することが出来ました。何回も打ち合わせを行い、問題も起こらず、論文を発表したり、それに対して質問したりと、対面と同じぐらい深い討論会が出来ました。

卒業生に一言

お疲れ様です。今年の簿記会計研究部は例年のように討論会や合宿を行うことができませんでしたが、全員の絆は確かに深まってきています。2020年は1年生が数人しか入部しておりませんので、来年はもっと部員を集め、より活発な活動ができたら良いなと思っております。皆様も健康第一で、お会いできることを楽しみにしております。

ボランティアクラブ

(所属部員数=男子:43名 女子:26名 合計:69名)



今年度の主な活動

ボランティアクラブでは、介護施設や学童保育、献血の活動など、さまざまな施設や地域を訪問させていただき活動を行っています。しかし、今年度はボランティアクラブとしての活動を行えない時期もあり、交流もなかなかできない状況にありましたが、現在では少しずつ再開し、しっかりと感染予防対策をして活動を行っています。

卒業生に一言

ご卒業おめでとうございます。クラブ活動では私たちを引っ張ってくださりありがとうございました。これからも先輩方のご活躍をお祈りしております。今までお疲れ様でした。

ユースホステルクラブ

(所属部員数=男子:21名 女子:1名 合計:22名)



今年度の主な活動

今年度の活動は、春期長期休業中に、九州合宿を行う予定でしたが新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止しました。また、当部活は合宿や散策を主な活動としており感染のリスクが高いため活動は自粛しました。活動自粛の中、新入生に当部活の存在や活動を知ってもらうためにTwitterやInstagramを開設し、活動内容などの情報発信を行っています。

●Twitter → @Daikeiyouth

●Instagram → daikeiyouth

卒業生に一言

長い歴史を持つユースホステルクラブを絶やさないようにしっかり活動していますので、ご支援、よろしくお願いします。

独立総部

アルバム委員会

(所属部員数=男子:10名 女子:7名 合計:17名)



今年度の主な活動

今年度は新型コロナウイルスの影響により例年のゼミ・クラブ、個人写真などを撮影することができなかったため、アルバムを本としての発刊ではなく冊子として発刊するなどコロナの中でもアルバムを絶やさないよう活動しています。

卒業生に一言

コロナウイルスにより世の中はもちろんのこと、大学生の学生生活も大きな影響を受けました。当委員会でも例年であれば、部員がゼミや部活に赴き写真撮影を行ったり、個人写真の撮影会の運営などを行ったりしていましたが、今年度は残念ながらそのような機会を作ることはできませんでした。しかし、皆様のご協力により、今年度は形を変えてアルバムを発刊できる目処が立ちました。大変な世の中ではありますが、今だからこそ一度立ち止まって、アルバムで学生時代に想いを馳せていただけたら部員一同大変嬉しく思います。

CBS文化放送局

(所属部員数=男子:8名 女子:0名 合計:8名)



今年度の主な活動

今年度は、校内放送など学内での活動を主にに行い。個々の能力をさらに伸ばしていくことを目標としています。

卒業生に一言

今年でCBS文化放送局は68年目に突入しました。長く続くCBSの歴史を途絶えさせることなく、私達CBS部員一同が、精一杯の努力で皆が喜んでくれるような作品を作り、今まで以上に邁進していきたいと思います。

吹奏楽総部

(所属部員数=男子:8名 女子:4名 合計:12名)



今年度の主な活動

野球応援や学内行事で演奏する「大阪経済大学学歌」をTwitterに投稿し、Web上で公開するために12月に3曲収録しました。他には、春学期卒業式にも出演させていただきました。

卒業生に一言

演奏している姿を会場まで足を運ばず気軽に見ていただけるように、Twitter等に演奏動画をアップする予定なので聞いていただけると嬉しいです！

その他

演奏してもらいたい曲があれば連絡してください！

総 部 会

II部軽音楽部

(所属部員数=男子:27名 女子:12名 合計:39名)



今年度の主な活動

オンラインでの新歓

学祭での演奏動画投稿

卒業生に一言

現在もコロナ禍で活動に制限があり、軽音楽部らしい活動はあ

まりできていませんが、新入生が入部してくれたことで、部にも再び活気が出てきました。

3月にライブが行えるように部員全員感染防止に努め、日々練習に精進していますので応援よろしくお願いします。

フットサル部

(所属部員数=男子:31名 女子(マネージャー):6名 合計:37名)



今年度の主な活動

○練習(トップ・サテライト)

平日 火曜日～木曜 21時～22時 金曜 19時30分～22時

土日 19時～22時

○試合

9月中旬～ 関西学生フットサルリーグ

10月～ 全日本フットサル選手権大会

10月下旬～ インカレカップ関西予選 OF 関西学生フットサルリーグ

2021年春 フレッシュマンカップ開催予定

活動自粛期間は部員全体が集まるのではなく、住んでいる場所が近い人たちで自主練習や体力づくりを行った他、その日に行った練習メニューの報告・確認を行いました。

卒業生に一言

卒業生のみなさん、フットサル部を創部していただき、ありがとうございます。コロナ禍の中でも、活動自粛期間に自主練習といった形で練習を行い、自粛が解除された今では、公式戦でも勝利をつかみ取っています。先日のインカレカップでは、あと一步のところで全国出場を逃しましたが、まだまだ経大スタイルは成長することができると信じて残り少ない学生時代の部活動をこなしていこうと思います。少しずつ創部した人の顔を知らない人が増えていく一方で、ドミゴ魂を受け継いでいきたいと思っています。困っていることは特にありませんが、経済面、備品等の援助をお願いします!!

その他

フットサルをやりたい人は、いつでも見学・体験希望者をお待ちしているので気軽に連絡してください。よろしくお願いします。

全クラブ一覧(2021年1月現在)

●体育会

合気道部
アイススケート部
(スピード・フィギュア)
アメリカンフットボール部
空手道部
弓道部(男子・女子)
競技スキー部
剣道部
硬式庭球部
硬式野球部
ゴルフ部
サッカー部
自転車部
(レース・サイクルサッカー)

自動車部

柔道部
重量挙げ部
準硬式野球部
少林寺拳法部
水泳部
ソフトテニス部
ソフトボール部
卓球部
チアリーダー部
日本拳法部
バスケットボール部
バドミントン部
バレーボール部
ハンドボール部

ボクシング部

洋弓部
ヨット部
ラグビー部
陸上競技部

●芸術会

映画研究部
演劇研究部
ギタークラブ
グリークラブ
軽音楽部
茶道部
写真部

邦楽部

マンドリンクラブ
落語研究部

●学術会

E.S.S部
将棋部
証券研究部
パソコン部
文芸部
簿記会計研究部
ボランティアクラブ
ユースホステルクラブ

●独立総部

アルバム委員会
CBS文化放送局
吹奏楽総部
ワンダーフォーゲル部

●総部会(II部)

会計学研究部
II部軽音楽部
II部バスケットボール部
フットサル部

わがまち イチオシ

今号は、地域特集として、
山口・滋賀の2地域を
拡大版でお届けいたします。

山口県

案内役=小林真人 (32回)

大阪から山口県を中心新山口駅まで最速「のぞみ」で2時間弱。山口県は、3方が海に面していて温暖な気候に恵まれています。明治政府の初代総理大臣伊藤博文をはじめ、歴代8人の総理大臣を輩出したことでも知られています。そのため、歴史の古い名所旧跡をはじめ、一方ではKDDI山口衛星通信所など時代の先端に行く施設など、見学する場所には事欠きません。また、湯田温泉や湯本温泉など、多くの温泉地も控えています。「山口県へ是非おいでませ」



元乃隅神社(長門市)

アメリカのCNNテレビが「日本の最も美しい場所31選」として紹介したことから、一躍脚光を浴び、123基の赤い鳥居と青い日本海とのコラボが人気を集めています。



武家屋敷(萩市・世界遺産)

碁盤の目のように路地が走り、今も当時の地図がそのまま使える程、当時の武家屋敷の街並みが残っていて、世界遺産に登録されています。



瑠璃光寺五重塔(山口市・国宝)

室町時代の大内文化を象徴する建物で、屋根は檜皮葺で、反り具合が美しく、日本で三本の指に入る美しい五重塔とされています。



SLやまぐち号(山口市・島根県津和野町)

一度姿を消したSLですが、国鉄時代最後に誘致運動が行われ、1979年、全国で初めてこの山口線で復活し、40周年を迎えました。新山口～津和野間を約2時間かけて土曜、日曜を中心に運転され人気を集めています。C571とD51200が交互に運転されています。



KDDI山口衛星通信所(山口市)

1969年5月にオープンした山口衛星通信所は、多くの巨大なパラボラアンテナが林立し、KDDI唯一の宇宙通信所として南極昭和基地をはじめ、アメリカ・アジア・ヨーロッパなどと衛星を使ってテレビ、電話などの通信を行っていて、日本における電波通信の玄関口です。



錦帯橋(岩国市)

全長193mの巨大な5連アーチの木造橋は、延宝元年(1673)に城主の吉川広嘉が天災に強い橋を目指して建造したもの。昭和25年に台風被害にあい、崩壊しましたが、市民の熱意により、再建されました。日本の3名橋と言われています。

琵琶湖の北、長浜市から本学まで電車で2時間程度で結ばれるようになりました。中世から近代にかけては多くの出身者が近江商人として全国各地に進出し「琵琶湖の鮎は外に出て大きくなる」ということわざで生まれて多くの著名人が輩出されました。琵琶湖の水で育てられ、成長した多くの本学の卒業生も業界の中心となり活躍しております。



滋賀県の写真は、本学写真部長の林原力さんの撮影によります。(2020年11月27日撮影)



白鬚神社(高島市)

滋賀県の北西に白鬚神社があります。近江の厳島神社といわれ、琵琶湖の中に大鳥居を構える絶景で、最近はパワースポットとして有名になり参拝者が絶えません。



メタセコイヤ並木(高島市)

滋賀県高島市にある延長2.4kmにわたりメタセコイヤが500本植えられ遠景となる野坂山地の山々とも調和する並木は1年を通じ観光客の目を楽しませてくれます。



太郎坊宮(東近江市) 一正に吾は勝つー

勝利と幸福を授ける神として聖徳太子から源義経など歴史上の人たちから現在では各界の第一線で活躍されている人がご加護をいただかれています。



八幡堀(近江八幡市) 一戦国時代に作られた近江八幡市にある人工の水路ー

八幡堀の水運によって町は発展し近江商人を生みしました。映画やTVのロケ地として現在でも重用されています。



瀬田の唐橋(大津市) ー武士(もののふ)のやばせのわたりちかくともいそがばまわれ瀬田の長はしー

日本三大橋の一つ近江八景の一つ「瀬田の夕照」として知られる橋。



琵琶湖疏水(大津市～京都市)

長年の夢であった琵琶湖の湖水を西隣の京都市へ流す為に明治時代に作られた水路。明治維新による東京遷都の為に沈み切った京都に活力を呼び戻すために計画され、滋賀～京都～大阪へと水が繋がる証となっています。



このページは、全国各地の同窓生からのお便りを掲載します。また、次号も同窓生の方の楽しいお便りを募集いたします。

近況等を400字程度にまとめていただき、ご住所、お名前、卒業年度、電話番号を明記の上、原稿にふさわしい写真あるいは顔写真を添付してお送りください。

・締め切り	2021年7月末必着
・送付先	〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学大樟会「北から南から」係 宛
・eメール	okusu@osaka-ue-denken.com

※以下の原稿は 2020 年に寄稿いただいたものです。

歓びと感謝のフロイデ！！

中山 隆(15回)

平成16年暮、西宮市廣田神社宮司を退任。名誉宮司となり、翌17年から妻と共にここ山梨県山中湖畔に転居して早や15年。朝夕霊峰富士を真近に拝み、澄気と霊水に恵まれて、小生92歳、妻94歳、元気に過ごしています。



週1回の男声合唱でハーモニーを楽しんでいます。近ごろ大いに感動を覚えたことは、平成23、26、30年の各年末、大阪城ホールでのベートーベン第九の1万人大合唱に参加したときのことです。特に平成30年の年には1万人の中の90歳以上がたった二人の中の一人として、全メンバーから祝福の大拍手をいただき、歓びと感激のうちに大熱唱できたことであります。ここ富士山麓の山中湖畔は標高千メートル、冬期は気温マイナス10度まで下がりますが、まだまだ元気で歌い続けてまいります。「フロイデ!!!」

(山梨県南都留郡)

長寿社会を迎えて

森田 利一(22回)

小生は昼夜共学制のもと昭和31年卒の高齢者です。新型コロナ禍拡大の昨今、いかに健康長寿を全うするかが課題です。さて小生は先祖代々古都奈良の住民です。ここには数多くの古社寺や名所旧跡古墳等がありますので、折にふれこれらを訪ね認知症予防にも心がけています。わけても世界遺産でもある薬師寺の国宝東塔の全面解体修理現場見学会では、古代人の優れた技術水準と篤(あつ)い祈りの跡に深い感銘を受けました。(コロナのため完成落慶法要は延期)



写真はJR大阪駅南側に建つ地下4階、地上30階、円型の大阪マルビル大阪第一ホテルです。小生、住友信託銀行在職時、ビル建設前から出向を命じられ、協調融資銀行団の編成や海外視察そして運営にと、長年にわたり汗を流した思い出深い場所です。因みにグランドオープンのは昭和51年4月16日でした。

(奈良県奈良市)

輝きを増す遠くの星「経大」

植木 隆導(23回)

いつの間にか年とともに先頭集団を走っておりまして。卒業して大和証券に就職しました。当時大和は四大証券の最下位にあり、経大卒の先輩達は野村証券や山一証券で活躍していました。その後高度経済成長期を経て幾多の浮沈を経験し無事に会社生活を終えることができました。これもかつて親身になって進路指導をいただきましたゼミの藤田敬三先生や経大のお蔭だと感謝いたしております。退職してからは楽しみ探求へ。①江戸芸かつぱれ踊り 東京浅草の公会堂の舞台や、おいらんショーで有名な旧遊郭の松葉屋で踊ったり、地元福岡では博多どんたくの演舞台にも立ちました。②水彩画は公民館活動や県立美術館で展示会を開きました。③カラオケ 健康維持と仲間づくり 昨今では地域の安全と安心の推進に取り組み楽しみ企画に参加して賑やかに過ごしています。

(福岡県福岡市)



母校の発展と私の近況

中川 清矩(25回)

1959年(昭和34年)経済学部卒業以来61年の歳月が流れました。送られてくる「淀江」を拝見しながら、新学部創設、学舎新設、それに伴う学生の増加等、当時からでは考えられない母校の充実にたいへん心強いものを感じております。



卒業後は神戸に本社のある会社就職、定年まで元気に無事勤め上げることができました。

現在は、「ゴルフの市」で有名な三木市に住居を構えて47年余り。定年後は趣味を生かしてゴルフはもちろんのこと、ソフトテニス、少人数ですが絵画教室を持っており、この年になって休む暇もなく張り切っております。

2019年には新学長に同郷の山本俊一郎氏が就任されました。益々のご活躍と母校の発展繁栄を心よりお祈り申し上げます。また、誌面をお借りして、在学中の演劇部、学友の皆様へ何かとお世話になったこと、また、寄稿依頼により、思わぬ近況披露ができましたこと心よりお礼申し上げます。

(兵庫県三木市)

新型コロナへの思い

矢田 雅己(26回)

26期生が学び舎を巣立ち60年の歳月が過ぎました。私自身も68歳で退職し、「毎日が日曜日」の生活が始まって早15年の歳月が過ぎようとしています。その間趣味の写真撮影やゴルフそして家内との旅行などで楽しい日々を過ごしてまいりました。ところが、今回の新型コロナの流行で、今年に入り楽しみにしていた同窓会関係や友人との飲み会等全てが中止となり寂しい限りです。



私も本年12月で83歳を迎え、高齢者の感染へのリスクを考えると不要不急の外出は控え、家庭での生活を余儀なくされています。今回、「北から南から」への寄稿依頼をいただき、この異常時の26回生の皆様のことが気になり始めました。

我々の年代は残された時間に限りがあり、一日でも早くコロナ禍が終息する日を心待ちしている今日この頃です。老婆心ながら大樟会の益々の発展を祈念しております。

(兵庫県神戸市)

人は財産なり

水本 恵造(27回)

私は昭和43年に男性用下着の製造販売を中心に
行なう株式会社理喜を設立し、現在は大阪府箕面市に
本社を置き、鹿児島とタイに工場を建設し、ニット製
品や自社ゴルフブランドの製造販売を行っております。
今は社長を息子に譲り、私は会長職にありますが、
"アパレル万年不況"と言われるように業界は厳しい状
況です。これまで、私が何より大事とってきたのは、人とのお付き合い
を大切にすることです。心を込めたお付き合いをし私が人生訓
としております「温顔無敵」を実践してきました。こうした人間関係の構
築が財産となり、周囲の方々の推挙もあり平成23年には箕面商工会
議所の会頭に就任し、ここでの功績が認められ平成30年春の叙勲にお
いて旭日小綬章を拝受しました。大阪経済大学の同級生の佐佐木保夫
さんとも、80歳を超えた今もたまに食事をしたりおしゃべりをしたり、
親交を深めています。「人は財産なり」 (大阪府大阪市)



入学から今日迄

河野 一郎(28回)

私昭和37年卒業と同時に九州に
移り、今日に至っております。この
間大学には全然訪ねることができ
ず、また何もお役にたてず、残念
でなりません。振り返れば、入学し
て応援団に入り、吹奏楽部を立ち
上げ、軽音楽部にも一部バンドを
作り、たいへん楽しい大学生活を
送らせていただき、大学には感謝の気持ちで一杯です。



右から2人目

現在は年に一度の北九州支部総会には必ず支部長よりバンド演奏の
依頼があります。昔の懐かしい曲を演奏して皆さんに楽しんでいただ
き、私自身も北九州支部のお陰で大学の現状など種々お話を聞かせて
いただきました。今後も体力の続く限り北九州支部の何らかのお力に
なれらばと思っております。今後、チャンスがあれば大学にお伺いできれ
ばと思っております。 (福岡県福岡市)

今昔記

和田 稔(29回)

振り返れば卒業57年が経過しておりました。

当時の校舎に比べ、今は格段の豪華さがあり感無量です。在学中、
軽音部に属し、井出教授の顧問のもと、加古川、福井に演奏旅行に行き、
好評で文化祭では当時のサンケイホールで発表会も行いました。ハワ
イアン、デキシー、モダン等、懐かしい思い出が蘇ります。ハワイア
ンは大阪駅前ビアガーデン屋上で演奏し、夏休みの良いアルバイト先
でもありました。先輩方が一度“北から南から”というテレビの取材を受
け、勉学と両立という内容で放映されました。同級の大間君はスチ
ールギターがうまくて、ムード歌謡は何でも演奏できました。授業では藤
田学長の経済学講義は、人生、社会人としての心構え等を織り交ぜな
がらの授業で、心の糧として脳裏に刻んでいます。

私の今は、定年迄勤めた計測機器商社(東証2部、経大卒が10名程
在職中)から、その会社の関係で、損保会社の代理店で勤務中。筋トレ
29年、ビタミンC、「ここはニンニク…」等を愛用し、健康造りに邁
進中です。さらに同級生の現役では、豊中駅前で「一級時計技能士」の
辻君も毎日修理に励んでいます。同級生の皆さんお互いに100歳を目
指しましょう。 (大阪府豊中市)

OUEから今は

若松 康幸(29回)

今般瀬江第56号寄稿の機会に恵まれ、感謝と
共にご挨拶申し上げます。近況第一声は、老人特
有の脊柱管狭窄症を患い、コルセットをし、百メ
ートル歩き一休みと情けない限りです。皆様、くれぐ
れもご自愛ください。経大入学時は、親戚なし友
人なしの大阪では、目の前の言動、環境が一変し
ました。夜行列車の車窓からは電車が並走し、市
内は高速道路がビルの中を通り抜け、又幅広い道路(御堂筋)は何度も
散策しました。大学生活は、御教授方の幅広い分野での講義、専門分
野の奥深い土生ゼミの授業は、前のめりになりました。又学生部他の
事務の皆様、又、諸先輩、同期友人の方々からの御指導は、社会人生
の道しるべになり、今では幅広く多数の知人との交流が財産になってい
ます。今は、新型コロナウイルスで自粛と三密回避です。又、諸事モ
ラルが稀薄になり、善悪の判断にも戸惑う事もあります。終の棲家の
旭区では、9歳と5歳の孫に囲まれ、癒され、振り回され、リハビリの
一環と思い日々を暮らしています。 (大阪府大阪市)



良き友との絆

面谷 拓男(30回)

私達4人は、同じ下宿に4年近く
お世話になりました。夜遅くまで人
生論等、色々話し合ったのを懐かし
く思い出します。

我々は、昭和39年3月、経大を
卒業し、それぞれの道に進み、元気
に頑張り、退職後は地元へ帰り、地
元の発展に努力しているところです。



左端がご本人

15年程前から各々の出身地(広島、松山、高松、和歌山)を一泊二
日程度の旅行をし、その地の銘酒を飲みながら、旧交を温めております。
昨年は私の地元呉の「大和ミュージアム」や夜の街を案内しました。次
回は大阪方面を企画してくれており、母校や下宿先の訪問を今から楽し
みにしています。

私は経大卒業後、地元の信用金庫に勤め、退職後は自治会やお寺の
世話役をしながら、趣味の囲碁や広島の民謡「音戸の舟歌」の保存会に
入り、その伝承に努めております。最後に母校と大樟会の益々の発展
をお祈りしております。 (広島県呉市)

生涯現役

安田 秀雄(31回)

大阪経済大学も80周年記念事業で教育環境
も整い、又、サッカーグラウンドも人工芝で練習・
試合が出来る環境が整っています。思えば昭和
36年に入学一年間はサッカー部にお世話になり
サッカー漬けの日々でした。卒業後大阪で就職し
ましたが、昭和46年故郷に戻り少年サッカー、
高校サッカー OB会とサッカーに関わって来まし
た。59歳以後はシニアサッカー(あしがるサッカー
富山)で20年間プレーを続けています。全国ねりんピックサッカー交
流大会には7回連続富山県代表で出場し、2002年福島大会で神戸代
表山本大先輩、大阪代表清水先輩、浅見君との再会で盛り上がった思
い出があります。今年はコロナ禍の影響で大会が全て中止残念です。
経大サッカー部はリーグ二部Aですが、来期一部に返り咲くよう応援し
ています。私も生涯現役を謳い日々精進して居ます。大阪経済大学の
益々発展を願っております。 (富山県高岡市)



したいしふけつ 「四耐四不訣」大樟会との歩み

中村 敏啓(31回)

昭和36年広島県立瀬戸田高校より大阪経済大学に、第一期江口寮生、簿研、浜本ゼミ、40年池田銀行へ。2ヵ店目で上新庄支店に。大学、同窓会の担当、事務局長の比企さん(7回)の命で卒回理事に陰下局長(16回)の命で萩原さん(10回)でした。陰下会長・水納局長のとき、辞任。数年後会長に中平さん(25回)が就任時水納さんに乞われ財務担当の副会長に。次の佐藤さん(30回)が就任時事務局長に。3年後竹中さん(32回)に託し辞しました。一方江坂支店長を最後に池銀リースに出向していたとき、大学法人の運営に同窓生で理事長を桑津さん(11回)が担っており、財務担当として声がかかりました。学生自治会と対峙しながら行った学費の引き上げは、現在の大学の財務安定の礎となったのではないのでしょうか。井阪理事長の誕生時に理事に再任されず辞しました。60歳まで銀行の子会社で世話になりました。合掌(兵庫県川西市)

喜寿を迎えて

竹中 亨(32回)

32期のみなさんお元気ですか!! 今年、私達は喜寿(77歳)を迎えました。

私は、62歳より14年間同窓会事務局に籍を置き、今年(2020年)7月18日開催大樟会(同窓会)理事会に於いて事務局、常務理事を退任致しました。今は少し同窓会のお手伝いしております。



新型コロナウイルスの為に世の中は大きく変わりました。同期会は今年「喜寿」お祝い記念「第12回32期同期会」を予定しておりましたが、残念ながら中止となりました。代わりに思い出づくりとして第3号「記念文集」を作成することとなりました。(第1号:2010年、第2号:2014年発行)住所判明者(467名)の方に原稿依頼、57名の方にご投稿いただきました。今回は多くの方にご協力いただきました。学生時代の思い出が多く綴られており、同じ時代の思い出、一人一人(オンリーワン)思い出を多く観ることが出来ました。来年(2021年)は同期会が出来る事を願っております。

みなさん、コロナに敗ける事なく健康に留意してお過ごし下さい。そして100歳時代到来に向けて、大阪経済大学創立90周年(2022年)、創立100周年(2032年)を元気に迎えましょう。最後に同期会は続く限り皆様の多くの方のご出席をお待ちしております。是非ともご出席ください。(兵庫県伊丹市)

終活の準備はまだ

佐々木 肇(33回)

出生地は宮城県で進学と言えば関東方面が多い中、親の転勤を機会に母校に進学しました。勉学はほぼどこでクラブ活動に熱中し卒業してもう53年、後期高齢者です。サラリーマン時代は総務・経理関係の仕事で30数年間地元大阪の他、愛知、滋賀、京都及び兵庫の計9箇所の事業所で勤務し現在年金生活を送っています。消費税が導入され上がり続けるのに反して預貯金金利は下がる一方、ゼロ金利の時代において株・信託・為替への投資に関心が向き相場が低い時に買い高い時に売れば利益を得るという当たり前のことが実践できないでいる。学生時代の自転車から車を8台乗り換えたほどのドライブ好きで四国八十八ヶ寺を巡礼し、関西を中心に美術館・博物館巡りを趣味にしています。仕事を持たずに居ると地元の用事を頼まれ社会福祉等の委員及び自治会長を経験し、今は年長者(老人)クラブ会長に携わって5年目になりますが新型



コロナウイルス感染症対策で団体行事を自粛しており早期の収束が待ち遠しいです。自宅は2018年9月の台風で被害に遭い仮修理したが築後半世紀の古家なので終の棲家を模索しております。(大阪府三島郡)

ウイルスに振り廻されて

前菌 博隆(34回)

大学を巣立って50有余年。時代は移り産業日本の礎を信じた大阪中心の産業界は、近隣諸国の、もの真似工場群に追い詰められています。父達が、国のためにと命をかけて戦った地から史上最悪の贈り物が来ました。気を遣った政府は、新型コロナ等と名付け、日本脳炎や水痘病と発生地を名付ける習慣を押し付けました。

学費が安く、西日本経済の中心地で学べるということで選んだ大阪経済大学が、これからどうなるのかが心配です。沖縄にも支部ができました。ようやく単独支部として鹿児島県で活動ができます。南北に600キロの長い範囲です。少子化で学生の確保が危ぶまれます。同窓会運営の若返りは喫緊の課題です。組織の運営は、見栄ではなりません。潔く、己を捨てて、公のために「我是不是我的我」と世紀の哲人李登輝さんの言葉です。「道理は天地を貫く」学祖黒正巖先生の言。

(鹿児島県鹿児島市)

大学卒業してその後

竹本 興次(35回)

昭和44年3月卒、大学時代に教員資格を取得して、大阪府立高校に配属され、ここからスタートをきりました。その後、県外交流で、和歌山の高校教員に。いくつかの高校を経験して、最終は母校の県立和歌山商業高校に赴任することができました。

退職前の3年間管理職拝命、教員の中に同僚教員5・6人の大経大卒がおられ、仕事上大変心強く感じました。思い出も多数あり、今でも懐かしく感じています。また退職時の最終年に、野球部員の活躍により21世紀枠にて、母校が70年ぶりに甲子園出場の機会を得ることができたことは感慨深く、自慢のひとつになっています。

退職後は、いろいろとボランティア活動に専念し、母校同窓会の役員もさせていただいています。ただコロナ等の騒ぎにより活動も自粛を余儀なくされ、困惑しています。また自分の生活スタイルも一変し、趣味のカラオケ・囲碁・麻雀・スポーツジム・旅行等も一時休止し、専らステイホームの毎日です。(和歌山県和歌山市)

卒業して半世紀

吉田 成毅(35回)

初めまして。自己紹介を兼ねて近況を。

半世紀前、就職先は製造業を希望し学校の勧めで愛知県の(株)豊田自動織機を受験し、入社。会社では経営企画部門の担当が長く、物流機器をはじめ、様々な事業部で多くの課題に仲間と取組み、振り返るとそれは楽しいものであった。専務取締役を退任し、監査役を4年、2014年に自由の身になる。

さて何をするか。妻と二人暮らしであり、まずはゆっくりと温泉巡りでもしていればそのうち何か見つかるだろうと二人で車の旅を始めた。北へ南へ3～10泊の旅。旅先で城を見てからは温泉+城(跡)巡りのコースになる。それ以来、書籍は歴史物が多くなった。

最近、水彩画を始めた。本を参考に自己流だが、そのうち温泉+スケッチの旅になるかも。運動は、朝ストレッチを重点にゆったりと時間をかけて、夕方は近くの広々とした田園で風と季節を感じながらのウォーキングで汗流し。近くに住み、癒してくれていた孫は小学生に。

(愛知県安城市)



あるがままに

須賀 貞徳(35回)

1969年学生運動の盛んな時に卒業してすでに50年余、学業は井高野グラウンド近隣の「学志館」で終了しました。学生時代、今はなき「速記部」で4年間の青春を満喫したこと。古き良き学舎と水の流れていない川沿いの桜並木の道で自動車販売のホットドッグを希に食した時の美味を思い出します。



卒業後は地元の金融機関に就職、平凡に暮らし転居もなく現在に至っています。近頃は年に数度の旅行、耕作放棄地空き家の管理などで多忙な日を過ごせる体力も維持できています。もちろん、入退院あつてのことですが、三原市は瀬戸内海に面した広島県の東部にあります。風光明媚な国立公園に含まれ気候も温暖な多島海美の地域です。

一昨年初めて福山地区OB会に参加して先輩、後輩と会いました。初対面の方ばかりでしたが、共通項故が一瞬にして打ち解けて青春時代にタイムスリップ。老いの血潮が少しだけ若返った時間がもてたことに感謝です。視野も広がりました。同窓の皆さんのご健勝を願いつつ。(広島県三原市)

経大体育会応援を通じての友人

佐藤 實(35回)

小生1969年に経営学部を卒業し、楽器メーカーに3年間勤務した後、父の意志を継ぎ26歳にて株式会社経営を行いました。50歳の時に経営を断念しました。今は妻が有限会社を存続し、ブライダル事業を行っております。唯々妻に感謝感謝です。73歳の今、楽しみは経大体育会の活躍です。各運動部の応援に行った際、大学の関係者、OBとの出会いにて沢山の友人ができました。特に応援していた硬式野球では、平成19年春秋のリーグ優勝にて2回全国大会の応援に東京に行きました。社会科学系の大経大の体育会は総合大学に劣っておらず優秀です。応援を終えてからの一杯はたまりません。OBの皆様も応援いかがですか？学生から沢山のパワーをもらえますよ！12月には体育会大好きメンバーが集って忘年会を毎年行っています。これからも経大の体育会の活躍を祈り期待しています。尚、ホームカミングデーには毎年参加しています。中島、本田、安武、坂根元気ですか！(京都府京都市)



日々是好日

狩野 明義(36回)

大学紛争を経て昭和45年春卒業、公務員として定年、外郭団体に再就職、65歳でサラリーマン生活を終えました。

海外旅行が好きな私は、気が付けば23ヵ国も旅していました。スイスの山々の美しさ、スペイン、サグラダファミリアの奇抜さと芸術性に目を見張り、エジプトではピラミッドの巨大さに度肝を抜かれました。



一方、定年後は地元の推薦を受け、民生児童委員になって13年。福祉活動、ボランティア等、人生で得難い経験をいたしました。朝、児童の横断歩道見守りでは、「おはよう」「ありがとう」と児童に声を掛けられ、私の方が元気付けられています。

これからは、時折、妻と国内旅行をしながら、ゆっくり楽しく過ごせればと思っています。

最後に大経大の益々のご発展と先輩、同輩の方々のご健康、そして後輩の皆様のご活躍を、心から祈っております。(三重県名張市)

山口より神戸支部総会に招かれて(3年前の思い出)

中村 茂(37回)

広報部「北から南から」の投稿の依頼があり、意を決して投稿致します。神戸支部長であられる正岡様より、2017年10月に神戸支部総会にお招き戴きました。同じクラスの尾西様(旧姓中川様 豊中市在中)と出席致しました。楽しい時間を過ごすことが出来ました。皆様に変え良くて戴き、山口よりということで御紹介があり、感謝感激でした。良き思い出となりました。再会は、40年ぶりとなります。一人出席出来ませんでした高橋様(旧姓丸田)と、4人の共通点は、アルバイト生であったことです。神戸支部の皆様の中には、阪神大震災で被害にあわれた方もおられます。正岡支部長も、その中のお一人であります。鉄人28号の像を作られ、復興に尽力されました。3年前の総会は、決して忘れません。支部様のこれからの御発展をお祈り致します。コロナでお会い出来ませんが、又、お会い出来る日が楽しみです。(山口県山陽小野田市)



右端がご本人

古希を迎えて

祝部 範博(38回)

一昨年1月70歳になったのを機に、48年間のサラリーマン生活を引退しました。経大を1972年3月に卒業し鉄鋼専門商社に入社。在学中ESS部に所属していた関係から、最初から貿易部門に配属となり、船積業務、輸出入営業業務を経て'76年4月にマレーシアのペナンに最初に赴任したのを皮切りに、シンガポール、2度目のマレーシア、最後に'91年にタイのバンコクに赴任、タイでは実に21年間の単身赴任となりました。通算で海外29年間、サラリーマン生活の半分以上を海外で過ごし、東南アジアで10社以上の合併会社の設立もできました。日本企業の海外進出意欲が旺盛な時代でした。



子供は3人、孫は男ばかりですが6人います。子育ては家内に任せきりで、それぞれの結婚式にはバンコクから駆けつけた次第で、家内には特に引退後は頭が上がりません。

現在は健康維持のために早朝散歩、ラジオ体操とスコアが悪くなる一方の週一ゴルフ、頭の体操のための上達しない囲碁、読書三昧の毎日。大いに引退生活を楽しんでいます。(千葉県佐倉市)

令和2年の近況

片岡 信(38回)

私の住む福知山市は京都府北部にあり、現在人口約7万7千人で、春は筍、秋は丹波栗の産地です。高速道路のおかげで日本海へも、京都や大阪、兵庫へも便利に行けるようになりました。



そして今年は、福知山城を築城した明智光秀の大河ドラマ「麒麟がくる」と東京オリンピックが重なり、年明けはものすごく盛り上がりつつありますが、残念ながら、現在は新型コロナで悔しい思いをしています。

私の個人的な趣味は、福知山市出身の田中仙樵居士が裏千家から独立され、現在、東京新宿に本部を置く「大日本茶道学会」の茶道と京都に本部を置く「都山流尺八学会」です。茶道は、恒例の本部での茶会やすべての行事が中止となりました。また尺八も例年は毎月一回ぐらいのペースで行っていた演奏会もすべて中止となりました。

会員の皆様も同じような経験をされていることと思います。1日も早い新型コロナの収束を願って止みません。(京都府福知山市)

里山保全に一役

岡田 良昭(38回)

大学を卒業してから約40年間、人生の半分、子どもと向き合う教員生活を送ってきた。これからの人生、何ができるのか、これまでの経験を活かして、何か社会貢献できる道はないだろうか、退職後の人生設計を巡らせていた。そんな中、必然的に後継者のいなくなった実家の農業を引き継ぐこととなった。



農繁期の手伝いぐらいで、農業は全くの素人である。見よう見まねでまずは稲作から、トラクターで田を耕し、肥料を入れ、水を入れて耕し代掻きをする。JAより育苗苗を購入し、田植えをする。その後は、水の管理と除草剤が効かず、草取りに追われる。お盆の頃、一日花の稲の花に感動する。約4か月の生育期間を経て、たわわに実った稲をコンバインで収穫する。そのもみ米を一日乾燥機で乾燥させ、臼搥機でもみ殻をとり、玄米にする。さらに玄米を精米機にかけて白米にする。

一連の作業を通して、小さいころ食卓で、ご飯粒をこぼしていたら、親から「目がつぶれるよ」とよく言われた意味が、改めてわかった気がした。農業従事者の高齢化と後継者不足によって、放置耕作地が増えてきている。里山保全や自給生産量の確保に一役かっていると考えたと、ホトトギスの鳴き声を聴きながら、汗を流す里山での農作業にやりがいと充実感がある。

(兵庫県神戸市)

二人の先輩

竹中 正(38回)

大経大を出てから社員40人ほどの交通専門新聞の関西支局長をしていた。30年ほど前の話だ。入社の時に履歴書を見た東京本社の幹部が「おっ、阪大経済か」と言ったのを妙に覚えている。



支局長時代に知り合った大経大出身者のうち、今回は二人の先輩を紹介したい。一人は大阪の日産系ディーラーの社長をしていた滝重一氏。野球部の出身で、日産を退いてから母校の大経大で常勤役員みたいな仕事をしていた。何かの会で会った時、「今は毎日、大学に通ってんねん」と嬉しそうに笑っていた。もう一人は南海電鉄の幹部社員だった松尾剛男氏で、剣道部出身だった。最後は南海タクシーの社長を務めていた。「最近は大経大から南海に入ってくる学生がいなくて寂しい」とよく嘆いていた。

この二人とは大学つながりでゴルフを一緒にしたこともあるが、今はどうしているんだろう。振り返れば茫々だ。

(大阪府箕面市)

夢

佐藤 信春(38回)

現在72歳(年男)になります。学生時代は競技スキー部に入部し、毎日練習に明け暮れたのが、今では懐かしい思い出になっております。経雪会というOB会があり、年に一度催し後輩との懇談、援助を目的に親交を深めており、3年前創部60周年記念には大経大の学生会館で記念行事を行い、前学長の徳永先生にも出席頂き大いに盛り上がりました。現在私は2社「みすず精工(株)、日管焼鈍(株)」160名の会社を経営しており、みすず精工(株)では私を含めて5人の大経大卒業生がいます。(阪神タイガースファン)当社野球部の監督も兼ねている関係、特に力を入れており年間30数試合こなし、成績もよい成果が出



ています。採用にも体育会系の元気な学生を採用しており、令和3年新入社員は大経大卒3人を予定しております。当社の標語は「夢」です。コロナ禍もいつかは終わると思います。負けずに、皆様も大きな夢を持ち人生を楽しんでください。ご挨拶とさせていただきます。

(兵庫県宝塚市)

私の朝日課

植田 富雄(38回)

私の日課は、朝六時から始まります。起きた直ぐに歯を磨き顔を洗って雨戸を明けて、散歩に出ます。道順は決まって約30分、家を出て近くの公園で軽く体操して、住宅地を通って千里川の堤を歩き、犬の散歩、ランニングの人、会社へ出勤の人等に会って行きます。今日の仕事の予定と段取りを考えながら歩いてます。別の公園の前を通り花や草木の香して季節感を思います。家に戻り食事をして車で出社です。仕事では歩く事があまりないので、毎朝散歩を日課としています。又、来年になると、50年間仕事をした事になります。今年は中国武漢で発生した新型コロナウイルスが世界中に感染拡大して、予想もつかない大変な時代になりました。社会生活や国内外の経済が厳しい状況です。何時終息するか解りません。ワクチンや治療薬が来年には出来ると聞いていますが、皆様方もご苦労されていると思います。今はストレスが溜まらない様、気を付けています。

(大阪府豊中市)



大樟の樹の下に立つ

大河内 徹心(39回)

私は滋賀県長浜市の小谷山の裾野にある浅井家とゆかりのある「実宰院」という寺院の次男坊として育ちました。隣の村の大阪経済大学を卒業された先輩に良い大学だよと言われた一言で入学しました。入学式の当日、一人の先輩に声をかけられ入部したのがグリークラブでした。その時声をかけられ、70歳を迎えるまで合唱をする楽しみも、当時の10人のグリーの仲間と現在もLINEで男遊びあいをやれるのも、47年間会社勤めができたのも大学のお陰です。しかし、大学の正門で声をかけた先輩は数年前に癌でこの世を去られました。あの青春時代を思い出しながら、今日も大樟の樹を眺めています。現在の私の姿を誰があの時予想できたでしょうか? 10万人の卒業生が見上げた大樟の樹は今も若い学生をやさしく見守ってくれています。このような思いを現役の学生諸君に知っていただければ幸いです。ありがと大阪経済大学。

(滋賀県草津市)



日々を楽しむ

梅原 敏郎(39回)

折角の機会と思い、投稿させていただきます。退職を3月末に控えた2011年3月11日15時半頃に何となく体に不快感を覚え、4月からは山登りへ、との望みも叶わないのかと不安になりました。しかし、それが同日14時56分に発生した東日本大震災の揺れのせいのようなのでした。その後、7年余、シーズン中は月2回山登りに行き、その大きさ、高さや深さと自然の醍醐味を味わうことができました。又、一方、田舎では米野菜作り挑戦していますが、何せにわか百姓のこと、草や病害虫に加え、鹿・猪の獣害もあり、未だ満足なものができず、日々勉強中の身であります。今後もゆっくり楽しく頑張ってゆくつもりです。母校へは卒業後一度も行ってませんが、すっかり新しくなった様子を、是非一度訪れてみたいと思っております。なお、今年三陸地方を訪れ、震災の被害と復興を見て感じて参りました。

(京都府城陽市)

経大からアーティスト!?

今から30年前の5月、あることをきっかけに、それまで絵を描くことも、美術にも、全く興味のなかった私が突然にクレパスで絵を描き始め、今日までほぼ毎日描き続けその作品数は恐らく3万点近くにはなってるかと思います。

20年前にオフィシャルサイトを開設以来、世界中からアクセスが殺到し、ニューヨーク、イタリア、ロンドンなどから招聘があり、2011年ニューヨークのブロードウェイギャラリー、2015年のロンドンのブリックレーンギャラリーでの展示会を実施しました。当然私は、経大卒なので芸術のアカデミックな教育は全く受けておりません(苦笑)。よって『デッサン』なんかできません。当初から全くの『我流』でやり続けています。現在は5年前からロンドンのエージェントと契約し、プロのアーティストとなっています。私の絵は、インスタグラムで見られますので興味ある方は是非覗いてみてください。インスタグラムは5年前に開設以来ほぼ毎日描いてる絵を掲載しています。ほとんど数分で描いてる絵です(苦笑)

※インスタグラム:

<https://www.instagram.com/masaaki.1117/>

※オフィシャルサイトwww.masa-aki.com

ps:実は私はずっと歌(詞も曲も)を作ってバンド活動を続けています。写真は2年ほど前の神戸チキンジョージでのワンマンライブのです。

(兵庫県神戸市)



山口マサアキ(39回)

この10月より縁のあったボーイスカウトのボーイ隊(小学5年～中学3年)の隊長を引き受けました。今後の展開に期待と責任の重さを感じています。

芸術会本部の先輩後輩、芸術会関係クラブの先輩後輩、そして40期生の皆さん!次の同窓会総会で是非お会いしましょう!若き学長が率いる母校経大を応援しましょう!

(兵庫県西宮市)

楽しく過ごしています!

里村 喜好(40回)

経済学部II部を卒業した私は、現在、73歳。今は公務員生活を終えて、年金生活です。無理せず、ボランティア活動を楽しんでいます。

本棚には、当時給付された奨学金で購入した文学全集(日本・世界)があります。恐い妻は、「早く処分せよ」と言います。しかし、思い入れのある私は、「読破するから置いとく。」と答えて何とか残っています。しかし、約90冊のうち18冊しか読めていません。まあ、目が閉じるまでには読もうと思っています。

そう言えば、卒業後十数年たっても、よく試験の夢を見てうなされた記憶があります。さすがに、今は見ませんがね…。

さて、令和2年8月、新型コロナの影響で中止になっていた少年サッカーの市内での公式戦が解禁となり、コーチ(ボランティア)を務めている我がチームは、強豪チーム相手に善戦を繰り広げたが、結果は8チーム中6位。

しかし、向上心ある彼らは、次の大会に向け練習に励んでいます。そんな子供達と共に汗を流し、元気をもらって楽しく過ごしている。

(兵庫県芦屋市)



近況報告

廣畑 恵俊(旧名 長喜代次)(39回)

役所を停年退職後、地元の福祉法人のデイケアセンターで、宿直員として10年余勤めている。この施設は12の各部屋にそれぞれ12名が入居し生活を営んでいる。別の施設では、真夜中にコールが鳴り救急車の手配、家族への連絡と朝まで眠れない日もあったが、ここは認知症の人はおらず、脳梗塞の経験者数名で、予断を許さないが、気楽に業務を果たしている。大樟会の担当事務局や編集委員の皆さんのお蔭で毎年冊子を届けて頂き感謝の外ありません。卒業後、半世紀になろうとしておりますが、古希を過ぎ年男となった今年、原稿依頼に応えるべく近況報告とさせていただきます。玉置ゼミの労働法を学び、合気道に励んだ日々がなつかしく思い起こされます。

(和歌山県田辺市)



コロナに負けるな

植村 亮介(41回)

1975年(昭和50年)3月経済学部を卒業した植村亮介です。入江正ゼミに所属し、体育会柔道部にも所属していました。今、新型コロナウィルスが蔓延しており、学生諸君は登学もままならず、オンライン授業での大学生活を送っていると聞きます。早く収まってほしいものです。

私が入学した当時は、学生運動が収束傾向にありましたが、なお、セクトの学生(?)がヘルメットをかぶり、竹の棒をもって学内を走り回り、時には、正門を封鎖し、大学構内に我々学生が入れない状況を作っていたのを思い出します。

さて、卒業して45年近くの時間が経過しました。人生のたったの4年間のふれあひしかなかった大学生活だけれど、この時に出会った同級生は今どうしているのかな。まだ、現役でバリバリと活躍しているのかな。元気でいればなによりと思っています。

今、私は、課外活動で得た柔道の経験から、柔道部員の応援や柔道愛好家の昇段試験の審査、柔道の各種大会運営に協力しております。また、同窓会では、大樟体育会が開催するゴルフの集まりで、大好きなゴルフに興じ、会長の山本様や硬式野球部OBの岡本様等、他課外活動団体OBともふれあひをさせて頂いております。

小さな出会いが絆を作り、大きな幸運をもたらすといいますが、今後も良き出会いを求めて人生を送りたいと思っています。

(兵庫県神戸市)



縁を大切に! そして母校の応援団に!

朝比奈 洋(40回)

「古希」を迎える齢になりました!(まだ若い!)70年にわたり、家族、友人等々、大勢の人々にお世話いただき、今に至りました。今の世、何か物足りなく感じます。食べ物等、物質的にたいへん豊かで、平和ですが、何か人と人との関係が希薄になり、地域での付き合いが少なくなり、孤立化が進んでいるようです。その要因は、皆が孤立化を望んでいる訳ではないが、縁を大切にしていこう行動を進んで行わないためでしょう!各自が積極的に、隣人に働きかけていくことが、今、必要でしょう!皆、幸せになりたいと思っています。しかし、幸せになるためには、周りの人が幸せになって初めて幸せになれるのでしょう!



古希の懐想

橋本 和佳(41回)

昭和44年入学、50年卒の私もアツと言う間に古希を迎えました。現在も霞が関ビルの三井不動産グループに勤務しております。大学時の思い出は現下のコロナ禍の様な大学紛争と休校でしたね。



自身の思い出は休学・留年し横浜港からソ連船、シベリヤ鉄道、悪名高いソ連旅客機イリュージンでモスクワ経由、ストックホルム着の現地解散、片道切符ツアーで始まりました。道程は俟約を兼ね和独、和英辞典を携えたスウェーデンからひたすら南ドイツ・ミュンヘンを目指した1か月のヒッチハイカー人旅です。この時に受けた人の情けは生涯忘れられません。今も会話はいいのですが街中で苦労している外国人旅行者を見つけたら細やかな恩返しらしき事をしております。現地ではワークパーミッションも無しでアルバイト探しの飛び込み訪問、ビアレストラン等の職をゲット、小銭を貯め欧州各地の小旅行、傍らドイツ語学校通学やらで多忙な一年でしたが手金で異文化に触れた、この若い時の経験がその後の人生、特に波乱の多い証券マン時代を主に営業の前線で定年まで無事勤め上げることができた事に感謝です。

終わりに私の生涯スポーツに触れます。柔道を高校から始め現在講道館六段、東京都柔連に属し丸の内柔道倶楽部で週2回の稽古、年4～5回の試合出場、日本マスターズでは昨年の福井大会まで5連覇中です。少々きつい稽古の中で捻挫・脱臼はありますが病気になるもの今のところ一切寄り付きません。これも生涯スポーツの御蔭と感謝の日々です。(千葉県市川市)

リハビリと趣味にいきる

大田 弘(42回)

本学を卒業して早44年、現在66歳?になり、まだまだ元気ですが50歳少し前に難病の後縦帯骨化症にかかり6回にわたる手術で下半身麻痺になりました。さらに追い討ちをかけるように大腸癌にかかり、腹膜炎も併発して3回の手術になりました。今では下半身麻痺が少し残り、週に1度リハビリに通っています。杖があれば一時間は歩けるまでに回復し、大学の行事や新たにできた南大阪支部の設立に関与することができました。数年前からは自己流ですが、短歌や詩、俳句に川柳とはまり、日夜考えを巡らせて試行錯誤しています。お陰さまで幾度かは新聞に掲載され、自分の名前が出ていないか、日々新聞を見るのが楽しみです。これからも益々頑張っていく所存です。(大阪府藤井寺市)

事業承継

吉村 雅由(42回)

30年来精魂を込めて育ててきた社員10名足らずの不動産会社を、事業承継の一つの方法として今年(令和2年)3月に社員に譲り、私自身は大阪市内にオフィスを設け、週4日(月・火・木・金)通っています。アイドルタイムは40年来クラブを握っても一向に上達しないゴルフを月4回程度と、昨今のコロナ禍のなか、健康保持の観点から今年の4月より始めた二上山(大阪府と奈良県の境に位置する標高517mの初心者向けの山)で週2回程度の登山に励んでいます。



先日行きつけの本屋でマックスウェーバー没後100年というタイトルの本を購入しました。恩師である故倉辻平治先生や、倉春会の先輩や同級生・後輩のことを想いつつ、また楽しかった3回生・4回生合同のゼミ旅行のことや、難解なウェーバー研究の発表討論会のことなど思い出している今日この頃です。倉辻先生は亡くなられて久しいですが、倉辻先生を偲ぶ会など開催されたらと思っています。(奈良県北葛城郡)

67歳から!!

加地 民樹(42回)

67歳の9月、仕事を辞めました。かつこのええ辞め方やなかったけど、14年間お世話になった農業機械の会社でした。僕、在学中は落語研究会にいました。その頃のしゃべくりや草草が仕事に活かされてたのかな? お客さんとの話、楽しかったですわ。ホンマ。今んとこ、何んにもしてませんが、しばらくの間は、体調を戻すことに専念しようと思ってます。嫁さんも仕事を辞め、二人だけの暮らしです。久しぶりに一日ずっと顔、突き合わせてます。これがちよいとかないまへんけど、昔、エキスポランドで知り合った頃のように、楽しくまいりましょと、嫁さんの買った車であっちこっち行ってます。四国は愛媛から出て来て50年近く、大したこととして来なかったけど頑張りましたよ。僕も!! 子供3人、孫3人仕事からは離れましたが、またしゃべりとギターに挑戦ですわ。楽しなかったら人生やおまへんで!! そうは思いませんか。これからもそのまんま生きて行きますわ。ホナサイナラー! (兵庫県姫路市)

繋がりを大切に!

青葉 伸昌(42回)

卒業して45年、あと2年で古希を迎える齢になりました。4年前に大動脈瘤が見つかり早期発見・手術で一命を取り留めました。「健康であることの大切さ」を日々ジョギング、年2回(神戸、西宮)のハーフマラソンに参加しています。学生時代の下宿仲間の先輩・後輩と毎年旅行を楽しんで来ましたが、今年はコロナの影響でリモート懇親会での実施になりそうです。現役の時はバドミントン部のマネージャーをし現在は事務局のお手伝いをしています。一昨年の11月に創部65周年式典・懇親会を開催し多数の大学関係者に参加して戴きました。今もなお仕事の関係で先輩達との交流も有り経大との繋がりは私の財産です。終わりに本学並びに大樟会の益々のご発展と皆様方のご健康をお祈り申し上げます。(兵庫県神戸市)



今があるのは…

太田 茂(43回)

私は、兵庫県北部地域の朝来市に住んでいます。朝来市は、「天空の城 竹田城」で有名になった街であります。昭和52年の春に卒業し、「和田山町役場」に奉職しました。平成17年度から合併で「朝来市」となり、平成26年度末に定年退職しました。



朝来市議場の自席にて

大学では、「伊藤ゼミ」で国際金融論を学び、クラブ活動は「証券研究会」に所属していました。大学時代の一番の思い出は、クラブ活動であり、部の部長として、また、関西学生証券連盟の副会長として、多くの仲間と交流できたことが今の大きな礎になっています。和田山町・朝来市通じて、仕事は都市計画・まちづくり事業・財務管理などを歴任し「朝来市理事兼都市環境部長」で退職しました。

定年退職後は、再任用職員を約2年間勤め、現在は、一期目の「朝来市議員」、議会選出の「朝来市監査委員」として朝来市のまちづくりに精励しています。

今があるのは、学生時代のゼミ、クラブ活動で知識だけでなく、社会の見方、多くの友人を得たことが、何事も中途半端な私を、何事もトライできる人間形成を育てていただいたと、大変感謝しています。今後の大阪経済大学の益々のご発展をお祈りします。(兵庫県朝来市)

近況報告

八尾 英規(43回)

大学を卒業して40数年、60半ばを過ぎました。私の人生に最も大きな影響を及ぼしたのは、大学時代だったでしょうか。4年間グリークラブに所属し、友と歌い、語り、酒を飲み、今考えれば楽しい充実した日々でした。その後小学校教師を目指し、通信制の大学で学んだ後、36年間教師をしてきました。

「汝が悲しみに我は泣き、吾が喜びに君や舞う、惜みて励め我が青春を」。

学生時代に飲み会でよく歌った逍遙歌の一節です。まさにこのような生活をさせていただいた経大時代でした。

現在、定年退職をしてからご縁があって、大樟会常務理事の役をいただきました。毎月1度は大学へ行き、他の理事さんと共に同窓会の仕事をさせていただいています。

大学時代にいただいたご恩に対し「感謝と恩返し」のつもりでこれからもこの活動を続けていきたいと思っています。(大阪府岸和田市)

支部長を引き受けて

山西 喜久(44回)

私は2020年1月に逝去された花岡支部長のあと3か月空席になっていた北河内支部の支部長職を2020年4月から引き継ぐことになりました。事務局長時代から支部の運営については、支部役員の皆さんと一緒に関わってきましたので、今後も少しでも支部のために役に立てば良いと思っています。ただ、2020年は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、支部として例年行っていた総会をはじめバスツアーやカラオケ大会等の懇親会行事が、全て中止になり残念で仕方ありません。これは、同窓会本部をはじめどの支部でも同様だと思います。北河内支部では、総会以外の行事も楽しみにしてくださる会員がおられますので2021年は開催できればよいのになと思っています。今後は、新型コロナウイルス感染が終息することを願い、支部活動の運営について同窓会本部にご指導いただきながら、支部役員と一緒に考えていきたいと思っています。

(大阪府交野市)



コロナ禍の中で

漣 順市(44回)

昨年度から市役所を定年退職後再任用も終え、年金生活となり、退職者会、歩こう会、友人との親睦会、旅行等大いに退職後の第二の人生を過ごしておりました。大学は空手部に所属しておりましたが、卒業後からバドミントンを始め、42年ほど続けており、指導員となって35年以上市民体育館で一般市民対象に指導しておりました。

ところが、新型コロナウイルスにより、市民体育館でのバドミントン教室も3月から休講となってしまいました。毎週活動していた教室がなくなったので、何もしなければ、このままでは再開時に動けないと思い自主トレーニングを始めました。ジョギング等したこともなかったのに3日坊主にならないように頑張りました。その結果体重4キロ、ウエストも4センチ減りました。11月からはバドミントン教室も再開されますので、感染に注意しながら大いに体を動かそうと思っています。

(大阪府吹田市)



退職後の生きがい

北島 通吉(44回)

平成27年で仕事をリタイアしました。在職中からなかなかできなかった事で大型バイクで関西一円の国道、府道、県道をくまなくツーリングしています。大型バイクに乗って5年で各地域を4万km走りました。



体が元気な内はできるだけ関西のいろいろな地域を走り気候、風土、景色を楽しみバイクの躍動感を味わいながら安全に品格のある走り心掛けて残りのバイクライフを楽しみたいと思っています。在学中は重量挙げで活動しておりました。元々筋肉を鍛え上げる事が大好きで卒業後も時間をみつけて継続トレーニングしています。退職後もより一層信念と情熱をもって体の続く限り筋肉と体型を維持したいと思います。家の中でも種々のトレーニング器具をそろえてバーベル、ダンベル、ゴムチューブ、ハンドグリップ、バット、木刀等を使用してトレーニングしています。家族にはあきれ果てられてしまっていますが……。

(大阪府摂津市)

つながることの大切さ

野瀬 隆行(46回)

経営学部在学中、恩師(近藤秀麿先生)に大きな影響を受け、教職の道を志しました。卒業後は、出身中学校の社会科の臨時講師として勤務しながら、小学校教諭の免許を取得しました。その後、30数年間小学校の教員として勤務し、学級担任だけでなく、学校経営の在り方など様々な事を経験しました。



在職中は「大樟教育研究会」に参加し、懐かしの母校で、教職を志望する学生たちと懇談するのが楽しみでした。

退職後は、教員時代お世話になった地元の子育て支援センターで勤務することになりました。子育て中のママや3歳未満の子どもたちと、エプロン姿で「アンパンマン体操」を踊るなど、楽しい日々を過ごしました。

現在は居住地のコミュニティセンターで、リトミック教室や高齢者教室など幅広い年齢層を対象にした講座の開設や、イベントを企画するなど、人と人とのつながりを大切にしたい仕事をしております。

(滋賀県東近江市)

継続は力なり

一ノ宮 勝己(46回)

私は昭和55年に27歳で大学を卒業しました。卒業を期に9年勤めた会社を辞め、故郷の大分県日田市に戻り両親と一緒に暮らし始めました。当時既に2人の子供が居ましたので取り敢えず稼がねばなりません。土木会社に2年間勤めましたが、自分はもっと別の仕事やりたいと思っているとき、父の知り合いが三井生命の支部長をやっていて誘われ生保セールスマンとしてスタートしました。しかし、御存知の通り、生命保険は売り難い商品ですので何度も辞めようと思いました。メ切も近いある日近所の幼馴染に「保険が取れん」と泣きついたら「僕が入ってやるべし」と言われ契約となりましたが、この時、自分がこの仕事を途中でやめる事は友を裏切る事になると思い、以来38年間保険セールスとして頑張ってきました。現在は日田駅裏に事務所を構え長男夫婦と3人でやっています。「継続は力なり」と申しますが、続ける事に価値ありと思うこの頃です。(大分県日田市)



散歩道

松浦 公祐(48回)

人の人生は散歩道。時には道端にある花を愛で、時には石ころに躓き、まっすぐ行くように見えてなかなかうまく行かない散歩道。今日は今日で、明日は明日で予想もつかない方向に行ったりもする。時々振り返りつつも、やはり歩き出さずにいられない。

止まれば他人に追い越され、早く進めば他人にどやされる。行き場のない散歩道。しばらくは立ち止まり、花を愛でていたいと眺めるも、景色を眺めていたいと思いをはせるも、やはり前を向いて歩かなければならない。方向が逸れてしまったことに気づくも、遅すぎてやっかいになることも。また目的や方向が変わることもあるが、やっぱり歩いていかなければならない。落ちこぼれることもあるが、ある切っ掛けで立ち直り、また挫折するくり返し。どうもやっかいでならないものである。先人はいかに乗り越えてきたのであろうか、いつのまにかどこか似ている散歩道。人間は仕事で生活の糧を得て、子を育て、死んでいく動物だ。

(福井県坂井市)

役目を終えて

岡田 信吾(48回)

定年退職前に国家資格取得に挑戦し合格、それを機に前職を退職。独り住まいする90歳の父親の介護に悩んでいる時に就職の声がかかり、令和元年5月から高松に住まいを移した。平日は高松、週末は実家の三豊、月に一度大阪へ帰る三重生活。帰阪時以外は自分の時間がなく、コロナ禍でそれもままならず、引き受けた仕事が新聞配達管理で、配布員が配れない時は酷暑も風雨も関係なく自ら配る生活が続いていたが、9月23日に父が永眠。ひとつの役目を終えて高松で働く意味がなくなり、来年3月で会社との契約を解消し大阪へ帰ることにした。残り5か月、四国を満喫しようと思う。



大学で稲原先生の交通論ゼミを選択し、卒論は香川県を走る琴平電鉄を取り上げた。現在国内最古の営業列車として、レトロ電車が特別運行されている。今夏乗車はできなかったが、琴平駅で勇姿を見ることができた。レトロ電車も2021年5月までに役目を終えようとしている。

(香川県高松市)

回想:学費値上げ反対活動と学びなおし

野村 和男(49回)

経大を卒業して、早37年の歳月が経つ。当時は経済学部、経営学部の1部と2部の構成。各学部400名と100名で、1000名弱が門をくぐり巣立っていった。入学してから学内試験前に学費値上げ反対運動が起こり、学生側と大学側との交渉が続いた。結果的には大学側が折れたかたちになり、大学側にしても本学の学生の質の高さを見せられて嬉しく思ったのではなかろうか。学内試験はレポート課題試験となった。私は先輩たちの論理的思考力と行動力の凄さを知り、またそのような先輩方を誇りに思う。今日に至っても、何ら変わることはない。



現在は「学びなおし」として、放送大学に編入学で＜心理と教育コース＞を卒業し、認定心理士と心理相談員(中央労働災害防止協会)を取得しております。公認心理師と大学等・各学会認定の心理士資格取得者卒業生で大樟心理士会設立と日本心理学会大会主催校になれば、学生の士気向上となり知名度が高くなるのではなかろうか。(大阪府富田林市)

母校への想い

上田 敬二郎(52回)

私は1962年に大阪で生まれ、52期生として経大の門をくぐりました。学生時代は多くのことを学びゼミの恩師の考え方に共感しました。クラスの2人と意気投合してその友達関係は今も続いています。学生時代から障害のある人の書いた詩に曲をつけて歌う「わたぼうしコンサート」のボランティア活動に参加しています。4年間の大学内外での経験は人生の宝物であり私の血肉となっています。



卒業後15年間、ゴルフ用品販売会社で働きました。時代はバブル。楽しいことも苦しいことも経験し、その後福祉の道へと転職しました。ヘルパー2級の資格取得から15年、介護福祉士の資格取得から4年が過ぎました。そして、障害者介助の仕事から老人介護へと変わり、今も奮闘しています。

大学で学んだことで実社会に通用することは、いろいろな考え方があることを知っていることだと思います。大樟会の常務理事の仕事も経験して、全国の卒業生がそれぞれの地域の支部で大学を誇りに思っていることが理解でき、ますます母校への想いが強くなりました。今後も自分の住む地域の支部活動を通じて母校に貢献できたらと願っています。

(大阪府豊中市)

同窓の素晴らしさを伝えるために

三津 辰雄(65回)

私は2018年12月、同窓生・職員の方々、クラブ・サークル、ゼミや年齢は関係なく、大阪経済大学に関わる全ての皆様を繋ぐグループ「つながるちから」を結成いたしました。

昨年5月には「つながるちから」のFacebookページを開設し、大学関連の情報配信や会員の相互交流を深めることができる場を設けました。4名でスタートした「つながるちから」は、2020年10月の時点で120名を超えています。



昨年はコロナ禍の影響で親睦会を活発に行うことができませんでした。この活動を通じ、多方面で活躍する先輩・後輩の皆様から多くの刺激や感銘を受けることができました。私はこの経験と同窓の素晴らしさを若い同窓生に伝えていきたいと考えております。

大樟会では愛知支部の副支部長を拝命致しておりますが、「つながるちから」の親睦会に参加している若い同窓生を大樟会の参加に繋げてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(愛知県名古屋市中)

「澁江」購読料のお願い

自らの購読料で「澁江」を育てよう!

皆さまのあたたかいご理解とご協力に感謝いたしております。引き続き購読料へのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※同封の振込用紙をご利用ください。振込手数料は不要です。

流通建築リース事業

暮らしに密着した商業施設づくりを通じて、地域の活性化に貢献しています。



規格建築事業

子どもからお年寄りまで、だれもが快適に利用できる建物を建設します。



リーシングソリューション事業

立体駐車場建設や車、福祉ロボットなどのリース、レンタル、シェアを推進します。



環境緑化事業

ビルや商業施設の緑化など、多様なシーンで自然との共生をプロデュース。



大和リースは、事業を通じて持続可能な社会に貢献します。

私たち大和リースが目指すのは、社会の課題をビジネスで解決し、人と環境にやさしい持続可能な社会をつくること。大和ハウスグループの一員として「規格建築」、「流通建築リース」、「リーシングソリューション」、「環境緑化」の4つの事業を通じ、さまざまな提案をカタチにしてきました。進化し続ける社会のニーズに応える私たちの取り組みに、終わりはありません。これからも時代の一步先をゆく提案で、みなさまの暮らしにさらなる豊かさをお届けします。

規格建築
事業

流通建築
リース事業

リーシング
ソリューション事業

環境緑化
事業



Daiwa Lease®
大和ハウスグループ

大和リース株式会社

本社 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 ピップビル
〒540-0011 Tel 06-6942-8011 Fax 06-6942-8051
www.daiwalease.co.jp



尼崎支部

尼崎支部だより



- ①開催日:2020年2月19日(水)
- ②開催場所:尼崎商工会議所
- ③出席者:22名
- ④来賓:本学・山下総務部長、大樟会・竹中事務局参与、角脇総務部長、伊丹支部本庄副支部長
- ⑤コメント:ご来賓の方々から、大学と大樟会の近況報告並びに、尼崎の支部長は全国でも1番の若さということで、支部活動への激励を頂戴しました。議事では会計報告を行い、満場一致で承認いただきました。懇親会は、支部長選りすぐりの商品が当たる「お楽しみ抽選会」を開催し、とても和やかに懇親を深めることができました。

副支部長 福島裕規(65回)

但馬支部

但馬支部総会を開催



こんにちは。大樟会但馬支部事務局長の垣江重人です。本日11月3日に朝来市の「和山ホテル」にて但馬支部総会を無事開催しましたことをご報告申し上げます。本総会を開催するにあたり、大樟会本部様からはお祝いや資料提供をしていただきまして誠にありがとうございました。

総会の議長は、60回卒の真狩直哉氏に務めてもらいました。参加人数は21名です。但馬地域各所から駆けつけていただきました。懇親会では、参加者一人一人が、近況報告を行うなど、大変なごやかで楽しいひと時を過ごしました。

最後になりますが、本学並びに大樟会の益々のご発展をご祈念いたしまして総会開催のご報告とさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

事務局長 垣江重人(47回)

徳島支部

2019年度支部総会報告書



2019年度徳島支部総会が2020年1月25日(土)午後6時30分からホテルクレメント徳島で総勢28名(来賓2名)の出席者で開催されました。榎本孝支部長、大阪経済大学総務部長・山下一佳様、大樟会常務理事・田中伸治様よりご挨拶をいただきました。

事業報告 ※2019年1月19日 野々宮充造(株)ファブリック相談役(37回卒)による第6回講演会(出席者26名) ※11月3日 ホームカミングデー参加(参加者6名)、愛媛支部との交流会 ※5月25日 57回ゴルフコンペ(参加者9名)、11月30日 58回ゴルフコンペ(参加者8名)を徳島CC月の宮コースで開催。吉田稔光氏(55回卒)、米津憲一氏(37回卒)がそれぞれ優勝。恒例の懇親会のビンゴゲームは尾上通孝氏(66回卒)、三原克哉氏(73回卒)、藤本大邦氏(80回卒)の若手が担当し、たいへん盛り上がりしました。我が支部の人材の豊富さとメンバーの若返りを改めて確認いたしました。

◇吉報として我が同窓会メンバー吉岡宏美氏(41回卒)が初代徳島大正銀行の頭取に就任されました。◆訃報として、長年にわたり同窓会活動に多大なご尽力いただいた野々宮充造氏(37回卒)が昨年お亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。

事務局 川真田博敏(42回)

部会

税理士大樟会

第29回定期総会開催

ーコロナ禍で、例年の出席者は大幅に自粛ー

2020年7月9日(木)午後3時より、ハートンホテル心斎橋本館「あやめの間」で定期総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により出席者は会員13名のみで、例年出席いただく大学関係者や社労士大樟会員の出席は自粛していただきました。

総務部長松下先生の司会で中坪会長の開会の挨拶、この一年間の物故会員への黙とう、会長の指名により檜垣前会長が議長に選出されました。

議事は第1号議案令和元年度の事業報告及び収支決算報告がされました。次に第2号議案令和2年度事業計画及び収支予算案が平岡事務局長から報告されました。第3号議案では役員の改選の件が堀田副会長から上程され、3議案が一括審議され、満場一致で承認されました。

最後に、甲斐副会長から閉会の挨拶が述べられ、会議は1時間足らずで滞りなく終了しました。

広報担当副会長 福田重実(49回)



中坪会長挨拶

23期生の集い

23期生会



23期生の会は2020年2月16日(日)正午から母校のJ館2階第3会議室において開催された。13名の出席者のもと、物故者に対する黙祷から始まった。23期生代表世話人の西本さん、ご来賓の大学の崎田常務理事、大樟会の竹中事務局参与の挨拶があり、岡田さんの乾杯の発声の後、懇談に入った。

13名の近況報告では、85歳という年齢を感じさせない「老いてこそ人生」「年はとっても花は咲く」と意気盛んなスピーチばかりであった。中締めは常深さんの恒例の「感謝のうた」と「よか・・・の舞」で目出たくお開きになった。来年も23期生会は2月の第3日曜日に開催します。

幹事 志水利通(23回)

柔道部OB会総会並びに現役学生歓送迎会

柔道部OB会



2020年2月22日(土)、大阪経済大学E館7階において、OB会員15名参加のもと、柔道部OB会総会を開催し、議案の審議および報告を行いました。事業報告、会計報告、事業計画、予算案等が審議され、いずれも承認されました。報告事項では、

中田副会長が退任、後任には川元信夫副会長、松田記幸副会長の両名が選出され、承認されました。

2020年度をもって5名が卒業・卒部、2020年度新入部員5名、また2019年度中の物故者の報告がありました。総会の後、大樟ラウンジにおいて、OB会員16名、現役学生20名が集い、歓送迎会を開催しました。歓送迎会では、安田会長、今年勇退される大橋部長、桂監督から、はなむけや激励の挨拶の後、下垣氏の乾杯の発声で懇親会がスタート、卒業部員の挨拶、記念品の贈呈、新入部員の紹介、最後に竹本幹事長の万歳三唱で閉会としました。

事務局長 天野康弘(46回)

37期池内ゼミ生再会

37期池内ゼミ



2018年に第1回37期会(山本隆造世話人代表)が10名余りでスタートし、昨年の第2回は28名の出席で盛り上がりました。その中に池内ゼミ生3名が49年ぶりに再会! 今年、第3回37期会を楽しみにしていましたが、コロナ禍で叶わず。それでは、ということで3人が10月1日、北新地の「湯木」で再会することになりました。

経営経済研究会の部長だった石川修三氏、副部長の古川正民氏と池内信行先生の懐かしい話題、経営経済研究会の活動、池内ゼミの思い出、そして同ゼミ生の近況はどうなのか等、話は尽きることなく、3時間はあっという間に過ぎていきました。積もる話は次回にということで再会を期してお開きとしました。

吉本秀雄(37回)

支部だより、OB・OG ネットワーク他について

2020年春以降、コロナ禍で大樟会総会をはじめ多くの支部総会、支部活動やOB・OG会、同期会等の開催が中止・延期となりました。このコーナーでは、開催された数少ない支部総会、OB・OG会を掲載しました。

2021年もまだ先行き不透明な情勢ですが、コロナ禍が収束し、以前のように総会、支部総会、OB・OG会など各種行事が再開されるようになれば、次号で紹介したいと思います。

同窓会ホームページもご覧ください!

同窓会活動をより身近なものとして活用いただくために、ホームページを作成しています。年間行事予定、本部だより、支部だより、OB・OGネットワークなど、多彩なコンテンツを掲載し、情報発信しています。

また、住所変更の申請も手軽にできるようになっています。ご活用いただき、ご意見ご感想をお寄せください。

ホームページアドレス

<http://www.osaka-ue-denko.com/>



大阪経済大学大樟会

検索

ゼミ短信

先生方からのメッセージ

※原稿は2020年にいただいたものです。(敬称略・順不同)

伊藤ゼミ、卒業生の皆様へ

伊藤 大一

こんにちは、伊藤です。大学はCOVID-19の影響で卒業式、入学式も中止となり、春学期は全面的なウェブ授業とこれまでに無い困難に直面しています。新入生は一度もキャンパスに来ることなく、春学期が終わりました。信じられないような事態です。秋学期より、ゼミや基礎演習は対面授業再開されますが、大講義はやはりウェブ授業です。

私もウェブ授業やっていますが、PCに向かって一人でしゃべり、一人でボケて、一人でツッコミをいれていると、たまに寂しくなります。そんなときは二人の娘の写真を見て元気を取り戻しています。皆様も、このCOVID-19に罹らぬよう、ご自愛ください。(経済学部准教授)



我がゼミの特徴

半田 裕

人間科学部に置きまして、「スポーツマーケティング」を専攻研究しております半田裕と申します。大学の専任教員になりましたのは2018年4月からになります。

経歴としてはネスレ日本、IMG、アディダス、ナイキという外資系企業でもマーケティング畑にて経験と実績を積んできました実務家教員になります。

スポーツの持つ権利・コンテンツを如何に企業の事業活動において活用するか?という、その手法をマーケティングの見地から考察することが我がゼミの特徴となります。

基本作業はマーケティング活動ですので対象企業の業種は問いません。ユニークな課題解決ができる人材育成を基本にゼミ活動をしております。よろしくお願いします。(人間科学部教授)



チャールズ・スロンソンを御存知ですか

黒坂 真

卒業生の皆さん、お元気ですか。私は縄跳び、ジョギングなどを続けています。十数年前は淀川の側道をよく走っていました。今は当時ほど長く走れませんが、継続は力なり、と思っています。以前はジョギングの合間に逆上がりをやっていたのですが、目が回ってしまうのでやめました。

皆さんはチャールズ・スロンソンという米国俳優を御存知ですか。50年ぐらい前ですが、スロンソンが「ウーン、マンガム」としゃべるCMが流行しました。髭剃りクリームのCMだったかと思います。スロンソンは映画「荒野の七人」「大脱走」「雨の訪問者」「レッド・サン」などに出演しています。「レッド・サン」では三船敏郎、アラン・ドロンと共演しました。

スロンソンは50代になっても代役を使わないで、アクション・シーンを自分でかなりやったそうです。若い頃から、トレーニングを欠かさなかったのでしょうか。私はスロンソンを見習いたいと思っています。スロンソンの親はリトアニアから来た移民だったようですから、スロンソンは移民二世になります。母語はロシア語だったのでしょうか。英語を母語のように話せるようになったのは少し後だったそうです。私にはまったくわかりませんが、英語が得意な方なら、スロンソンの話し方からロシア語訛りを感じるのでしょうか。ロシア語と英語は随分違うように思いますが、英語のうまいロシア人は多い。スロンソンは若い頃、ペンシル



バニア付近の炭鉱で働いていたそうです。時折、you tubeで米国の番組を観ているのですが、スロンソンの生涯についての番組がありました。スロンソンはアメリカン・ドリームの典型のような方でしたが、苦勞人でした。最晩年は大変だったようです。インターネットは世界を大きく変えましたね。自分の若い頃を思い出すと、隔世の感があります。

(経済学部教授)

withコロナの教育研究活動

高 瑞紅

新型コロナの影響で、ほとんどの学会や研究会はZOOMなどを利用したオンライン開催となっています。移動の面倒がなくなるなど、恩恵を受けることがありますが、メリットだけではなくありません。ひらめきを生む機会が減ってしまうことは懸念される問題の1つだと思います。セッションの合間や懇親会で様々な人と交流する中で、ひらめきやいいアイデアのヒントを得ることは多くの人が経験したことがあるのではないのでしょうか。ひらめきを生むきっかけとなる偶発は、ヒット商品や発明につながる逸話やエピソードでも語られることが多いです。他方、学生も同じ問題に直面することを余儀なくされています。多様な考えに触れる直



接的な交流が減っています。偶然からひらめく機会をいかに提供するの、模索が続く今日この頃です。

(経営学部教授)

コロナウイルスと大学

橋谷 聡一

まず、OB・OGの方で、コロナウイルスと戦っている方に、感謝と労いを申し上げます。

コロナウイルス流行で大学の業務は、一気にIT化が進みました。教員も教材の作成に大幅に時間がかかっているのが現状です。

併せて、ウイルスというコントロールできない事象により強制的にIT化が進められたという意味において、時代の転換期にまさに居合わせているのかもしれません。大学生は行動範囲が広い、なかなか教場での講義に踏み切れませんが、どこで学んだかより何を学んだかが教員学生ともに問われる時代、大学名より教育の質が問われている時代なのだと思います。どこの大学の出身かは知らなかったけれど、優秀だと思ったらあの人は大経大出身者だった、と言われるような教育に努めたいと思います。

(経営学部准教授)



ピンチをチャンスに

北市 記子

先日(9月25日)秋学期の卒業式が行われ、私のゼミからも二名が無事卒業の日を迎え母校を巣立ってゆきました。

当日、式に出席して大変驚いたことがありました。ゼミ学生のうち一名が、卒業生代表の大役を務めていたからです。この時期に卒業する学生は、留年など何らかの事情で春に卒業できなかった人が多いのですが、彼もそんな留年生の一人でした。

今回、不本意ながら秋卒業となったことで、一生の思い出に残る「晴れ舞台」を経験することとなった訳です。

帰り際「孫にも語れるエピソードができたね」と言うと、彼は小さく笑っていました。これからもピンチをチャンスに変え、逞しく生き抜いて欲しいと願っています。

(人間科学部教授)



一日も早くコロナ前の姿に

梅原 英治



2020年度の春学期は新型コロナウイルス感染防止のためにキャンパスは入構禁止。ゼミも講義もオンライン授業で、学生には一度も直に会えませんでした。学生の声が消えたキャンパスはとても悲しく、寂しくて、毎日が空しく、悔しく、腹立たしい日々でした。9月からゼミだけは対面授業に戻り、ゼミ生の顔を見たときはほっとしました。

1996年4月に鹿児島経済大学から大阪経済大学に移って25年。この3月で退職します。大阪経済大学の教員として仕事ができ幸せでした。学生の皆様、教員・職員・同窓会・生協・守衛・清掃の皆様、理事・監事・評議員の皆様、本当にありがとうございました。一日も早くコロナ前の姿に戻ることを祈っております。
(経済学部教授)

上宮ゼミ近況

上宮 智之

光陰矢の如し。気がつけば、本学で11年目になりました。途中、在外研究期間があったので、ゼミはようやく8期目を迎えました。私も気がつけば2人の娘の父となっています。ゼミOBOGの皆さん、お元気でしょうか。

2019年度は、7期生が「なら学生会議」にて最優秀賞と2つの優秀ブレゼン賞を獲得してくれたほか、ゼミOB5名を迎えて就活ガイダンスを開催したり、久々に3学年揃っての夏合宿を琵琶湖岸で実施したり、と充実した1年でした。

今年度はCOVID-19の影響で恒例の夏合宿をオンラインでの交流会に切り替えるなど、例年にないゼミ運営に苦戦していますが、ゼミ生たちと共に新たな可能性を見出すチャンスと前向きに捉えています。

オンラインでOBOG会を実施することも可能となりましたが、もちろん、皆さんとまた普通にお会いできるような日を楽しみにしています。



皆さんからの近況報告もお待ちしております。

(経済学部准教授)

オンライン交流会を企画した7期生夏合宿委員たち

試行錯誤の日々

内山 一幸



2018年4月に着任しました内山です。今年度はコロナ禍もあってゼミ活動が制限されていますが、これまではゼミ旅行や近隣の施設への見学会、ゼミコンパを実施して学生たちと交流を深めてきました。担当教員である私の性格が要因なのかはわかりませんが、大人しいタイプの学生たちが集っている感じがします。私自身は文学部出身で日本史学を専門としておりますので、経済学部でのゼミ運営をどうするかは着任以来、手探りが続いています。さしあたり日本史学の学びを通じて、課題を発見する能力と、読む・書く・話す・聞くという基礎的な能力の涵養に努めていこうと考えております。研究面では本学所蔵の古文書の公開に微力を尽くしております。
(経済学部講師)

コロナ禍前の楽しいひととき

小川 貴之

皆様、いかがお過ごしですか。2019年度は学生奨学論文において、竹内友恵さんが「女性の社会進出と未婚率」で佳作を受賞されました。女性の社会進出の程度を表す平均年収・議員数・管理職者数のデータ

を用いて、それらが女性の未婚率を引き上げたことを統計的に示されました。女性だけでなく、男性にとってもそうですが、生活や人生をより豊かにするには、まだまだ改善の余地がありそうですね!

(<http://www.osaka-ue.ac.jp/keidaigakkai/thesis/>)

2019年度卒業生は実直で優秀な方が多かったです。新聞ヒカルさんは経済学部主席として卒業されました。また、心も優しく、私の研究室は岩岡大智さんが厚意で下さったOne Pieceのフィギュアで溢れております。



(経済学部教授)

卒業論文報告会の打ち上げにて

これからも・・・

小川 悦史

本学に着任して6年目となりました。現在の2年生は6期生で、これまでに3期60名弱のゼミ生が卒業していきました。今年はイレギュラーな年となりましたが、4～5年前と比べると、ゼミ活動の内容も概ね定まり安定的になりました。そう考えると、特に1期や2期生との取り組みは、うまくいかなかったことも多く、いまだに思い出されることが多いです。しかし、おそらくそれはゼミ活動の反省というより、試行錯誤で取り組んだ結果のインパクトによるものと思われる。悩み、考え続けたこと



で、当時の記憶が強く残っているのだと思います。

現在のゼミ生との思い出も残り続けるよう、これからも初心を忘れず試行錯誤で頑張っていきたいと思います。

(経営学部准教授)

ゼミ1期生の卒業研究

苦米地 なつ帆



大経大に赴任して3年が経ち、今年度はゼミ1期生が卒業論文作成に取り組んでいます。コロナウイルスの影響で春学期は直接会うことのないまま、就職活動と並行して個別に研究に取り組んでもらう日々となりました。

秋学期になりようやくできるようになった対面のゼミで気づいたのは、1期生たちがこの半年間でずいぶんとしっかりしてきたということです。研究の進捗報告では以前よりもクリティカルなコメントが出るようになり、内容の濃いゼミができていると感じています。就職活動を経てパワーアップした1期生が納得のいく卒業論文を書き上げられるよう、全力でサポートしていこうと思っています。

(情報社会学部講師)

法治国家において不文律の

もつ意義とは 福島 卓哉



昨年の秋学期から新たなゼミナールがスタートしました。オンラインと対面を併用していますが、環境の変化に対応する必要を強く感じた一年でした。

変化への対応が迫られる一方で、政治の領域においては最近、不文律なるものが前例主義や既得権のレッテルを貼られ、唾棄されつつあるように感じます。米国の研究者の著した『民主主義の死に方』(新潮社、2018年)によると、かの国の民主主義を長らく支え、育んできたのは、相互的寛容や組織的自制心といった不文律であったようです。一介の研究者として、法治国家において不文律のもつ意義を冷静に評価できなければならないと思う次第です。
(経営学部講師)

お世話になった先生からの お元気なお便り

※原稿は2020年にいただいたものです。(敬称略・順不同)

なんとかやっています

渡邊 泉

この便りが皆さんに届くのは、再度新型コロナで振り回されている頃でしょうか。卒業生の皆さんは、大丈夫ですか？ 私も何とか現時点では無事にしています。コロナのせいで今春のイギリス行きは断念し、以後ずっと国内での遠出も控えています。

そんな中、恐らくこれで最後になると思いますが、9月に『原点回帰の会計学—経済的格差の是正に向けて』（同文館出版）を上梓しました。経大に奉職以来ずっと会計の歴史を追いかけてきましたが、昨今の金融資本主義の矛盾の拡大に加え、新型コロナで崩壊の危機に追い込まれている経済とその損益計算構造を支えてきた会計学の現状に、歴史の視点から問題提起をしてみました。さてさて、どんな反応が返ってくるやら。

いま現在の状況について

家近 良樹



今年（2020年）は、皆様方と同様、コロナ禍で予定されていた仕事はすべて延期もしくは中止となりました。そのため、数年前から続いている、ともに九十代老親の看護と介護に割く時間以外は、もっぱら執筆活動に全精力を注いでおります。対象は、幕末維新期の土佐藩のリーダーであった山内容堂なる人物で、彼の生涯を詳しく、かつ面白く描こうと思っております。容堂は、司馬遼太郎さんの小説などで酒豪として知られる人物ですが、一般的には全く人気がありません。が、なかなか魅力的な人物です。刊行されたおりに、一度手に取ってください。お願いします。なお、最近ようやくテレビ等からも声がかかるようになりました。この方面でも頑張りたいと考えております。

社会の混乱にめげずに

山田 文明

早くも退職して四年半が過ぎましたが、隠居してはいません。小さな医院に雇われ、経営事務に追われる日々、その上イチゴ農園を開いて農業労働者になり、さらに北朝鮮問題も継続しています。退職前よりはるかに忙しい毎日です。いえ、在職中も一生懸命仕事をしましたよ。

退職後の世界は混沌へ向かっていますね。みなさんの生活が混沌に向かわないことを祈るばかりです。

八幡市のブリティッシュガーデンで検索してみてください。12月には実りだし、1月からイチゴ狩りを始めます。気分転換にお立ち寄りください。

防災・防疫

六浦 英文

地震、雷、火事、津波、細菌。2020年は新型コロナウイルス（COVID-19）で生活様式やビジネスのあり方に大きな影響が出た。ソーシャルディスタンスという言葉が普及した。大学では、オ

ンライン授業が導入され、教職員も学生も緊急対応を余儀なくされた。（現役であれば、私のような古い人間はオンライン授業に対応するのに四苦八苦したに違いない。）

マスク、体温計、除菌紙、うがい薬などが一斉に店頭から消えたのには驚いた。マスクやワクチンを海外の企業に頼っていたとは知らなかった。利益も大事だが、「国民の安全・健康」を優先してほしいものだ。「災害大国」日本には「防災省」が必要ではないか、という声も聞こえてくるようだ。

毎日1万歩

滝内 大三



コロナ騒動が続いていますが、皆さんお元気ですか。おかげさまで、いまのところ私は健康を保っています。

ゼミの皆さんの呼びかけで、2020年夏に私の喜寿の祝いをしていただくことが決まっていた。

しかし、コロナの騒ぎで延期になりました。久しぶりに皆さんにお目にかかれると楽しみにしていましたが、残念です。2021年の夏には再会を期したいと、毎日1万歩を歩いています。詳しい日時や会場をお知りになりたい方は、1期生の岡静子さんか、同期のお友だちにお問い合わせください。『仲間』も、毎年発行しています。

定年退職しました

片山 麻美子

2020年3月をもって本学を定年退職いたしました。34年間大変お世話になりました。学生のみなさん、教員、職員、また同窓会の方々、ご支援ありがとうございました。元気なうちに旅行でもと楽しみにしていましたが、3月の卒業式前からコロナの流行が深刻になり、自宅にこもる生活が続いていました。現在は隠居生活にも慣れ、散歩や庭いじりを楽しんでいます。週一日非常勤で英語を引き続き担当させていただいていますが、遠隔授業でビデオ会議に慣れるのに一苦労でした。来年には学会や旅行ができるかなと期待しています。

なお、卒業生の皆さんには、経大のkatayama@osaka-ue.ac.jpで引き続き連絡が可能です。みなさんもお元気でお過ごしください。

事は一瞬に決したが…

稲葉 紀久雄

私の周囲で起こったこの一年の出来事の中で卒業生の皆さんの参考になりそうな話題を紹介します。台北市自来水（上水道）博物館にバルトン先生の胸像が再建されることになりました。再建の契機を創ったのは、私です。バルトン先生は、日本の台湾領有直後に台湾の主要都市の水道整備の基礎を築きました。「天の時」は、戦後75年という歳月と新型コロナ禍の勃発。「地の利」は、中国の香港民主化運動弾圧。「人の和」は、現台北市長が優れた医師であったこと。天・地・人が合致し、私が書いた市長宛の胸像再建要望書が市長の心を捉え、事は一瞬に決したのです。でも、要望書は、私の40数年に亘るバルトン研究の成果とも言えるものなのです。





笑顔をもっと
増やしたい。

三倉 茉奈 三倉 佳奈

地域とともに あなたののために。

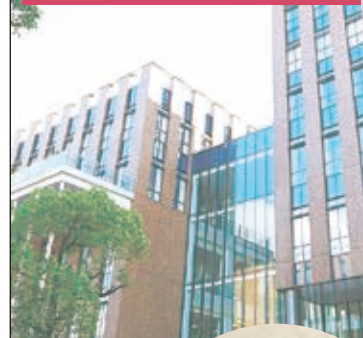
信 頼 で 地 域 と つ な が る
 大阪シティ信用金庫

本 店 / 〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-4 TEL(06)6201-2881(代表)
<https://www.osaka-city-shinkin.co.jp/>

KEIDAI SERVICE

大阪経済大学 100% 出資会社
株式会社 **経大サービス**

経大サービスは大阪経済大学 100%出資会社として、学生目線のサービスや、大学業務の受託を通じて、大阪経済大学の教育研究活動のさらなる発展に寄与します。



つながる力。日替わりお弁当

大棒会ご支援のもと、新型コロナウイルスで影響を受けている1人暮らしの学生へ約3,000食のお弁当配布にご協力させていただきました。

大阪経済大学 オリジナルグッズ

はてにゃん。ストラップ 550円

万年筆 kakuno 1000円

ミニノート 100円

CollegeTEA 実は4学部をイメージしたパッケージデザインなんです / フレーバーもパッケージもオリジナルの学生企画。学生が商品の企画立案を手掛け、デザインや味の選定などに携わったこだわり商品です。男子学生に飲んでほしい、甘党男子が増えているので、甘党男子でも気軽に飲んでほしい、といった願いを込めて、チョコバナナのフレーバーを選びました。

グッズ詳細やご注文はこちら

QRコードを読み取りまたは「経大サービス」で検索してください▶
<http://www.keidais.jp/goods.html>

大阪経済大学卒業生や在学生の採用をお考えになりませんか？
 中途採用やアルバイト採用の支援を行っています。

転職支援

転職のご相談・採用支援はこちら

QRコードを読み取りまたは「経大サービス」で検索してください▶



「売れる商品でも、売らない信念」 今までの日本にない証券会社をめざし 信念を持って走り続ける

いちよし証券株式会社
代表執行役社長

たまだ ひろふみ
玉田 弘文 氏 (61 回)



40歳代でこの大きな会社の舵を取っておられる玉田さんにお会いする前、私は勝手に「順風満帆の人生を送ってこられたのだろうな」と想像していました。しかし、お話をお聞きすると玉田さんの人生は、まさに波瀾万丈でした。「高校入試で、目標としていた公立高校の滑り止めとしていた私学が不合格となりました。幸い、併願の市岡高校に合格できたので高校浪人は免れました。ところが、高1の時突然父親が亡くなってしまいました」。子供の頃から負けん気が強かったと言われる玉田さんは、本学に入学後アメリカンフットボール部に入部されますが「仲間には話しませんでしたので、彼らは私の結婚式まで父親のことを知りませんでした」。そのクラブ活動でもアクシデントがおこります。2回生の時に怪我をされ「4年間スターター（レギュラー）になることもなく、悔しさと共に、その分色々な角度で分析し考える経験ができました」。

卒業後、業界準大手の三洋証券に入社されますが、2年半後に経営破綻してしまいます。「金融業界は『護送船団方式』と表現されていて、最後は救ってもらえると思っていました」。しかし、ここが玉田さんのターニングポイントとなります。「いちよし証券から熱心に誘っていただき、入社することになりました」。市内の今里支店で7年半アドバイザー（営業職）を経験の後、研修部に移り2年間新人教育を担当されました。「この時の教え子達が現在、課長や各地の支店長に育ってくれて、今では私の宝物です」。その後神

戸支店長に就任されますが、わずか11ヶ月で長野県の「飯田証券」へ出向になられます。「地方でがんばる証券会社を仲間として迎え入れ、共に発展していくという『いちよし証券の新しいビジネスモデルを構築せよ』との使命をうけました」。ただし失敗は許されないため「周囲からは『片道切符の出向だ』と言われました」。しかし1年後見事に成功させ、その後、計6社の地方証券との合併へとつなげられました。なんと今では飯田支店が全国トップの支店だそうです。

「20年以上前から当社では『7つのいちよし基準』を定め、お客様のためにならない商品は売らないと宣言しています。さらに、昨年の10月より20年ぶりに、お客様のための更なる改革を始めました。これは、まさに身を切る改革で、大きなリスクを伴います。しかし、当社が生き残りさらに発展するため、必ずやり遂げる覚悟です」。最近、金融サービスと情報技術を結びつけた「フィンテック」という言葉をよく耳にしますが、若い玉田さんが代表になられたのには、その影響もあるのですかと質問すると「AI重視なら私ではなく他の方が選ばれたと思います。リアルな対面外交を大切にする、いちよしのDNAをしっかり守り、次世代に伝える役目を託されたのだと思います」。いちよし証券の株主総会は集中日の平日ではなく、参加しやすい土曜日に開催されるそうです。「総会の後には懇談会を開き、株主の皆さんに当社のやり方をしっかり説明させていただきます」。正しい経営をしている自信無くしては発することのできない、力強い言葉でした。

最後に在学生へのアドバイスをお願いしました。「学生時代にしかできない、色々な体験をしてください。そして、たくさんの人に出会ってください。その経験は社会に出た時に、必ず役立ちます」。

(聞き手=広報部部長・田中伸治)



いちよし証券本社が入居する業界の聖地・東京証券会館(日本橋茅場町)

略歴 1971年10月25日大阪市生まれ。1990年3月、大阪府立市岡高等学校卒業。1995年3月、本学経営学部卒業。在学中はアメリカンフットボール部で活躍。土井乙平ゼミ所属。1995年4月、三洋証券株式会社入社。1998年1月、いちよし証券株式会社入社。2020年4月、同社代表執行役社長就任。東証一部上場、資本金145億円、従業員数1089人。入社当時4000億円だった預かり金が、現在2兆円を越えている。本学卒業生20人が在籍している。

Jリーガーのオフィシャルスーツで 母校と繋がった

株式会社ダイドーリミテッド
代表取締役社長執行役員
鍋割 宰氏 (48回)



新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの企業が業績を悪化させ、未だ先行きが見通せない厳しい状況が続く。その最中、2020年4月に老舗の繊維メーカー・株式会社ダイドーリミテッド代表取締役社長執行役員に就任した。

ダイドーリミテッドは、毛織物の「ミリオンテックス・Z」や「ニューヨーカー」「ブルックス ブラザーズ」などを主力ブランドとする紳士・婦人衣料の製造販売、そして小田原にあるショッピングセンター「ダイナシティ」を運営する東証1部上場の中堅企業である。明治12年(1879年)に創業者栗原イネが綿織物の製造販売を開始、昭和16年(1941年)大同毛織設立。同社は昭和39年(1964年)に開催された第18回東京オリンピックで日本選手団が着用した赤いジャケットと純白のスラックス、スカートの生地を提供している。同年、ニューヨーカーを設立。昭和54年(1979年)米国紳士服専門店ブルックス ブラザーズ社と合併によるブルックス ブラザーズ ジャパンを設立。そして平成元年(1989年)商号をダイドーリミテッドに変更している。

鍋割社長は和歌山県のサッカー名門校から本学に入学している。在学中はサッカー中心の生活で、当時の思い出といえば毎日の練習と仲間との寮生活、翌日に試合があっても徹夜で先輩に付き合わされたことなど、良くも悪くもクラブ活動のことしか頭に浮かばないとのことであった。当時からサッカー部は関西では常時上位にランクされ、今でも数多くの卒業生がサッカー界で活躍している。

そんなサッカー漬けの学生生活から一転、卒業後はサッカーから離れ、就職は興味があったアメリカの紳士服ブランド「ブルックス ブラザーズ」に関わる仕事がしたいと大同毛織に入社した。当時は「何年か勤めて、家業(旅館業)を

継げばいい」という軽い気持ちであった。最初の配属は意に反してニューヨーカーの婦人服の営業であったが、「とにかく何事もやってみないとわからない」と自分自身に言い聞かせ、仕事に邁進した。そして、働くうちに社風にも馴染み、「こんな楽しい職場はない。もう少しやってみよう」と思うようになり、家業は弟に委ね東京で仕事を続けた。

若い頃から現場主義を貫き、いち早く市場の流行をつかむため、何度も店先に足を運んだ。また、お客様と接する店頭スタッフの声に耳を傾けることが、いろいろな課題を解決していく上で大いに役立ったという。仕事に対するモットーは「一生懸命」。余計なことを思いながら中途半端にやっているようでは周りは助けてくれない、集中してやるべき仕事をきっちりとやっていけばおのずと評価はついてくるという。自身、社長になることを目指してきた訳ではなく、一つ一つの成果の積み重ねと、多くの人の助けがあって今に至ると振り返る。その話しぶりに実直な人柄が窺える。

大学卒業後、母校との関わりを聞いてみると、帰省時に新幹線の窓から母校の姿を眺める程度とご無沙汰になっていると思いきや、実はサッカーでしっかりと繋がっていたのである。自社の衣料事業を担うニューヨーカーが、Jリーグの名門鹿島アントラーズをサポートし、オフィシャルスーツを提供するサプライヤーとなっている。鹿島アントラーズには本学のサッカー部出身者が数多く在籍し、イベントなどの交流を通じて懇意にするなど、「大経大サッカー部の先輩後輩の皆さんと出会うと自然と話が弾みますよ」と嬉しそうに話す。「つながる力。大経大」を実感できた嬉しい話題であった。

今は新型コロナウイルスの感染がいち早く終息することを願いつつ、社員の安全と状況を打開する手立てを連日、検討中とのことであるが、経営理念である「お客様第一、品質本位」を貫き、この難局を乗り越えていきたいと前向きに決意を述べていただいた。

(聞き手=広報部・天野康弘)



鹿島アントラーズのために開発された特別仕様のスーツ。
防シワ・ストレッチの機能性と高級感を兼ね備えている。

略歴 1959年、和歌山県生まれ。和歌山県立新宮高等学校卒。1982年、本学経営学部卒、大同毛織株式会社(現株式会社ダイドーリミテッド)入社。2017年、株式会社ダイドーリミテッド執行役員、株式会社ニューヨーカー(現株式会社ダイドーフォワード)代表取締役。2018年、株式会社ダイドーフォワード代表取締役副社長。2019年株式会社ダイドーリミテッド取締役執行役員、株式会社ダイドーフォワード代表取締役社長(現任)。2020年株式会社ダイドーリミテッド代表取締役社長執行役員に就任。株式会社ダイドーリミテッドは、東証1部上場。

母校と日本拳法への愛情を 原動力として学生を力強く応援

全日本学生拳法連盟会長
公益財団法人日本拳法会副会長
一般社団法人日本拳法競技連盟副会長
大樟体育会会長
山本 隆造 氏 (37回)



「卒業間近の4回生に、記憶と記録を残してやりたかった」。コロナ禍のもと、全日本学生拳法連盟会長として、全日本学生選手権大会の開催可否に悩んでいたとき、黙々と練習に打ち込む学生たちの様子を各大学から伝え聞いた。大会関係者と選手の意見を集約し、開催を決断。感染防止策を徹底し、2020年の師走に無事大会を終えた。多くの出場選手や大会関係者から感謝の声が届いた。



日本拳法との出会いは本学入学時。勧誘されて日本拳法部に入部した。部員数は40人と多く、2回生のとき全日本学生選手権大会で優勝し、御堂筋でパレードしたのが一番の思い出。キャプテンとして部員を率い、安全を守る責任について学んだ。強い打撃や関節技で、けがや骨折をすることもある。人の命を大事にすること、自らの身を守るため究極まで練習することを心がけた。日本拳法を通して、他の大学の選手と親しくなったり、愛校心を育んだりできたのも収穫だった。日本拳法部は、1971年、72年にも全国優勝している。

卒業後の1972年、コンピュータ編機製造などで知られる和歌山の企業・株式会社島精機製作所に就職。第1次オイルショックによる不況で経営危機が起こったとき、幹部役員に掛け合い、取引先150余社を集めて説明会を開いた。「倒産しません！ 資金繰りはしっかりしている」と強く訴え、銀行がそれを後押ししてくれた。その後、所属していた資材部から、希望する営業部へと異動し、めきめきと頭角を



第65回全日本学生選手権大会で表彰する山本会長

現した。四国営業部所長から、大阪支店長、やがて幹部役員となる。

大阪支店長就任の年に、本学日本拳法部のコーチに就任。監督を経て、現在は総監督。この間、部員数が減り存続の危機に陥った時代もあったが、徐々に成績を伸ばし、現在は全国ベスト8の実力である。

一方で2007年、西日本学生拳法連盟の常任理事に就任。その頃、学生時代山本さんと共に「三羽鳥」と呼ばれた龍谷大学・京都産業大学のOBから「学生たちに、企業の組織論を教えてやってくれ」と声を掛けられたのだ。その後も活動を続け、現在は全日本学連会長ほか、拳法会副会長と日本拳法競技連盟副会長も務める。

本学の学生たちに向け、「スポーツ推薦で入学した部員と一般入学の部員は、競技と学問分野で互いに支え合うこと。また、状況判断能力を身につけ、緊急時に行動できるようにすること。他の大学の学生とも交流して視野を広げること」と助言。「コロナ禍で大変な世の中ではあるが、過去にも、人類はインフルエンザなどの感染症を乗り越えてきた。何か問題が起こったとき、コロナのせいにして諦めるのではなく、どうすればいいのかと考え、前を向いてがんばろう!」と呼びかける。自身も、全日本大会で本学の学生に自らの手で優勝旗を手渡す日が来ることを願って頑張ってきた。

最後に、山本さんから「コロナ禍で苦勞する学生やクラブ活動への支援のため大樟会から母校へ寄付が行われたが、これに対し大樟体育会会長として本学学生になりかわって、深く感謝します」とお礼の言葉があった。

(聞き手=広報部・天野康弘)



略歴 1948年、和歌山県生まれ。1967年、和歌山県立星林高等学校卒業。1971年、本学経済学部卒業。1972年、株式会社島精機製作所入社。1998年、同社西日本・中日本営業統括本部長。2003年、株式会社ニットマック代表取締役就任(2009年、退任)。2011年、西日本学生拳法連盟会長就任、本学日本拳法部総監督。2014年、大樟体育会会長。2015年、全日本学生拳法連盟会長。2019年、一般社団法人日本拳法競技連盟副会長、公益財団法人日本拳法会副会長。本学評議員。

町おこしのキーパーソンは、 豪華寝台列車「瑞風」に着目した

「瑞風」とまちづくりの会代表
島根県クラブ実業団バレーボール連盟理事長
島根県バレーボール協会副理事長
島根県レクリエーション協会副会長

持田 (旧姓松本) 康史 氏 (40 回)



持田さん(右)と鈴江さん

町おこしには必ず仕掛け人がいます。今回訪問した島根支部の持田さんは、まさに松江市宍道町の仕掛け人です。「宍道町は美しい自然や歴史的な風情、文化や文化財を有していますが、大きな観光地に挟まれ寂れた状況でした。私が『宍道まちづくり協議会』の会長に就任してすぐに『瑞風』が宍道駅に停車するというニュースが飛び込んできました」。「瑞風」はJR西日本が運行する「美しい日本をホテルが走る」をコンセプトとした豪華寝台列車で、関西と山陰、山陽を結ぶ夢のような旅を演出します。町の賑わいを呼び戻す好機と捉えた持田さんは「『瑞風』とまちづくりの会」を立ち上げ、代表に就任されました。「瑞風」が宍道駅に到着すると、呼び掛けに応じた地域の皆さん100人以上が小旗や横断幕を持って出迎えます。中でも、宍道高校の生徒さん達が自主的に始めた観光客への「シャッター押しますボランティア」は有名です。「かなりご高齢のお客様が、私達にむかって両手を合わせて下さった時には、胸がジーンとしてしまいました」。出迎えの様子はテレビ、新聞等マスコミでも多数紹介されました。お見送りの後には、近くの公民館で「茶話会」が始まるそうです。「『瑞風』が地域の貴重なコミュニティの場を作り出してくれました」。

そんな持田さんが「大学時代の一番の思い出は軽音楽部での活動でした」と楽しそうに話されます。軽音楽部の



瑞風と持田さん

発表会「ライトミュージックコンサート」は、一流ミュージシャンのコンサートにも使われていたサンケイホールで行われ、その時の感動は今でも忘れられないそうです。4回生の時に結成した4人組のバンドは、有名なシンガーの前座を務める程のハイレベルで、プロダクションからスカウトされたそうです。「でも、私も他のメンバーも進む道を決めていたためお断りしました」。もしそちらに進んでおられても、きっと成功されていたと思います。

しかし、生まれ育った島根のために働きたいとの思いが強く、JA共済連に就職されます。共済不動産の業務担当部長を最後に退職されましたが、今も直営の「ホテル玉泉」のアドバイザーをされています。本日のインタビューは「ホテル玉泉」のロビーをお借りしましたが、ここには、営業部次長の金沢和幸さん(63回)とフロント主任の鈴江俊紀さん(76回)もおられます。「JA共済連には、他にも富田勲(58回)がおります」とのこと。「つながる力。」そのもので、頼もしい限りです。

在学生には「何か人生の目標となるものを見つけてほしい。そのためにも学生の本分である勉強を疎かにしないで下さい。社会に出てから後悔しても間に合いません。もうひとつ、クラブ活動や趣味など気分転換に必要なものも見つけてください。特にクラブ活動で得られる人間関係は今後の人生の宝物になります」とのアドバイスを頂きました。

ところで、島根県のホームページに「社会教育功労者として文部科学大臣表彰受賞」と掲載されています。お聞きすると「色々やったら、ご褒美をいただきました」と笑われました。

(聞き手=広報部部長・田中伸治)

略歴 1952年2月3日島根県松江市宍道町生まれ。1970年島根県立松江南高等学校卒業。1974年本学経営学部卒業。在学中は軽音楽部に活躍。巡政民ゼミに所属。卒業後、JA共済連に就職。共済不動産総務部長、同業務担当部長等歴任。

「はやぶさ2」は新たなミッションを受け 彼の手になる部品と彼の夢を載せて 再び宇宙へと旅立った

株式会社ムラコー
代表取締役社長

村上 達哉 氏 (74 回)



2020年12月7日、本日お会いする村上さんのご自宅のある松山市のお隣、伊予市へやってきました。本来は松山市の工場でお会いする予定でしたが、先日電話があり「現在、機密性の高い特別な仕事をしているため、部外者の方は立入り禁止なんです」。そう、彼の会社は、昨日無事小惑星から貴重なサンプルを持ち帰った「はやぶさ2」の部品も製造する特殊なメーカーです。

まずは子供時代の事からお聞きました。「私は5才から空手を始め、小学2年生の時初めて出場した全国大会で3位になりました。しかし、それまで出場したすべての大会で優勝していましたので、悔しくてたまりませんでした。次の年には必ず優勝してみせると必死に練習しましたが、またもや3位に終わってしまいました」。ここでへこたれないのが村上少年です。何とその後、小学5年から中学3年までの5年間連続で全国優勝されました。高校は空手の強豪校に進まれ「まさに空手漬けの3年間でした」。卒業時には日本中の大学からオファーを受けたそうです。「東京の大学への進学がほとんど決まっていたのですが、大経大に進学された先輩から連絡があり『高校と同じことの繰り返しではなく、違う形で空手に取り組まないか』と誘われました。大変尊敬する方の誘いでしたし、夢と一緒に叶えたいと思いました」。大経大空手道部を全国レベルにするという目標のために頑張られた結果、2部から1部へ昇格し、なんと団体戦で全国ベスト16位になられたそうです。「強豪大学なら当然全寮制なので、自由な時間はほとんど無かったと思います。時間と心の余裕ができたためなのか、いつの間にか学内で出会う沢山の方と友達になっていました。そこで、新しいサークルを立ち上げました」。何と参加メンバー 100人以上の大サークルが誕生し「大樟祭に出店した店は、とんでもない利益を上げました」と思い出を語ってくださいました。

卒業後、大手シャッターメーカーに就職されますが「なぜか、50人の新入社員の中で、私1人だけが出身地の愛媛

支店に配属されました」。そこでも本領を発揮され、入社1年目にして社員3600人の中で利益率1位になられました。

転職は入社5年目に訪れます。「祖父母の米寿祝の席で、このままでは来年の創業100周年を前に会社をたたむことになる。私が会社を辞めて帰ってくるなら別だがと言われました。経営状況も芳しくないと分かっていたのですが、会社を無くすわけにはいかないと決心しました」。この会社は元々、神社やお寺の屋根や金具などを金属板で作る板金屋さんとして創業されました。「その後工業板金や精密板金にシフトし、私が帰った時には社寺の仕事はほとんどやっていたませんでした」。ところがなぜかその年に、四国有数の神社である「椿神社」の仕事が舞い込んできたそうです。「偶然にも、伝統の技を受け継いだ古参社員が1人だけ残っておられ、仕事を教えていただきました」。今では、社寺の仕事が会社の収益の中で大きなウエイトを占めているそうです。「当社は昔ながらの体質で、営業は一切やっていませんでした」。村上さんは、5年間で培った営業力で新規の顧客開拓を行い、短期間で数倍に増やされました。「当社の顧客は建築関係が主ですので、勤めていた会社でお世話になっていたお客様が多くおられ助けられました」。

将来の夢をお聞きすると「今は小さな町工場ですが、伝統の技と最先端の技術を併せ持つ特色を生かして大きく発展させ、上場を目指せるような会社で育てたいです」と力強く宣言されました。

最後に在学生へのメッセージをお願いしました。「私は言霊ことだまという考えを大切にしています。夢や希望を口から出せば必ず叶うと信じています。ですから、マイナスの言葉は決して口に出しません。又、人生には数々の試練や壁が待ち受けていますが、逃げることなく乗り越えて下さい。その先で必ず新しいご縁が生まれます」。

来年一年分の仕事はすでに受注済で、第2工場も計画中和のこと。「一緒に夢を追いかけてくれる後輩を待っています」との熱い言葉もいただきました。

(聞き手=広報部部长・田中伸治)



村上さんが手造りした鋳金具

略歴 1985年7月10日、父親の仕事の関係でタイ王国生まれ。2004年、私立おかやま山陽高等学校卒業。2008年、本学経営情報学部卒業。高松亨ゼミ所属。大手シャッターメーカーで営業職。5年後に退社し大正元年創業の家業で、社寺の伝統金具から、「はやぶさ」、「はやぶさ2」、「イプシロン」の部品まで手掛ける金属加工メーカー、株式会社ムラコーに入社。株式会社ムラコーは、資本金1千万円、従業員10名の町工場である。

愛知から全国に発信を

大樟会愛知支部長
いそずみ やすひこ
五十棲 保彦 氏 (32回)



愛知支部は全国56支部の中でも歴史ある支部で、戦後間もない1947（昭和22）年に設立。当時は静岡、愛知、岐阜、三重の4県にまたがる東海支部として活動していた。愛知支部になったのは1999（平成11）年からであり、2017（平成29）年には70周年を迎えている。五十棲支部長はこの伝統ある愛知支部の6代目支部長を2011（平成23）年から務め、今年で10年目を迎えている。

元々は京都の出身で就職後、東京、九州、名古屋と転勤し、名古屋に移り住んで35年になるそうだ。大学当時は歓楽街の多い十三から通学し、クラブは現在大樟会の中でも現役支部長の多い写真部で活動していた。写真部では将来社会に出てからためになる社会勉強を数多くさせてもらったと振り返る。ゼミは竹林ゼミを選択、卒業時は薬品業界での「再販制度と価格維持の現状」という薬品価格の実情に一石を投じるテーマで卒業論文を書かれている。

卒業後は父親の会社を継ぎ、ニチガンに就職。再編、合併が激化する玩具業界に身を置くことになった。この業界は次々とヒット商品の開発をすることが使命とされ、常に新しいアイデアを求めて奔走、自身も「アナログからデジタル」に頭を切り替えていったという。68歳でタカラトミーの子会社を最後に退職したが、その後も名古屋大学教育学部附属の中高一貫校で警備の仕事を続けている。ここでは月



全日本大学駅伝(2016年)に出場した本学陸上競技部を沿道で応援する愛知支部と三重支部、岐阜支部の皆さん

1回の交流会で教育者と酒を酌み交わしながら親交を深めているという。

同窓会に参加するきっかけになったのが当時会社に入社していた同窓生であり、現在の仕事も同窓生の紹介で通うようになり、今でも経大の「つながる力。」が継続されている。

愛知の支部長は初代の岡田佐市支部長から錚々たる方が就任されてきたが、自身が支部長を務めて、支部自慢の活動は、母校が13年振りに全日本駅伝に出場するのを機に企画した応援の集いであるという。スタート地点の熱田神宮の西門大鳥居から伊勢路までの沿道に経大の幟をはためかせての応援は宣伝効果は絶大で、未把握の卒業生から沿道で声をかけられたり、応援後に電話があったりと、『繋がる経大を実感するには一番の企画ですよ』と嬉しそうに話す。

今年は設立以来欠かすことなく続けてきた支部総会が新型コロナウイルスの影響で中止にせざるを得ない状況になってしまったが、そのため結果的に支部長を永く続けられたと前向きに捉えている。愛知県は全国的にも上位の人口増の県で、地元に戻っている卒業生や転勤で愛知県内に住んでいる卒業生の発掘に努めて、大樟会、愛知支部を盛り上げていきたい。また、今一緒に支部活動に尽力してもらっている三津辰雄副支部長はITに長けた人物で、FacebookはじめSNSを活用して、卒業生を発掘してつながりを広めていく後継者に期待を託す。愛知は東京と大阪の中間に位置し、愛知が盛り上がれば、大樟会全体が盛り上がっていくことになる。愛知支部、大樟会への熱い思いは尽きることはなかった。

（聞き手=広報部・天野康弘）

略歴 1942年10月5日、京都市東山区生まれ。大阪市立淀高等学校（現・淀商業高等学校）卒業。1966年、本学経済学部経営学科卒業後、木のおもちゃのメーカー（株）ニチガン入社、50歳で服部玩具（株）に転職、その後、タカラトミー（株）の子会社トイズユニオン（株）を再生。

就職氷河期世代の反骨精神で、 「二つの本業」に取り組む

フィットネスパーソナルトレーナー
イラストレーター

ていしま かずひろ
亭島 和洋 (本名・和彦) 氏 (65 回)



今回から「澱江」の表紙イラストを担当する亭島さんは、挿し絵を手掛けた絵本「パパの柿の木」で、第20回日本自費出版文化賞グラフィック部門賞に輝いたイラストレーターです。一方で、2020年にトレーニングルーム「HAGURUMA」を開業し、身体機能向上や健康増進をめざす人をマンツーマン指導するパーソナルトレーナーとしても活躍されています。

亭島さんは、子どもの頃から絵を描くのも体を動かすのも好きで、中高生時代はサッカー、本学入学以降は町の道場で日本拳法を続けています。卒業後営業マンとして就職されましたが、何事もポジティブに捉えたい彼の思いとは真逆の会社であったため、2カ月で退社されました。「折しも就職氷河期の真っ盛りで、周りは大反対でした」。その後、大手スポーツクラブでアルバイトを始め、インストラクターの研修を受けられます。バイトから準社員、そして正社員になろうかというとき、パーソナルトレーナーとして独立する道を選択し、米国のライセンスなど関連資格を取られました。

転機は、30歳を前に左腕を骨折したときのこと。「自分にとってマイナスな出来事が起こったとき、それをプラスにできないかと考えてみます。じっと回復を待つだけなのはいやで、専門学校に入りイラストを学びました」。卒業後、工夫を重ねてデジタル技法を用いた独自の画風をつくり上げられました。

トレーナーの仕事の続けながら、まずはネットを通して挿し絵などの仕事を受注されました。イラストは趣味として続けることもできましたが「プロとして人の役に立つレベルになったかった。トレーナーとイラスト、どちらも本業です」と言い切られます。「基本を学んだうえで自分なりにアレンジしながら技

術を磨いていくという点は、どちらも同じだと思います」。

絵本「パパの柿の木」は、谷口真知子さんが1985年の日航機墜落事故で夫を亡くした経験をもとに執筆・出版。「谷口さんをトレーニング指導していた縁で、挿し絵のオファーを受けました」。事故後に谷口さん家族の心を支えた柿の木が、温かいタッチで描かれています。絵本は新聞にも取り上げられ、2020年には英訳版も発行されて記念作品展も開かれました。

しかしその2020年、コロナ禍が世界中に広がりました。一般的なトレーニングジムは窓が少なく、三密になりやすいため敬遠されました。ここでまた、逆境に対する反骨精神が頭をもたげます。「巣ごもりによる運動不足、健康意識の高まりを鑑みて、窓の多い小規模トレーニングルームをオープンしました。オンラインでの指導も行いますが、換気など周到的なコロナ対策を講じ、完全予約制で一人ずつ対面のトレーニングを行っています。お客様個人とのつながりが強いので他のジムとの競合も少なく、次第に口コミで広がっています」。

在学生へのアドバイスをお願いすると「日進月歩のIT技術などを使って、仲間と起業シミュレーションをしたら、サークルを立ち上げるとか、学生時代にしかできないことに挑戦してほしい」と話されます。

本号の表紙は、本学のシンボルツリー・大樟の木を描いたもの。たくさん子どもたちが、幸せの青い鳥ではなく大樟のてっぺんをめざして登っています。その一人が亭島さん自身のようにも見えます。

(聞き手=広報部部長・田中伸治)



感染防止に配慮したトレーニングルーム

略歴 1976年、兵庫県生まれ。1994年、私立育英高等学校卒業。1999年、本学経営学部卒業。大手スポーツクラブで17年間インストラクター、パーソナルトレーナーとして勤務。2020年、トレーニングルーム「HAGURUMA」開業。一方、2005年、WAOクリエイティブカレッジで1年間イラストを学び、絵本や挿絵などを制作。「OMMオフィシャルカレンダー2017アートコンペ」グランプリ、絵本「パパの柿の木」で2017年日本自費出版文化賞グラフィック部門賞など受賞。

寄稿(要旨)

大好きな大阪で母校に貢献し、 そして今、故郷・松山で地元尽くす

株式会社ケアジャパン 顧問
 有限会社マルコク 代表取締役
 国西 良昌 氏 (29回)



1940(昭和15)年、四国・愛媛の松山に生まれました。中学3年生のとき、夏休みに東京でボーイスカウトの全国大会があり、私が愛媛代表に選ばれ参加しました。そこで全国から集まった仲間と共同生活をする中で、世間の広さ、自分の行動範囲の狭さに目覚め、一度県外に出て、いろいろな経験や勉強をしてみたい、と思い始めました。

愛媛県立松山南高等学校時代は、登山部にのめり込み、たびたびケガをして親に心配をかけました。そのため、「大学では、山岳部はやめてくれ」と釘をさされました。また、親からは地元の大学を卒業し、愛媛県庁に就職することを期待されていました。当初、東京や大阪に出ることを反対されましたが、「留年はせず、4年で卒業したらすぐに帰郷する」という条件でやっと許しを得ました。

経大時代は、実はひそかに山岳部に入部する予定でしたが、60年安保の影響や学生生協設立に関わったため、入部のチャンスを失いました。しかし、2回生のとき、どうしても「山」が忘れられず、クラスの有志でワンダーフォーゲル部を設立しました。

経大卒業後は、親の意向に反して、日立金属商事株式会社に就職しました。最初の赴任地は、九州・福岡でした。当時は、「石炭から石油へ」のエネルギー革命時代といわれ、私は炭鉱関連会社をまわり顧客開拓を行う営業活動を担当しました。営業エリアは九州全域なので、運転免許を取ろうと教習所の夜間コースに通いました。しかし、仕事が遅くなり受講できなかったこともあり、免許取得に苦労しました。結局、九州には14年間勤務しました。その後、静岡・東京・広島など、各地に転勤しましたが、なぜか大阪には縁がなく、愛媛にも戻ることはありませんでした。



第1回日立大樟会(1987年11月)、
最前列右から2人目が国西さん

私が53歳のとき、父親が突然、交通事故で亡くなりました。母一人になり、帰郷するかどうか、ずいぶん悩みました。そのときは、本社からの要請で東京に戻りました。

た。それからバブル崩壊で富山の子会社へ出向の辞令を受けました。富山で4年半勤務したあと定年になり、今度こそ帰郷しようと準備していたところに、経大の先輩から「大学70周年記念事業の手伝いをしないか」と誘われました。「やっとな好きな大阪で仕事をする事ができる。しかも母校で」と思い、ありがたかったのです。こうして、大学の総務部顧問という立場で、毎週、月・水・金と「70周年」の仕事を行い、また、同窓会の事務局長補佐という肩書で、毎週、火・木・土・日と、同窓会の仕事を手伝いました。

このころは、月に一度は郷里に帰って母を見舞っていました。母は、私が定年を迎え、松山に帰ってくるのを首を長くして待っていましたが、自宅で転倒して足腰を痛めてしまい、知人のグループホームでお世話になりました。母が100歳を迎えたのを機に、親から譲り受けた532坪の土地に、私が65歳の時に介護施設を建設しました。母を迎え入れ、また、地域の皆さんに利用していただく決心をしました。介護施設・ハッピー余戸(よし子ハウス)と名付けました。「よし子」は母の名です。現在は、株式会社ケアジャパン顧問、有限会社マルコク代表取締役をはじめ関連企業などの役員を務め、また地元の民生委員なども務めています。

日立時代、私が営業部長をしていたころ、早稲田グリーンクラブの出身で、直属上司の常務から「ベートーベン・第九(交響曲第9番『歓喜の歌』)」の合唱に誘われました。演歌か民謡しか歌ったことがなかったので、家族から「ベートーベンに失礼だ」といわれましたが、特訓を受け何とか歌えるようになり、東京・両国、富山、松山など18回の実績を重ね、現在も継続しています。いつまで声が出るのかわかりませんが、今後も私の趣味のひとつとして続けていくつもりです。



介護施設・ハッピー余戸(よし子ハウス)

※本記事は、当初、広報部から松山の国西さんを訪問し取材する予定でしたが、緊急事態宣言により訪問できなくなったため、急遽、国西さんから寄稿いただきました。なお、原文は長文のため、広報部で要約させていただきました。(広報部)

コンサル企業経営者が持つ もう一つの顔は、 生涯獲得賞金2億5千万円の ポーカープロ



株式会社トウマータルビジネス

代表取締役 ^{とうま} 眞 ^{つぐなり} 嗣成 氏(71回・院75回)

大阪経済大学 教育・研究支援・社会連携部

^{こくしょう} 黒正 ^{ひろふみ} 洋史 部長

司会＝広報部部長・田中伸治（45回）

司会 黒正部長と眞さんの出会いについてお聞かせください。

黒正 入学して間もない眞さんが、教務部へやって来て「学内トップで卒業するために必要な成績と、大学院へ行く方法、税理士になるための最短コースについて教えてください」と質問されました。1年生としては極めて珍しい質問で、驚きました。その後も頻繁に教務部を訪ねてきました。

司会 眞さん、高校時代はどのような進路を考えておられましたか？

眞 高校時代はプロのテニスプレイヤーを目指すほど練習に打ち込み、ほとんど勉強しなかったんです。そこで「大学に入っ



黒正洋史部長

たら勉強する」と決心し、資格取得に向けて大学2年から税理士の専門学校へも通いました。

黒正 大学の成績は優秀で、2年から4年まで給付型奨学金を受けて授業料免除。大学院への進学を決めていたので、3年生では本学大学院の聴講を強く希望し、専門学校と合わせてトリプルスクールを実践しましたね。

眞 国立大学の講義も聴講してみましたが、大経大のほうが面白かった。押し付けではない学生目線の授業が多く、チームに分かれて討論したり、中国の提携大学で実践的に学んだり……。教授の方々と仲良くなって、家族ぐるみの付き合いをさせていただいたこともありました。

司会 大学院へ進学されましたね。

眞 まず本学の経済学研究科で税制を研究し、授業の空き時間に税理士補として父の事務所に勤務しました。その後、北浜キャンパスで経営情報研究科修士課程を修了しました。

黒正 北浜キャンパス社会人大学院経営情報研究科では会計・ファイナンス、財務・IRの高度専門職業人、

金融スペシャリストを養成していますので、将来、税理士として活躍するには幅広い学問にふれ、実務と理論を融合させた学びを強く希望していましたね。

眞 北浜で1年目のとき、勝田泰久先生（元本学理事長・りそなホールディングス初代社長）も講義をされており、それらの講義を少人数制で受けるなど、著名

な経営者の講義に触発されました。

司会 北浜キャンパス在学中に、みずほ銀行へ入行されます。

眞 上場企業の課長代理クラスのキャリア採用枠で、20人の募集に約三千人が応募。面接のシナリオを綿密に組み、その対策が功を奏して受かることができました。

黒正 當眞さんは情報収集能力にたけており、人から得る影響力や吸収力が高いのだと思います。人を巻き込んで物事を運ぶ力があるし、とにかくポジティブです。常に目標があって、ひとつ達成したら、すぐに次の目標に向かっていくのでしょうか。

司会 その後、会社を設立しますね。

當眞 税務だけでなく、総合的にクライアントを支える会社をつくりたくて独立しました。当初の年間利益は1,200万円程度でしたが、現在は2億円ぐらい。経営・会計、生損保、不動産登記・法人設立などのコンサルティングを手掛けています。そのほか、ラーメン店のフランチャイズの会社も設立しました。そして2020年に日本プロポーカー協会も立ち上げました。



當眞嗣成さん

司会 ポーカーを始めたのはいつごろですか。

當眞 10年ほど前、換金システムのない国内娯楽施設で体験したのが初めてです。適性があったのか勝ち続け、海外の大会に参加費無料で出場する権利を得ました。海外でも結果を出し、2年前から主にスーパーハイローラーというトーナメントに参加。ゴルフというマスターズのような大会ですね。

司会 これまでで最も賞金が大きかった大会は？

當眞 2019年12月のEPT(ヨーロッパ・ポーカー・ツアー) プラハ大会で賞金6,500万円。このとき1週間で2度優勝し、計9,500万円を獲得。2020年に3社とプロ契約を結んだところでコロナ禍に突入し、大会は軒並み中止となりました。

黒正 コロナ禍で大会の開催がないとプロの人たち、腕がさびついたりしないの？



会場の HUB CAFÉ (D館2階)

當眞 オンラインのポーカーサイトを利用している人が多いんですが、僕は心理学的に相手の顔色を読み、駆け引きするので利用していません。仕事でも、顧客と話しながら当社が扱うどのサービスがよいのか、ニーズを掘り出してプレゼンします。

司会 経営とポーカーがリンクし、どちらにも有益に働いているのですね。これからの抱負を教えてください。

當眞 会社経営では今後、弁護士・司法書士事務所や不動産業もグループに取り込み、東京に支社を立ち上げて、提供サービスを拡大していきます。ポーカーでは、経済に打撃のあった翌年に開かれ、賞金の端数を寄付する大会に出場するつもりです。また、日本プロポーカー協会として認定プロを養成し、リーグを発足させてスポンサーを募る。プロのeスポーツとして広く認知されるよう努めたいですね。

司会 最後に、在学生への助言をお願いします。

當眞 僕は大学入学時に目標を立てて勉強し、道が開けて、今は自立した余裕のある暮らしができています。いつ頑張るのか、ということを考えてみてください。どこかの時点で本気になり、ものごとに熱意を注いでほしいと思います。

司会 ありがとうございました。



司会=広報部部长・田中伸治

當眞嗣成さん略歴 総合コンサルタント会社経営、プロ・ポーカープレイヤー。1982年8月25日、大阪市生まれ。2001年、私立金光八尾高等学校卒業。2005年、本学経済学部卒業。2007年、同大学院経済学研究科、2009年、経営情報研究科修了。大学院在学中の2008年4月に、みずほ銀行入行。翌年11月、株式会社トウマータルビジネス設立。現在、グループ8社を経営。ポーカープレイヤーとして、2019年に日本プレイヤー・オブ・ザ・イヤー受賞、生涯獲得賞金2億5千万円。2020年、スポーツニッポン新聞社など3社とプロ契約。

公認会計士試験に 3回生で合格し、 監査法人へ就職!

EY 新日本有限責任監査法人
日本公認会計士協会準会員

田中 蘭音也 氏 (86 回)

大阪経済大学・経営学部ビジネス法学科

井形 浩治 教授

司会=広報部・吉仲美智子 (68 回)

司会 田中さんは大学3回生のとき、公認会計士試験合格という快挙を遂げられました。そもそも、どのような志望動機で本学へ入学されましたか。

田中 高校生の頃、大学をいくつか見学した中で、特に学舎が美しく、印象に残ったのが大経大です。高校の指定校推薦枠に経営学部ビジネス法学科が入っていて、仕事に直結した内容が学べそうだったので受験しました。

司会 いつ、公認会計士試験の勉強を始めたのですか。

田中 1回生の秋です。入学して間もない頃、「キャンパスライフは楽しいけれど、それだけの4年間になら

ないよう、何か大きな目標を立てよう」と、気持ちを切り替えたんです。大学の資格講座ガイドを見て、まず日商簿記3級、2級を取得。その後、公認会計士試験の勉強を本格的にスタートさせました。

司会 井形先生との出会いについて教えてください。

田中 ゼミが始まる前から井形先生の講義を受けていたの



ですが、理論の押し付けではなく、航空会社など実際の企業を題材にした興味深い内容だったんです。だから先生のゼミを希望しました。

井形 私の教えているのは経営学なので、直接的な公認会計士試験の指導ではないのですが、公認会計士志望者が3人、ゼミに入ることを希望してきました。面接時、ほかの2人は「ゼミに入って一生懸命、勉強する」と言ったのですが、田中君はすでに資格試験の勉強を始めていて「ゼミをフルに受けられるか心配です」と言うんです。率直でユニークなところに驚きました。

司会 私は大阪市職員として働きながら本学二部で学んだのですが、押し付け型の講義ではなく、一人ひとり

の目的に合わせて柔軟に対応していただいていたのが助かりました。本学の特徴の一つだと思います。

田中 井形先生もフレキシブルに対応してくださいました。ゼミのカリキュラムにはないのに、公認会計士試験出題者の著作・論文をゼミで取り上げていただいたり、服飾が好きなゼミ生のためにアパ

レルの題材を扱ったり……、ゼミ生の興味にあわせて題材をとりあげ、学生の意欲につながる授業をされています。これにより実践的で幅広い視野を得ることができました。

井形 試験出題者のある著作を読んでいくとき、私が理解するのと同じ速度で田中君が付いてきて、彼の能力



井形浩治教授

の高さに驚きましたね。私は、ゼミ生たちを大切な教え子と思っていますし、同時に責任を持たなければいけないと思っています。田中君の公認会計士試験合格はたいへん感慨深く、ケーキを買ってゼミのみんなでお祝いしました。

田中 大経大は教員と学生の距離が近い、とよく言われますが、井形先生も相談しやすく、両親とはまた違った側面からいろんなことを教えてくださって、とても感謝しています。

司会 大学の勉強と受験勉強を両立するのは大変なことです。時間的に、アルバイトはできないですね。

田中 2回生の12月に1次試験（短答式試験）、3回生の8月に2次試験（論文式試験）というスケジュール



田中蘭音也さん

でとても忙しく、図書館にこもって勉強していました。経済面でも、公認会計士試験用の講座受講料は高く大変なのですが、大経大の支援制度はとても手厚く、頑張れば結果を出せば、全額返ってくる場合もあります。

司会 資格取得の充実した支援制度を、もっと多くの学生に知ってほしいですね。また、本学の図書館の蔵書数はかなり充実しているそうですね？

井形 昭和初期の浪華高等商業学校の開設時から大量に収集したようで、総合大学並みの蔵書を誇っています。

田中 私は図書館をものすごく活用しました。シラバスを全部読んで、図書館で関連本をすべて読み、講義の



会場の HUB CAFÉ（D 館 2 階）

出席不足をカバーしたこともあります。

司会 今後の目標と、学生へのアドバイスをお願いします。

田中 今は、目の前の仕事に精一杯取り組んでいますが、前に進んでいくためには目標を立てることが必要だと思っています。苦手な英語を克服して仕事の幅を広げたいし、公認会計士の知識を生かしつつ、介護福祉業界にも関心をもっています。さしあたって、実務経験を経て公認会計士の修了考査に合格する

ことが目標です。在学生の皆さんも、何か大きな目標を見つけて頑張ってください。

司会 公認会計士試験を受ける学生への助言をお願いします。

田中 私は「短期的にネガティブ、長期的にポジティブ」というスタンスで勉強しました。つまり、長期的には自分を信じることが大

切ですが、短期的には改善・努力を重ねていくこと、自分を過信せず行動に移すことが大切だと思います。公認会計士の受験生は、他の大学の学生や社会人など多様な人と関わります。そのおかげで、私も視野が広がったり、考え方が変わったり、さまざまな影響を受けました。これも試験を受ける大きなメリットだと思います。

司会 ありがとうございます。



司会 = 広報部・吉仲美智子

田中蘭音也さん略歴 日本公認会計士協会準会員。2016年、兵庫県立川西北陵高等学校卒業、本学経営学部ビジネス法学科入学。2018年11月公認会計士試験合格。2019年2月、在学中にEY新日本有限責任監査法人に学生非常勤社員の制度があり入社。2020年3月、大阪経済大学経営学部ビジネス法学科卒業。

2020年度の大樟会活動について

今年度は、年度当初から新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、我が国においても一時は非常事態宣言が出されるなど、経済界をはじめ各界で大きな影響を受けた。また、第2波の蔓延の恐れも懸念される中、国内に大きな不安を与えた。こうした状況の中、本学や大樟会においても、大幅に活動が制限された。本学においては卒業式・入学式が中止され、大樟会行事も5月30日(土)に開催予定であった2020年度全国支部長会議及び理事会は延期を余儀なくされた。

本学では、学生の健康と安全の確保を最優先に考え、オンライン授業への全面的な移行を進めた。併せて、学生が就学の機会を失うことのないよう、学生・大学院生に対し一律5万円の就学特別支援金などの対策を決定、大樟会もアルバイト収入や親元からの仕送りが減り、困窮する学生を対象に3,000食の手作り弁当‘つながる力’を無料で配布した。本学と大樟会が一致団結し様々な対策を講じた。

感染拡大が長期化の様相をみせる中、全国56支部及び職業部会等同窓生の皆様方からの温かいご寄付を賜り、‘つながる力NO.1’の精神を体現することができました。感謝申し上げます。



7月18日開催の大樟会理事会
会場では、席をあけて人と人とのディスタンス（距離）を取った

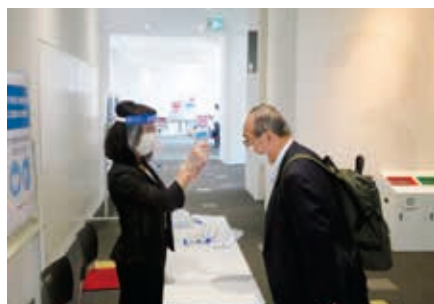
本当に有難うございました。

このように苦しい状況が今も続いています。大樟会（同窓会）の目指すところは変わっていません。変わるところか、その信念は一層確固としたものとなっていると言えます。このような社会の変動に惑わされることなく、大樟会の理念を社会に向けて発信していこうと、限られた時間の中で大樟会は真摯に努力してまいります。

これからも、大樟会（同窓会）のため、大学のため、社会のために、みなさまと一緒に活躍できますよう、ご協力をお願い申し上げます。（大樟会事務局長 角庵勝巳）



新型コロナウイルス感染防止のため、検温・手指消毒に協力を呼び掛けるポスターを受付に掲示



入場時には、全員に検温を実施



あいさつする田村会長（当時）

大樟会事務局スタッフ

事務局スタッフが交代しました。
おいしいコーヒーと笑顔で
お待ちしております。



事務局長
角庵 勝巳



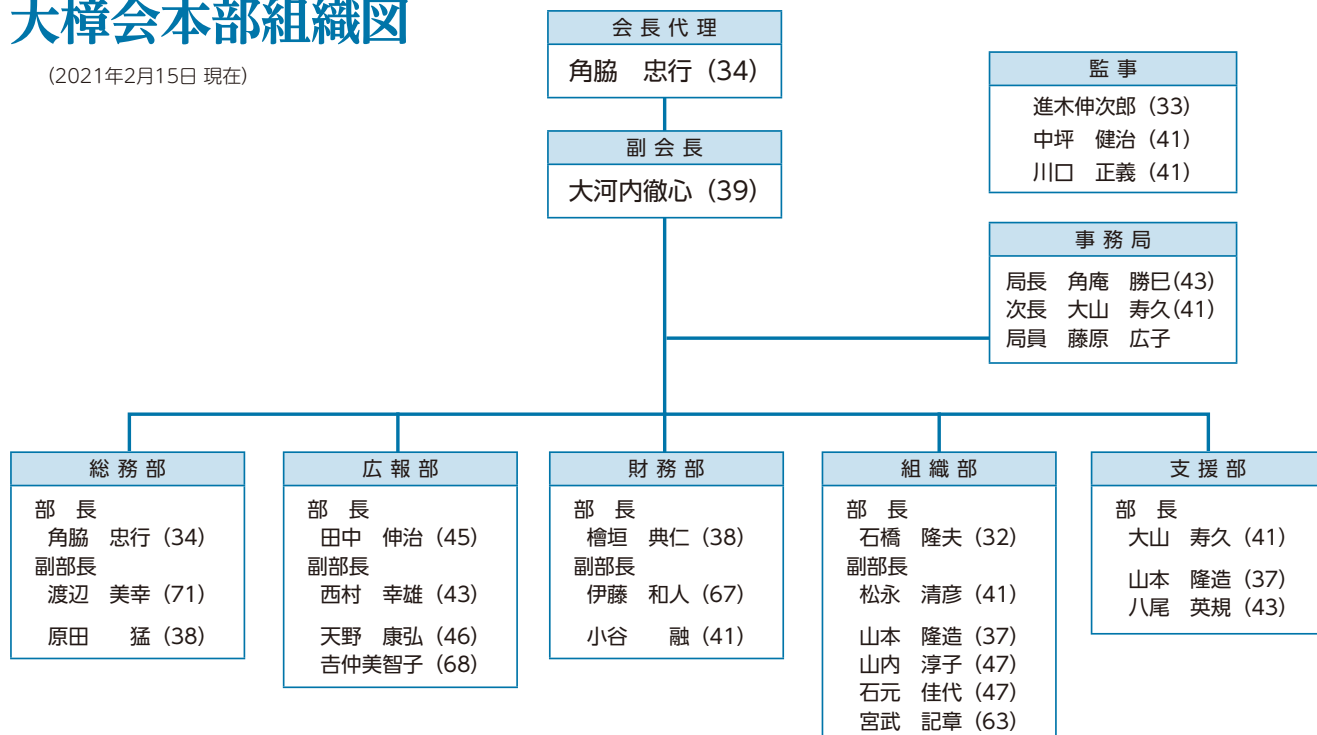
事務局次長
大山 寿久



事務局員
藤原 広子

大樟会本部組織図

(2021年2月15日 現在)



注:()内は卒回

2019年度収支決算書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

(単位:円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	決 算 額	予 算 額	科 目	決 算 額	予 算 額
前 期 繰 越 金	50,955,502	50,955,502	総 会 費	3,805,438	5,000,000
会 費 収 入	59,390,000	60,000,000	役 員 会 費	855,243	1,100,000
総 会 収 入	794,000	500,000	支 部 費	11,865,385	13,000,000
利 息 収 入	182,616	180,000	事 務 費	1,263,286	1,000,000
澱 江 収 入	930,368	800,000	人 件 費	9,374,000	9,700,000
広 告 料 収 入	800,000	1,000,000	旅 費 交 通 費	3,611,160	3,800,000
奨 学 金 収 入	921,400	1,000,000	広 報 活 動 費	10,656,996	12,000,000
雑 収 入	21,600	0	名 簿 調 査 費	348,506	300,000
			学 対 費	11,858,547	12,600,000
			諸 会 助 成 金	1,262,267	1,500,000
			慶 弔 費	184,328	500,000
			予 備 費	0	1,500,000
			スポンサー・学術振興 引当金繰入	10,000,000	10,000,000
			次 期 繰 越 金	48,910,330	42,435,502
合 計	113,995,486	114,435,502	合 計	113,995,486	114,435,502

2020年度収支予算書

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(単位:円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	予 算 額	摘 要	科 目	予 算 額	摘 要
前 期 繰 越 金	48,910,330		総 会 費	4,000,000	
会 費 収 入	59,000,000		役 員 会 費	900,000	理事会・常任理事会・各代会
総 会 収 入	500,000		支 部 費	12,000,000	運営費・支部総会援助
利 息 収 入	180,000		事 務 費	1,200,000	
澱 江 収 入	900,000		人 件 費	11,000,000	事務局人件費
広 告 料 収 入	800,000		旅 費 交 通 費	3,800,000	
奨 学 金 収 入	1,000,000		広 報 活 動 費	10,000,000	
雑 収 入	0		名 簿 調 査 費	300,000	
特 別 基 金 引 当 金 収 入	10,000,000		学 対 費	12,600,000	大学祭・クラブ活動援助他
			学 生 支 援 金	10,000,000	コロナ禍支援
			諸 会 助 成 金	1,300,000	
			慶 弔 費	200,000	
			次 期 繰 越 金	53,990,330	
合 計	121,290,330		合 計	121,290,330	

大樟会支部長・各種部会会長一覧

2021年2月15日 現在

支部・部会名	氏名	卒回	現住所	電話
北海道	池田 正勝	34		
東京	森田 幸伯	45		
富山	老月 邦夫	37		
石川	鍛冶 一英	36		
福井	田安 敏男	38		
岐阜	山根 一男	46		
静岡	大塩 博喜	40		
愛知	五十棲 保彦	32		
三重	池山 英典	57		
滋賀	殿城 幸雄	41		
京都	柴田 俊彦	50		
大阪市淀川	青木 正道	36		
大阪市北	小原 宏夫	38		
大阪市南	吉川 進	41		
大阪市住吉	山本 岩雄	33		
大阪市役所				
北大阪	角野 力	41		
北摂	細井 三郎	35		
北河内	山西 喜久	44		
豊中	田中 功一	42		
池田	松田今朝男	34		
箕面・豊能	吉仲美智子	68		
泉南	塩谷善一郎	39		
南大阪	藤田 鉄夫	40		
堺				
尼崎	松浦雄一郎	70		
伊丹	竹中 亨	32		
川西・川辺	竹本 勇	35		
阪神	秋山 治信	37		
神戸	正岡 健二	36		
丹波	足立徳太郎	36		
明石	池上 照夫	40		
北播磨	伊藤 俊博	32		
但馬	中川 茂	40		
東播磨	宮崎 善人	43		
姫路	芦田 雄二	45		
淡路	赤松 慶久	37		
奈良	中嶋 肇	32		
和歌山	岩田 弘彦	48		
鳥取	本庄 克則	46		
島根	山本 篤治	42		
岡山	松永 清彦	41		
津山	藤井 治則	46		
福山	岡崎 正廣	37		
広島	陰山 秀明	44		
山口	藤原 俊明	37		
徳島	櫻本 孝	35		
香川	鈴木 澄夫	36		
愛媛	二宮 克郎	40		
高知	南 宏道	52		
北九州	植田 達三	52		
大分	寒田 陽	40		
熊本	坂本 純夫	39		
宮崎	堀内 健一	35		
鹿児島	前園 博隆	34		
沖縄	西里 喜明	48		
大樟春秋会	森田 俊作	45		
大樟体育会	山本 隆造	37		
池田泉州銀行大樟会	能多 英明	57		
日立大樟会	山下 徹男	37		
税理士大樟会	中坪 健治	41		
大樟教育研究会	西村 幸雄	43		
社労士大樟会	飯田 政信	35		
大学院大樟会	前田 増蔵	43		
大樟樟政会	西 恵司	35		

2021年度 卒回理事一覧

◎常務理事 ○監事 2021年2月15日現在

卒 回	氏 名					
13	奥村美智子	能口左和子				
14	上野満里子	柴田 悦子	藤川 玲子			
16	酒井 克己					
18	加藤 宏					
23	志水 利通	西本 集一				
24	上野 晃司	大場 謙二	多賀 平			
25	下土井康晴	中平 秀寛	水納 敏也	森川 義一		
26	坂井田雄賢					
27	車野 修三	中 一正	松田 英志			
28	大久保儀臣	鶴谷 利一	平尾 哲男			
29	国西 良昌	米村紀代孝				
30	柏原 知博	神田 博	佐藤 武司	◎田村 正晴	橋本 庫一	
31	木谷 正雄	中村 敏啓	平田 義行	安田 秀雄	山崎 敏輝	
32	◎石橋 隆夫	植村 祐三	桑原 勇臣	小池 勝章	小林 真人	
	竹中 亨	新田 和弘	春木 洋次			
33	○進木伸次郎	西川 嘉紀	松竹 喜満			
34	岡田 輝夫	◎角脇 忠行	竹内 通弘	廣野 義直	藤本 二郎	
	小野 隆	大西 健介	木戸 淳一	近藤 靖太	佐藤 和夫	
35	谷丸 八郎	濱 忍	三木 泰	南 和男	山本 憲章	
36	片山 剛征	木岡 良郎	下垣 恒彦			
	秋山 治信	梶村 貞男	竹本 巧	福田 敏裕	淵上 清二	
37	◎山本 隆造					
	植田 富雄	岡本 久	田安 敏男	橋本 廣	◎原田 猛	
38	本庄 和郎	◎檜垣 典仁	松田敬一郎	森友 通夫		
	秋口 政俊	内田 敏雄	◎大河内徹心	大隅たつみ	北川 茂	
39	西出 省三	福地 利仁	松本 辰郎	矢倉 英一		
40	木村 健治	佐藤 英夫	齊藤 敏明			
	◎大山 寿久	奥村 勝茂	◎川口 正義	◎小谷 融	田中 一良	
41	高塚 邦夫	○中坪 健治	松尾 洋助	森 義晴	安原 教夫	
	山田 正人					
42	市原 幸恵					
	◎角庵 勝巳	刀根 唯誌	中嶋 閔一	廣嶋 健次	南 正治	
43	◎八尾 英規					
44	山田 栄宏					
45	坂本 勝宣	◎田中 伸治				
	◎天野 康弘	岩下 義之	岡筋 政之	上甲 宣史	田島 裕司	
46	大門 由秀	竹本 善久	前田 基美	安田 太	吉田 敏明	
47	◎石元 佳代	河野 順一	西野 宗一	◎山内 淳子		
48	川田 直嗣	河内 龍澈	西平 綾太	山崎 正順		
49	西本 一弘	畠山 昌憲				
50	今井 正弘	柴田 俊彦	山本陵太郎			
51	大谷 忠久	吉里 香織				
52	青山 栄三	上田敬二郎	原田かおり			
53	倉橋 幸三	竹内 秀樹	安村 和久			
54	岡田 隆義	藤原広太郎				
56	久保 雅則	山本 充子				
57	陸野 敬	湯村 徳光				
58	浦尾 雅文	齋 哲弘	中尾 篤也			
59	菊川 和義	米原 秀雄				
61	上田平元茂	竹原林太郎				
62	梅原 猛	山下 一佳				
63	◎宮武 記章					
64	浪花 拓也					
65	石橋佳世子	二宮 勉	三津 辰雄			
66	加藤 正憲	辻 大輔	寺西 博文			
67	◎伊藤 和人					
68	坂口 達也	◎吉仲美智子				
69	上西 政則					
70	富山 芳勝	徳重 和寛	藤田 尚毅	松浦雄一郎		
71	林 辰郎	◎渡辺 美幸				
72	大井 順平	岡本 圭秀	波多 朋美			
73	阪口 美和	松井 啓子				
74	藤田絵里菜	山田 武				
75	谷 力	高田 友美	原田有紀子			
76	服部 貴志	道阪 友裕				
77	久郷 健					
79	八木 大輔					

メインバンク サービス

池田泉州銀行で「年金」「給与」をお受取りいただけるお客さま向けのお得なサービス

年金
お受取り
で

給与*
お受取り
で

ATM*² 時間外手数料

当行キャッシュカード利用による
当行本支店あて振込手数料

0円!

さらに「スタシアサイカ」「ミナピタサイカ」*³をご契約のお客さまは、
コンビニATM利用手数料を月4回までキャッシュバック!!

*1 給与振込は、お勤め先が取引金融機関と給与振込の契約を結んだうえで取扱っているものに限ります。賞与は含みません。

*2 当行ATM、駅ナカATM「Patsat」のお引出しにかかる手数料が0円となります。

*3 スタシアサイカ・ミナピタサイカとは、キャッシュカード・クレジットカード・PiTaPaの機能がついた多機能ICキャッシュカードです。

サービス適用の判定基準など、
くわしくは右記までお問い合わせください。



池田泉州銀行 上新庄支店 TEL.06-6328-2761

(2020年12月1日現在)

庭・No.1

ガーデン&エクステリアで世界のステージへ



やすらぎのある空間づくり

Takasho
<https://takasho.co.jp>

株式会社タカショー

本 社：和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL.073-482-4128
東京本部：東京都千代田区神田駿河台2-9
TEL.03-5244-5650
国内16支店・営業所、海外6支店
タカショーグループ18社（国内5社・海外13社）

祖谷庄千寿庵



私ども千寿庵は四季それぞれの食材を菓子にすることにより、
色鮮やかな日本の春夏秋冬を和菓子を通じて
視覚・味覚共に和を感じて頂けるよう日々邁進しております。

祖谷庄千寿庵発祥「祖谷だんご」は、
栄養価の高い餅きびを使用し素朴な味わいを楽しめることができます。
定番の人気商品「庄わらび餅」は、
わらび粉と阿波和三盆糖を長時間炊き上げるわらび餅。
もちもち食感と上品な甘味が特徴です。
また、日本の四季の美しさを表現した季節商品もございます。
千寿庵自慢の和菓子をぜひご賞味ください。



〒569-0046
大阪府高槻市登町27-1
株式会社 千寿庵
TEL 072-671-3333
FAX 072-671-1455

オフィス創りの総合商社

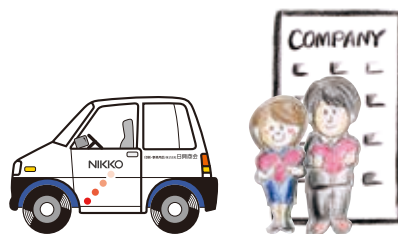
文具・事務用品・印刷・OA機器・オフィス家具

どんなことでも **NIKKO**へ!

NIKKO



株式会社 **日興商会**



コクヨ製品取扱高全国 No.1

本 社 〒660-0892 尼崎市東難波町5丁目10番30号 Tel. 06・6487・1401 Fax. 06・6487・1414 ホームページ <https://nikko.bunguclub.co.jp>
支 店 大阪・京都・神戸・東京・名古屋・広島 他 全18支店1営業所



経大生協では、OB会・研究会などでのお弁当のご用命を承ります。また、パソコン・周辺機器・書籍などの研究用品についても是非生協にご用命ください。お見積りなどお気軽にご相談ください。

大阪経済大学生生活協同組合

〒533-0011 大阪市東淀川区大桐3-16-10
TEL.06-6379-2230 Fax.6379-2232 URL.<https://oue.u-coop.net/>
e-mail oue-coop@hanshin.coop



あらゆる生活シーンで
安心と安全を
提供したい
それが私たち
エースグループの
テーマです。

ACE
GROUP
SINCE 1992

株式会社 **エース警備保障**

[本社]

〒660-0815 兵庫県尼崎市杭瀬北新町4-9-7
TEL:06-6481-0055 FAX:06-6481-0011

[大阪支店]

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-6-20 新栄ビル803
TEL:06-6446-0500 FAX:06-6446-0501

[神戸西支店]

〒651-2412 兵庫県神戸市西区竜が岡1-4-6
TEL:078-969-2007 FAX:078-969-2017

株式会社 **エース警備保障**

<http://www.ace-guard.com>





社史・記念誌 ・自叙伝出版

ご希望・ご予算に応じて
原稿整理のお手伝いから
編集企画をご提案します



安全手帳・ノート ・ハンドブック

企業様の安全管理を
オリジナルのイラストで
分かりやすく伝えます



大信印刷株式会社

www.dprint.co.jp

☆S58卒 畠山 昌憲 hatakeyama@dprint.co.jp

〒531-0076 大阪市北区大淀中4丁目13-11

Tel.06・6451・7631 Fax.06・6451・3735

AIT



株式会社エーアイテイー

本社：大阪市中央区本町二丁目1番6号 TEL 06-6260-3450 FAX 06-6260-3460 ・ 東京支社 ・ 名古屋営業所 ・ 福岡営業所 ・ 新大阪事務所
 <関連会社> 上海愛意特国際物流有限公司・愛特(香港)有限公司・台湾愛意特国際物流股份有限公司・AITC LOGISTICS(VIETNAM)CO.,LTD.
 日新運輸株・日一新国際物流(上海)有限公司・暖新国際貿易(上海)有限公司・青島海新達国際物流有限公司・上海邦達新物流有限公司・蘇州邦達新物流有限公司
 太倉邦達新物流有限公司・NISSHIN(MYANMAR)CO.,LTD.



薬膳石鍋スープカレー



Soup Curry
&
Cafe



豊中市・少路

11:00 ~ 21:30
Lo.21:00

豊中市少路2-9-18 1F
06-4865-5258
毎週月曜定休
大阪モレール 少路 駅 徒歩5分

十九種類の
スパイスが奏でる、
味覚のハーモニー

大阪梅田・堂山町

11:30 ~ 21:30
Lo.21:00



大阪市北区堂山町15-17 アクトIII 1F
06-6312-2588
毎週月曜定休
大阪梅田・中崎町 徒歩5分



企画・デザインから 印刷・製本・加工まで

名刺、ショップカード、ロゴカード、小ロット冊子印刷、
大判ポスター出力、伝票、封筒、挨拶状の印刷、
記念誌、アルバム印刷など。
色々な印刷物のご注文承ります。



90th ANNIVERSARY

新たな価値を創造する



OSHIMA
PRINTING

www.oshima-p.com

大島印刷株式会社

〒554-0012 大阪市此花区西九条3丁目2番16号
TEL:06-6462-0521 FAX:06-6468-3606
E-mail: info@oshima-p.com



活版印刷、バックカーボン印刷、オフセット印刷、
オンデマンド印刷まで

印刷物全般

何でもお任せ下さい。
企画・制作・印刷・製本・加工まで社内一括管理！
コスト削減・短納期を実現!!
まずはお気軽にお問い合わせ下さい。



廣 済 堂

文教ソリューション
KOSAIDO BUNKYO SOLUTION

学校経営を支援する
多彩なソリューションを
ご提供します。

印刷、IT、映像、イベント、人材等の幅広い事業リソースを活かし、
学校案内や広報誌の制作をはじめ、HPや映像制作、eラーニング、
学生のキャリア教育・就職支援、同窓会事務局の運営支援等、
円滑な学校経営をサポートします。

まずはお気軽にお問い合わせください

株式会社廣済堂

〒560-8567 大阪府豊中市蛸池西町2-2-1
TEL 06-6855-1100(代)
<http://www.kosaido.co.jp/>



関西・東海に幅広く展開

農業と園芸、家庭菜園の専門店



農業屋

つくる人と食べる人をつなぐ農産物直売所

農家の産直市場 **みのり**



日本最大級の種の通販サイト

農業屋.com

<http://www.nogyoya.com>



農産物流通事業



「豊かなみのにご奉仕する」という理念のもと、古くからタネ屋として日本全国の種苗会社様とともに、お客様により良い品種のご提案をしてきました。三重県にある自社農場では、タネ屋のノウハウを活かし、野菜苗・花苗の生産を行っています。主に農業屋では農家さんの「つくる」を、産直市場のみでは「売る」をサポートしています。これからも地域の皆様に愛されるお店づくりを行って参ります。

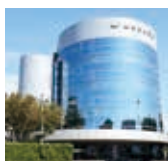


クラギ株式会社

三重県松阪市川井町花田 539
電話:0598-26-1111(代) FAX:0598-26-1113(代)
ホームページ <http://www.nogyoya.jp>



日本のインフラを支え 成長を続ける ジッコウグループ



コンクリート関連資材の総合販売

日本ジッコウ株式会社

TEL / 078-974-1141 FAX / 078-974-7786 URL / <http://www.jikkou.co.jp>



機能性モルタル類の総合メーカー

テクノスジャパン株式会社

TEL / 078-924-1234 FAX / 078-924-0050 URL / <http://www.technosjapan.com/>



コンクリート構造物の劣化調査・診断

建設コンサルタント登録 No. 建 27 第 6748 号

エースコンサルタント株式会社

TEL / 078-920-2251 FAX / 078-920-2253 URL / <http://www.ace-con.co.jp>



代表取締役 佐藤武司(昭和39年 30回卒業)

なにができるんだろう？



夢と希望にあふれた

社会づくりを実現させるために、

わたしたち大成建設は

これから人がいきいきとする環境を

創造します。

地図に残る仕事。*

大成建設

For a Lively World

「がんばらない」経営

当社の経営を一言で表現すると

「頑張らない経営」となります。

「頑張らない」とは、

「怠ける」ということではなく、

「無理をしない」ということです。

つまり、出来もしないようなことを

目標に掲げ、無駄に力を使うのではなく、

基本的なことを

確実に実行していくことが、

会社を継続して成長させることに

つながると考えています。



ケースデンキイメージキャラクター
ちびまる子ちゃん
© さくらプロダクション / 日本アニメーション

会員数4,200万人超!

ケースデンキあんしんパスポート

会員募集中!
加入料・年会費無料!

ケースデンキあんしんパスポートは、お客様に4つの「安心」をご提供するカードです。

1. 「価格」が安心 パスポートのご提示で電池や電球などの小物商品も割引いたします。
※一部値引き対象外の商品・サービスがございます。
2. 「アフターサービス」が安心 パスポートのご提示で対象商品ご購入の際の長期無料保証登録が簡単になります。
3. 「万が一の商品リコール」にも安心 万が一、メーカーからリコール商品がでて、対象商品をご購入されたお客様に迅速にご連絡いたします。
4. 「消耗品等のお買物」が安心 プリンタのインクやクリーナーの紙パックの型番を購入履歴の検索でお調べいたします。



更にアプリなら

最新チラシがスマホで見られる!!



※画面はイメージです。

アプリ限定クーポンも配信!

アプリのダウンロードは App Store や
Google Play にて **ケースデンキ** を検索



※アプリのダウンロードおよび利用に伴う通信料などはお客様のご負担になります。



新製品が安いケースデンキ

おかげさまで全国に500店舗以上展開!!
<https://www.ksdenki.com/>

★住所等を変更された場合は、必ずご連絡ください！

「澁江」は、大阪経済大学大樟会から会員の方（本学卒業生）全員へお送りしていますが、毎年、宛先不明で多数返送されてきます。住所等を変更された場合は、必ず、大樟会本部事務局まで、同封のハガキにて、ご連絡ください（切手は不要です）。その他、電話、FAXなどでも受け付けております。

ご連絡は、下記へ

大阪経済大学大樟会・本部事務局

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8

電話 06-6990-3664（直通）、06-6328-2431（代表）、FAX 06-6328-4564（直通）

メール okusu@osaka-ue-denko.com

また、ホームページからご連絡いただけます。

ホームページアドレス → <http://www.osaka-ue-denko.com/>

大阪経済大学大樟会

検索

大学 100 周年にあたり、古い資料を探しています。

お持ちの方はご連絡お願いいたします。（06-6990-3664）

【事務局から感謝】 2021 年 1 月、福井の低農薬米「ミルキークイーン」を福井支部・野澤雄一さんから寄贈いただきました。ありがとうございました。

● 編集後記 ●

新体制になって初の「澁江」をお届けいたします。

大樟会では、コロナ禍で従来型の活動が制約を受ける中、大学とのより密接な関係性の構築と様々な在学生支援活動を行いました。

「澁江56号」では母校、在学生、卒業生の架け橋となれますように、コロナ禍における母校の取り組み、在学生と若手職員の声、各クラブ活動の現状についてのアンケートなど積極的な取材を行いました。

また、「北から南から」では、会員の声をたくさんいただき、多様な形式での「ズームアップ経大人」など、コロナ禍に対応し充実に努めました。

さらに、表紙を卒業生・亭島和洋さんのイラストに変更し、イメージを一新しました。（P48 参照）

なお、次号「澁江57号」の内容予告については、「SOUHATSU ～創発～」（大学発行）内の「大樟会だより」に掲載する予定です。

皆様には、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

（広報部部長 田中伸治）

「澁江」の由来 初代校長・黒正巖博士が作詞された旧制・昭和高商の校歌（現在の学園歌）の歌詞「商都の東北澁江に臨みて高くそそり立つ 我等が昭和学園は…」から引用された言葉です。ちなみに岩波漢語辞典によれば「【澁江】大阪の淀川。澁水（でんすい）、澁河（でんが）。『淀』は『澁（でん）』に通ずる」と記載されています。